

官報

號外

大正十年二月二十日 日曜日

印刷局

第四十四回 衆議院議事速記録第十六號

大正十年二月十九日(土曜日)午後一時三十分開議

議事日程 第十五號 大正十年二月十九日

午後一時開議

第一 水產會法案(政府提出) 第一讀會

第二 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第三 大正四年法律第十六號中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第四 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第五 煙草專賣法中改正法律案(政府提出)

第六 獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案(政府提出)

第七 大正五年法律第四號中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第八 決議案(內閣不信任ノ件)(武富時敏君外八名提出)

第九 食糧政策及農家經濟ノ維持確立ニ關スル建議案(天春文衛君外十九名提出) (委員長報告)

第十 市町村教育費ノ整理ニ關スル建議案井上角五郎君外十三名提出

第十一 徵兵令事務施行細則改正ニ關スル建議案(植原悅二郎君提出)

第十二 產業組合法及重要物產同業組合法改正並同組合振興ニ關スル建議案土井權大君提出

第十三 成年調查ニ關スル建議案(奧村安太郎君外一名提出)

第十四 石油政策ニ對スル燃料調查會設立ニ關スル建議案(高野毅君提出)

第十五 特別市制促進ニ關スル建議案(作間耕遠君外五名提出)

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

○議長(奧繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

水產會法案

大正四年法律第十六號中改正法律案 (以上二月十八日提出)

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

辯護士法改正法律案

提出者 鷗澤 總明君 岩崎 勳君

近藤 達兒君 前田 米藏君

板野 友造君 熊谷 直太君

高柳覺太郎君 森田 茂君

砂田 重政君 横山勝太郎君

北海道本州連絡完成ニ關スル建議案

提出者 伊藤 廣幾君 木下成太郎君

阿部武智雄君 北山 一郎君

野村治三郎君

木次三次間鐵道建設ニ關スル建議案

提出者 原 夫次郎君 櫻内 幸雄君

佐野 正雄君 島田 俊雄君

若林 德懋君

落合木次間鐵道起工年度繰上ニ關スル建議案

提出者 佐野 正雄君 櫻内 幸雄君

若林 德懋君 島田 俊雄君

原 夫次郎君

(以上二月十七日提出)

日向沿岸國庫補助港設定ニ關スル建議案

提出者 長峰 與一君 陣 軍吉君

柿原政一郎君

(以上二月十九日提出)

一議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ

年金制度實施ニ關スル質問主意書

提出者 佐々木千秀君 小泉又次郎君

福本清之輔君 川副 綱隆君

朝鮮統治ニ關スル質問主意書

提出者 清瀬 一郎君

(以上二月十七日提出)

市町村制改正法律案提出ニ關スル質問主意書

提出者 松本 君平君

(以上二月十八日提出)

閔元植ノ客死ニ關スル質問主意書

提出者 横山勝太郎君 森田 茂君

思想問題ニ關スル再質問主意書

提出者 小橋藻三衛君 (以上二月十九日提出)

一昨十八日貴族院ニ於テ本院ノ送付ニ係ル左ノ議案

ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

(第一號)大正九年度歳入歳出總豫算追加案

(第二號)大正九年度歳入歳出總豫算追加案

無盡業法中改正法律案(政府提出)

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經ケルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

一昨十八日衆議院規則第十五條但書ニ依リ議長ニ於テ議席ヲ左ノ通變更セリ

二二 有森 新吉君 三九 福地 錢吉君

一昨十八日理事補選選舉ノ結果左ノ如シ

大正五年法律第四號中改正法律案委員

理事 津原武君(理事山道襄一君補闕)

一去十七日大正九年度勅令第五百三十四號(承諾ヲ求ムル件)委員太田信治郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ清水留三郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

○議長(奧繁三郎君) 會議ヲ開キマス、(森田茂君「議長」ト呼フ)諮問致シマス事ガアリマス、第一部選出諸願委員龍野周一郎君ヨリ、常任委員辭任ノ申出ガアリマス、之ヲ許可致シマスニ御異議アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(奧繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ其部ノ諸君ハ速ニ補選選舉ヲ行ヒ、届出アランコトヲ望ミマス、又龍野周一郎君ガ病氣ニ付二月十九日ヨリ十四日間、風間八左衛門君ガ病氣ニ付二月十九日ヨリ十四日間、諸君ノ申出ガアリマス、許可スルコトニ御異議アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(奧繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ之ヲ許可スルコトニ致シマス、森田茂君

○森田茂君 議事ノ進行ニ就テアリマスルガ、此所デ宜シウゴザイマス

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

○森田茂君 私人議事進行ニ就テ御尋ヲ致シタイト考ヘ

○議長(奧繁三郎君) 御發議ナサイ

マスルノハ、箕浦勝人君外三名ヨリ二月五日附ヲ以テ提出シテアリマスル所ノ府縣制中改正法律案、郡制中改正法律案、市町村制中改正法律案、及北海道會法中改正法律案ハ、提出ヲ致シマシテ以來既ニ二週間ヲ經過スルヲ云フニ拘ラズ、議長ニ於キマシテ、未タ日程ニ上ホス所ノ御取計ヲ致サレヌハ、是ハドウ云フコトデアアルカト云フコトガ主タル問題デアリマス、御承知ノ如ク此地方制度ノ改正ノ問題ハ、大變急ヲ要スル所ノ問題デアリマス、殊ニ市町村制中ノ改正法律案ト云フヤウナ問題ニナリマシテハ、既ニ差迫テ居ル所ノ市町村會議員等ノ選舉ノ上ニ於キマシテモ、少カラザル關係ヲ有シテ居ルト云フコトハ、申スマデモナイ事デアリマス、此事ニ就キマシテハ内務省ノ方ニ於キマシテモ、相當御意見ガアリ、近ク御提案ニナラント云フコトモ聞イテ居ルノデアリマス、又與黨タル政友會ノ諸君ニ於キマシテモ、何レ此改正ト云フコトハ希望致サレテ居ルト云フコトハ事實デアリマス、唯タ新聞等ニ依テ傳フル所ニ依リマスルト、階級制度即チ選舉ニ關スル階級制度ナルモノヲ、撤廢スルカ否クト云フヤウナ問題ニ就テ、政友會諸君ノ中ニ於テ大分内江ガアルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、扱此内江ノアルト否トニ就テハ、吾ニ於テハ一向關係ノ無イ事デアリマス、既ニ國民黨ノ諸君カラ致シマシテモ、吾ニト同様ノ法律案ガ提出致シテアルニ拘ラズ、既ニ日程ニ上リマシテ以來、其進行ヲ見ザルコトニ於テハ同ジヤウナ事デアリマス、御承知ノ如ク議會ノ會期モ最早少ナキ今日ニ於キマシテ、之ヲ慎重審議スルニ當リテモ、相當ナ時日ヲ要スルコトデアラウト考ヘマスルガ、何故ニ議長ハ速ニ斯ノ如キ重要ナル議案——法律案、即チ議員ヨリ提出致シマシタル意思ヲ尊重致シマシテ、御上程ニナラヌノデアリマス、私共ハ敢テ此事ニ就テ政友會ノ議ガ未ダ定ラヌカラ御上程ニナラヌト云フコトハ申シマセヌノデアリマスケレドモ、惟フニ斯ウ云フヤウナ問題ガ、政友會ノ内部ニ於キマシテ色々御議論ガアルト云フコトモ、是ハ當然ノ事デアリマス、却テ議長ガ吾ニカラ提案致シテアリマスル法律案ヲ日程ニ上セラレマシタナラバ政友會ノ内部ニ於キマスル所ノ御議論モ自然決定スル時期ヲ早メルコト、私共考ヘマス、ドウカサウ云フヤウナ意味ニ於テ、吾ニハ此案ノ速ニ日程ニ上サレンコトヲ希望致シマス、先ツ議長ニ御同致シマス、何故ニ議長ハ之ヲ日程ニ上セラレナイカ、又近ク日程ニ上スト云フ御考ガアルノデアリマス、此ニツ御尋致シ、最後ニ於テ吾ニハ何レニシテモ、速ニ斯ノ如キ重要ナル法律案ノ日程ニ上サレンコトヲ議長ニ希望致シマス(拍手)

○議長(與黨三郎君) 森田君ニ御答致シマス、議長ハ故ラニ上サヌ意思ハ無イ、御承知ノ如ク一度日程ニ上セマシ

タガ延ヒマシタ、御希望ニ從ッテ成ベク速ニ上セマス

○森田君 吾ニ提出致シマシタル案ハ、マダ日程ニ上ラヌヤウニ記憶致シマス

○議長(與黨三郎君) 貴方ノ方カラ提出ニナタモノト同様ナ、國民黨カラ提出サレタ案デアリマス

○森田君 吾ニ案ハ無論内容モ多少違ヒマス、唯今迄未ダ日程ニ上ラヌト云フコトヲ申シテ置キマス

○議長(與黨三郎君) 御希望ニ副フヤウニ致シマス——日程第一、水產會法案ノ第一讀會ヲ聞キマス

第一 水產會法案(政府提出) 第一讀會

水產會法案

第一條 水產會ハ水產業ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 水產會ハ法人トス

第三條 水產會ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ス

第四條 政府ハ其ノ定ムル條件ヲ具備スル水產會ニ豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付スルコトヲ得

第五條 水產會ハ水產業ニ關スル事項ニ付行政廳ニ建議スルコトヲ得

第六條 水產會ハ行政廳ノ諮問ニ對シ答申スヘシ

第七條 行政官廳ハ命令ノ定ムル所ニ依リ水產會ニ對シ水產業ニ關スル報告書ノ提出及水產業ニ關スル事項ノ調査ヲ命スルコトヲ得

第七條 水產會ハ郡市水產會道府縣水產會及帝國水產會トス

第八條 水產會ノ地區ハ郡市水產會ニ在リテハ特別ノ事由アル場合ヲ除クノ外郡市、道府縣水產會ニ在リテハ道府縣帝國水產會ニ在リテハ内地ノ區域ニ依ル

第九條 水產會ノ名稱ニハ郡若ハ市水產會、道府若ハ縣水產會又ハ帝國水產會ナル文字ヲ用キルヘシ但シ郡市水產會ノ地區カ都市ノ區域ニ依ラサルトキハ其ノ名稱中ニ郡又ハ市ノ文字ヲ用井サルコトヲ得

本法ニ依リ設立シタル水產會ニ非サレハ其ノ名稱中ニ前項ニ掲クル文字ヲ用井ルコトヲ得ス

第十條 水產會ハ郡市水產會ニ在リテハ命令ヲ以テ規定シタル者ヲ除クノ外其ノ地區内ニ於テ漁業又ハ水產物ノ製造取引若ハ保管ノ業ヲ營ム者及、其ノ地區内ニ於ケル漁業權又ハ入漁權ヲ有スル者、道府縣水產會ニ在リテハ其ノ地區内ノ郡市水產會、帝國水產會ニ在リテハ道府縣水產會ヲ以テ之ヲ組織ス

第十一條 水產會ヲ設立セムトスルキハ其ノ地區内ノ會員タル資格ヲ有スル者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ會則ヲ議定シ行政官廳ノ認可ヲ申請スヘシ

郡市水產會ノ設立ニ關シ前項ニ規定スル會員タル資格ヲ有スル者ノ員數ノ計算ニ付テハ漁業權又ハ入漁權ノ共有ノ場合ニ於テハ其ノ漁業權者又ハ入漁權者ハ之ヲ一人ト看做シ、一人ニシテ前條ニ掲クル二以上ノ資格ヲ有スル者ハ之ヲ一人トス

第十二條 水產會ハ設立ノ認可ヲ受ケタル時成立ス

第十三條 水產會成立シタルトキハ其地區内ノ會員タル資格ヲ有スル者ハ總會之ニ加入シタルモノト看做ス但シ特別ノ事由ニ依リ行政官廳ノ認可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第十四條 郡市水產會ニ總代會、其ノ他ノ水產會ニ總會ヲ置ク

總代會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ會員ノ選任シタル議員及特別議員ヲ以テ之ヲ組織ス

總會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ會員タル水產會ノ選任シタル議員及特別議員ヲ以テ之ヲ組織ス

第十五條 水產會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ議員定數ノ五分ノ一ヲ超エサル特別議員ヲ置クコトヲ得

行政官廳ハ水產會ノ特別議員ヲ命スルコトヲ得但シ其ノ員數ハ議員定數ノ五分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス

第十六條 左ニ掲クル事項ハ總代會又ハ總會ノ議決ヲ經ヘシ

一 收支豫算

二 經費ノ分賦收入方法

三 事業報告及收支決算ノ承認

四 豫算ヲ以テ定メタルモノヲ除クノ外新ニ義務ヲ負ヒ又ハ權利ヲ失フヘキ行為

五 基金ノ造成管理及處分

六 不動産ニ關スル權利ノ得喪及變更

七 會則ノ變更

八 役員及特別議員ノ選任及解任

九 訴訟訴訟及和解

前項第一號、第二號、第四號、第七號及第八號ニ掲クル事項ノ決議ハ行政官廳ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

第十七條 總代會又ハ總會ハ會長之ヲ招集ス但シ第一回ノ總代會又ハ總會ハ水產會成立シタルトキ遲滞ナク設立申請者之ヲ招集スヘシ

議員又ハ特別議員ハ議員及特別議員ノ總數ノ五分

ノ一以上ノ同意ヲ得テ會議ノ目的タル事項及招集ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ提出シ總代會又ハ總會ノ招集ヲ請求スルコトヲ得
會長正當ノ事由ナクシテ前項ノ規定ニ依ル請求アリタル後十四日以内ニ總代會又ハ總會ヲ招集セサルトキハ請求者ハ行政官廳ノ認可ヲ受ケ之ヲ招集スルコトヲ得

第十八條 議員及特別議員ハ總代會又ハ總會ニ於テ各一個ノ議決權ヲ有ス

第十九條 總代會及總會ノ議事ハ本法ニ別段ノ定アル場合ヲ除ク外出席者ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

第二十條 會則ノ變更ハ總代會又ハ總會ニ於テ之ヲ組織スル者半數以上出席シ出席者ノ議決權ノ三分ノ二以上ヲ以テ之ヲ議決ス

郡市水產會ノ會則ノ變更ハ地區ノ増減ニ關スルトキハ前項ノ規定ニ依ル議決ノ外新ニ編入又ハ削除セラレヘキ區域内ノ會員タル資格ヲ有スル者又ハ會員ノ三分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

前項ノ規定スル會員タル資格ヲ有スル者又ハ會員ノ員數ノ計算ニ付テハ第十一條第二項ノ規定ヲ準用ス

第二十一條 水產會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一人又ハ二人
副會長 數人

役員ハ郡市水產會ニ在リテハ總代會ニ於テ其ノ會員中ヨリ、其ノ他ノ水產會ニ在リテハ總會ニ於テ其ノ議員中ヨリ之ヲ選任ス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ會員又ハ議員ニ非サル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得

第二十二條 會長ハ水產會ヲ代表シ會務ヲ總理ス副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス

副會長ハ會則ノ定ムル所ニ依リ會長ノ職務ノ一部ヲ分掌スルコトヲ得
評議員ハ會長ノ諮問ニ應ジ並會務ノ執行及財産ノ狀況ヲ監査ス

第二十三條 總代會又ハ總會ノ議決ヲ經ヘキ事項ニシテ臨時急施ヲ要シ總代會又ハ總會ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルトキハ會長ハ會則ノ定ムル所ニ依リ專決處分スルコトヲ得但シ第十六條第二項ノ事項ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ場合ニ於テハ會長ハ次ノ總代會又ハ總會ニ於テ其ノ承認ヲ求ムヘシ

第二十四條 水產會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ委員會ヲ置クコトヲ得
左ニ掲クル者ヲ以テ委員トス

一 會長
二 副會長

三 會則ニ定メタル方法ニ依リ選任シタル者
第二十五條 委員會ハ仲裁判斷其ノ他會則ニ定ムル事項ニ關シ審議決定ス

第二十六條 水產會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ會員ニ對シ經費ヲ分賦シ及過怠金ヲ徵收スルコトヲ得

郡市水產會ノ經費又ハ過怠金ノ滯納スル者アレ場合ニ於テ其ノ會長ノ請求アルトキハ市町村ハ市町村稅ノ例ニ依リ之ヲ處分ス此ノ場合ニ於テ水產會ハ其ノ徵收金額ノ百分ノ四ヲ市町村ニ交付スヘシ

前項ニ規定スル徵收金ノ先取特權ノ順位ハ市町村其ノ他之ニ準スヘキモノノ徵收金ニ次クモノトス

經費ノ分賦又ハ過怠金ノ徵收ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依リ異議ノ申立、訴訟及行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第二十七條 帝國水產會ハ農商務大臣ノ認可ヲ受ケ朝鮮、臺灣、樺太、關東州又ハ外國ニ於テ設立シタル水產會ニ準スル法人其ノ他ノ團體ヲ會員ト爲スコトヲ得

第二十八條 行政官廳ハ水產會ニ對シ事實ニ關スル報告ヲ爲サシメ業務ノ執行又ハ財産ノ狀況ヲ檢査シ會則、收支豫算又ハ經費ノ分賦及收入ノ方法ノ變更ヲ命シ其ノ他監督上必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第二十九條 行政官廳ハ水產會ノ總代會、總會若ハ委員會ノ決議又ハ役員若ハ委員ノ行為ニシテ法令若ハ會則ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ決議ヲ取消シ、役員若ハ委員ヲ解任シ、議員ノ改選ヲ命シ水產會ノ事業ヲ停止シ又ハ水產會ノ解散ヲ命スルコトヲ得

第三十條 水產會解散又ハ合併若ハ分割ヲ爲サムトスルトキハ會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ其ノ事由ヲ具シ向分割ノ場合ニ於テハ分割ノ各水產會ノ會員又ハ會員タル資格ヲ有スル者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得且水產會ノ權利義務ノ限度ヲ定メ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

前項ニ規定スル會員又ハ會員タル資格ヲ有スル者ノ員數ノ計算ニ付テハ第十一條第二項ノ規定ヲ準用ス

第三十一條 水產會ハ債權者ノ同意ヲ得又ハ異議アル債權者ニ對シ辨濟ヲ爲シ若ハ相當ノ擔保ヲ供スルニ非サルハ水產會ノ解散、合併若ハ分割ヲ爲シ又ハ地區ノ増減ニ關スル會則ノ變更ヲ爲スコトヲ得

第三十二條 合併後存續スル水產會又ハ合併ニ因リテ設立シタル水產會ハ合併ニ因リテ消滅シタル水產會ノ權利義務ヲ承繼ス

第三十三條 水產會ハ解散ノ後ト雖清算ノ目的ノ範圍内ニ於テハ尙存續スルモノト看做ス

第三十四條 水產會解散シタルトキハ會長及副會長ヲ以テ其ノ清算人トス但シ會則ニ別段ノ定アルトキ又ハ總代會若ハ總會ニ於テ選任シタル者アルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依リ清算人タル者ナキトキハ行政官廳清算人ヲ選任ス清算人關ケタルトキ亦同シ

第三十五條 清算人ハ水產會ヲ代表シ清算ヲ爲スニ必要ナル一切ノ行為ヲ爲ス權限ヲ有ス

清算ノ方法及財産處分ニ付テハ行政官廳ノ認可ヲ受クヘシ

第三十六條 行政官廳ニ於テ必要ト認ムルトキハ清算ノ方法及財産處分ノ變更ヲ命シ又ハ清算人ヲ解任スルコトヲ得

第三十七條 本法ニ於テ郡市町村トアルハ郡制市制町村制ヲ施行セサル地ニ在リテハ之ニ準スヘキモノトス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ存スル水產組合及水產組合聯合會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ農商務大臣ノ認可ヲ受ケ本法ニ依ル水產會ト爲スコトヲ得

〔政府委員田中隆三君登壇、拍手起ル〕

○政府委員(田中隆三君) 簡單ニ水產會法案提出ノ理由ヲ申上ゲマス、申上ゲルマデモナク我國ハ四面環海、而シテ水產業ト申シマスルハ、我が國民生活ニ密接ナル關係ヲ有テ居ル事業デアリマス、其等ノ事情ヨリ致シマシテ、沿岸到處ニ漁村ハ生成セラレマシテ、農村ト相併立シテ、特別ノ發展ヲ致シテ、アル譯デアリマス、向又此漁場ト申シマスノハ、共通ノ場所ニナッテ居リマスノデ、サウ云フ特殊ノ關係カラシテ、種々複雑致シマシタ事故モ往々ニシテ起ルコトハ、是亦御承知ノ通りデアリマス、是等ノ理由ヨリ致シマ

シテ、恰モ農業ニ就テ農會ト云フモノガアルヤウナ工合ニ、此農會ノ方法ニ準ジマシテ、水産業ニ就テモ、系統アリ統一アル自治機關ヲ設ケタト云フノガ、此法案ノ起リマシタ骨子デアリマス。而シテ此法案ニ於キマシテハ、市郡ト云フモノ、水産會ヲ單位ト致シマシテ、其ノ上ニ府縣ノ水産會アリ、又其ノ上ニ帝國水産會ト云フモノガ出來ルヤウニナリテ居リマス。而シテ其單位ヲ形造ル水産會ハ、主トシテ漁業者、又其漁業製造業者、又其漁產物ヲ取引スル者、或ハソレヲ保管スル者ト云フヤウナ、此漁業ニ關係アル各當事者ヲ集メテ、唯今申上ゲマシタ單位ノ市ノ水産會、或ハ郡ノ水産會ヲ造リマシテ、順次ニ系統ヲ逐ウテ、帝國水産會ト云フモノニマデ上セテ参リマス譯デアリマス。我國ノ水産業ハ追々發展ヲ遂ゲマシテ、大ニ成績ノ見ルベキモノガアリマス。コトハ、是亦御承知ノ通りデアリマス。尙ホ將來ニ互リマシテ、益々其改善ヲ圖ラナケレバナラヌ事項モ多クアリマス。次第デアリマス。ハレ故ニ此系統ノ有力ナル自治機關ヲ設ケマシテ、其機關ノ自奮努力ト官廳行政ノ施設ト相俟テ、大ニ此産業ノ發展ニ資シマシテ、産業國策ノ徹底ノ一端ニ致シタイト云フノガ此目的デアリマス。ドウゾ御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレシコトヲ切望致シマス（拍手起ル）

○議長（與繁三郎君） 高草美代藏君

（高草美代藏君登壇、拍手起ル）

○高草美代藏君 唯今議題トナリマシタル水産會法案ニ就テ、農商務次官カラ其提出理由ノ大體ヲ御説明ニナリマシテ、略々其要領ヲ得タデアリマス。實ハ此水産會法案ノ問題ハ水産當業者ノ側ヨリ申シマス。既ニ二十餘年前ノ希望デアリマシテ、實ハ彼ノ御承知ノ全國ノ水産大會ニ於キマシテモ、年々當議會ニモ請願ヲ致シ、尙ホ政府ニモ年々引續イテ請願ヲ致シ居ル問題デアリマシテ、實ハ今日提出サル、ト云フコトハ其、晩キノ憾ガアルノデアリマス。併ナガラ假令晩シト雖モ、當業者ガ多年希望致シ居ル問題デアリマス。カラ、爰ニ出現シタト云フコトハ、海ニ全國二百五十萬ノ當業者ガ此報ヲ一度聞キマス。定メテ満足致スコト、自分共ハ信ズルノデアリマス。而シテ今此法案ニ就テ私ガ爰ニ質問致サウト考ヘテ居リマス問題ハ、本案ノ第一條ニアリマス所ノ「水産業ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス」ト云フ此條項デアリマス。私ノ申スマデモナク、我ガ國民ノ主要食物ト申シマスモノハ米デアリマス。所ガ此我ガ國民ハ米食人種デアルト同時ニ、殆ド魚肉ヲ食スルノ人種デアリマシテ、同時ニ魚食人種ト謂ヒ得ラル、ノデアリマス。今ヤ食糧問題ノ非常ニ八釜シイ今日デアリマスガ故ニ、水産問題モ必ズ米ノ問題ノ解決ト同時ニ、解決セナケレバナラヌ重要ナル問題ト私ハ考ヘテ居リマス。此水産事業ト申シマスモノハ、御承

知ノ通り此ノ如ク單リ食糧問題ノ上カラ重要ナルノミナラズ、海外ノ貿易品トシテモ、重要ナルト云フコトハ御承知デアラウト思ヒマス。其外漁業ト海軍トノ關係デアリマス。是モ密接ノ關係ノアルト云フコトハ御承知デアラウト思ヒマス。又海軍ノ關係ノ中デモ、御承知ノ通り今非常ニ心配サレテ居リマス所ノ重油デアルトカ、輕油デアルトカ、即チ軍艦ニ使用致シマス所ノ燃料ノ問題ニ、魚類ノ油カラソレヲ採リマス。此上カラ申シマシテモ水産ト海軍トノ關係ハ係リ有テ、今餘程是ガ研究ヲサレテ居ルト云フコトニナリテ居リマス。此上カラ申シマシテモ水産ト海軍トノ關係ハ頗ル重大ナル關係ガアルト申シ得ラル。ノデアリマス。斯ノ如ク論ジ來テ見マス。ト一觀察致シテ見マス。此水産業ノ盛衰ト申シマスモノハ、直チニ國家ノ民人ニ大ナル影響ヲ及ボスト云フコトガ判ル。デアリマシテ、何ト致シテモ我國ハ斯ノ如キ重大ナル關係ヲ有テ居リマス。水産業ヲ助長發展ヲ致スト云フコトヲ、期セナケレバナラヌデアリマス。故ニ今後水産業ノ改良發達ヲ圖ラウト致シマス。即チ本案ノ第一條ニアリマス所ノ目的ヲ達スルノ手段方法、私ハ第一條ノ目的ヲ達スルノ所謂根本ノ政策ニ就キマシテ、政府當局者ノ御抱負ト、政府當局者ノ明カナル辯明ヲ爰ニ求メヤウト考ヘル。デアリマス。サウシテ聊カ私ハ爰ニ極ク簡單ニ私ガ考ヘテ居リマス。第一ニ此漁業ヲシテ如何ニ發展セシムルコト云フ問題デアリマス。抑、我國ハ私ガ申上ゲマスモナク、四面環海デ、沿岸ノ里數ト申シマスルモノハ、其延長里數ガ殆ド八千里ト申シテ居リマス。此中二百五十萬ノ漁民ヲ包含致シマシテ、サウシテ其二百五十萬ノ漁民ガ得ル所ノ收穫高ハドノ付アルコト、申シマス。一箇年ニ最近即チ昨年ノ統計ニ依ッテ見マス。ト約二億圓ノ收益ガアルト云フコトハ、是モ皆御承知デアラウト考ヘマス。サウシテ今此漁民ノ狀態ヲ御話致シマス。即チ近時沿岸漁業ガ次第ニ近海漁業ニ移リ、而シテ近海漁業ガ漸次遠洋漁業ニ移ルト云フ狀態デアルノデアリマス。所ガ其遠洋漁業ニ從事致シマス所ノ人ガ、年々歳々増加致シマス。ト云フコトハ、併ナガラ其收益如何ト其内容ヲ調べ見マス。ト、殆ド近年其進展ヲ見ナイノデアリマス。其收穫ノ上ニ發達ヲ見ナイノデアリマス。全ク今日ハ收穫ガ停滯不振ノ域ニ在ルト謂ハナケレバナラヌデアリマス。サレバ此停滯不振ノ原因、其根源ヲ究メナケレバ、本案ノ第一條ノ目的ヲ達スルト云フコトハ、到底不可能デアラウト私共ハ考ヘルノデアリマス。而シテ其原因ハ一ニシテ足リマセヌケレドモ、其主ナルモノニ私ノ考ヘテ二列舉致シマシテ、當局者ノ辯明ヲ求メ、御抱負ヲ伺ハウト思フ。デアリマス。水産ノ不振

ノ原因ノ第一ハ、水産教育ノ缺ケテ居ルト云フコトヲ私共思フ。デアリマス。御承知ノ通り此二億ノ收益ガアリ、二百五十萬ノ漁民ヲ包含致シテ居リマス。而モ國家ノ重要ナル地位ニ在ル所ノ此水産事業ニ向ヒマシテ、官立ノ教育機關ト致シマシテハ、東京ニ一水産講習所ガアル。バカリデアリマス。而シテ縣立ト致シマシテハ全國ニ甲種一、九モ昨年教育令ガ改正ニナリマシテ、甲種乙種ノ區別ハ無クナリマシタケレドモ、免モ角縣立ト致シマシテ從來甲種程度ノ水産學校ガ僅ニ八ツシカ無イノデアリマス。斯ノ如キ有様デアリマス。ルガ故ニ、水産ノ知識、水産ノ技能ト云フコトハ一向進歩致サナイノデアリマス。御承知ノ通りニ英吉利ハ日本ト同ジク環海ノ國デアリマス。其航海ニ於テ、其水産ニ於テ非常ニ發達ヲ致シテ、世界第一ト云ハレテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス。何ガ故ニ英吉利モ日本ト同ジヤウニ海國デアリ、而シテ一ハ非常ニ發展シ、一ハ非常ニ發展セヌカト云ヒマス。其本ハ所謂水産教育ニ在ルノデアリマス。詰リ航海——商船ナドノ教育ガ非常ニ盛シナノデアリマス。英吉利ノ諺ニ斯ウ云フ事ヲ昔カラ言ウテ居リマス「英吉利國ハ波濤ニ主タリ波濤ニ主タル者ハ天下ニ主タリ」ト申シテ居ルノデアリマス。此理想ヲ持チ此信念ヲ持ッテ、上下一致シテ英吉利ハ航海ニ發達シ、而シテ水産業ニ努力シテ居ルト云フコトガ、ズツ今日達來カラ引續イテノ現況デアリマス。日本ノ國家ニ於キマシテモ、斯ノ如キ抱負ガアルカ否ヤ、政府ノ當路者ニ於テ、斯ノ如キ抱負ヲ持ッテ居ルカドウカ私ハサウ云フ事ハ持ッテ居ラヌト云フコトヲ悲シムノデアリマス。故ニ此水産教育ノ事ニ就キマシテ、政府ハ如何ナル抱負ヲ御持チニナテ居ルカト云フコトヲ御尋シタイノデアリマス。第二ニ水産ノ進歩致サヌ原因ハ何カト云ヒマス。水産資金ガ乏シイデアリマシタ。云フコトヲ私共思フ。デアリマス。即チ水産ニ對スル資金ガ乏シイ、此問題モ年々全國ニ於ケル當業者ガ、水産銀行ヲ立テ、貰ハナケレバナラヌ。陸上ニ於ケル農工銀行、或ハ勸業銀行ニ對シテ、水産ニ對シテモ、ドウシテモ水産銀行ヲ立テ、貰ハナケレバナラヌ。斯ウ云フ事ハ年々引續イテ衆議院ノ方ニモ請願ヲ致シ、政府ノ方ニモ請願ヲ致シテ居ルト云フコトモ、貴方モ御間及デアラウト思フ。デアリマス。ドウシテモ思フヤウニ水産ノ資金ガ得ラヌト云フコトガ、第二ノ水産事業ノ發達致シマセヌ大ナル原因ト私共思フ。デアリマス。尤モ近頃此聲ノ八釜シイ折柄、農工銀行ノ中ニ就キマシテモ、成ベク都合ニ依ッテ、水産業者ニモ此資金ヲ出スト云フヤウナ途ハ開イデアリマス。ケレドモ、併ナガラ實際ニ於キマシテハ、中々借入レルト云フコトガ困難デアルノデアリマス。故ニ此水産資金ニ就キマシテハ、政府ハ如何ナル御抱負ガアルノデア

リマス、此點ヲ伺ヒタイノデアリマス、第三ノ問題、漁場ノ面積ニ比シテ漁民ガ割合ニ多過ギルト私共思フ、是ガ水産事業ノ發展ヲ致シマセヌ、收益ノ停滯不振デアルト云フ第三ノ理由デアラウト思フデアリマス、是ハ何故私ガ斯ノ如キ事ヲ申上デルカト云ヒマス、日本沿岸ノ到ル所非常ニ漁民モ多イノデアリマス、陸上ノ人数ニ比シテ、割合ニ漁業者ノ子供ノ蕃殖力ハ強イト云フコトヲ申シ居ルデアリマス、殊ニ御承知ノ瀬戸内海ニ於キマシテハ、最も是ガ夥多ナルデアリマス、故ニ此漁業ノ發展シヤウト思ヒマス、比較的漁民ガ多クシテ而シテ其漁場ノ面積ガ狭イ、此解決ヲ一日片時モ早ク致スト云フコトヲ致シマセヌト、行詰リニナッテ居ルデアリマス、丁度御承知ノ我ガ漁民ヲ移民ヲシ通漁ヲ致シマス、之ヲ迎ヘント欲シテ居ルデアリマス、近クハ御承知ノ朝鮮アリ、或ハ臺灣アリ、或ハ南洋アリ、或ハ樺太アリ、薩哈連州アリ、幾ラモアルデアリマス、或ハ此勘察加州モ漁民ヲ迎ヘントシテ居ルデアリマス、丁度私共爰ニ此比較ヲ以テ見マス、沿岸里數ノ一里ニ對スル比例ヲ朝鮮ト日本ト取テ見マス、先ヅ漁船ノ數ガ沿岸里數一里ニ對シテ内地ハ五十六艘デアリマス、朝鮮ハ僅ニ五艘デアリマス、而シテ漁業者ノ人口ノ比較ヲ取テ見マス、内地ハ二百三人、而シテ朝鮮ハ僅ニ七十二人デアリマス、而シテ又漁船一艘當リノ漁獲高ヲ御話致シマス、内地ガ四百四十四圓、朝鮮ガ千五百四十四圓デアリマシテ、約二倍半朝鮮人ノ漁獲ガ日本人ノ漁獲ヨリ多イト云フコトニナッテ居リマス、此統計、此實際ノ比較ヲ見マス、又實際ニ往テ調ベテ見マス、朝鮮ニ於キマシテハ非常ニ漁民ヲ入レ、而シテ日本人ガ往テ漁業ヲシテ、利益ガアルト云フコトガ實際ニ於テアルデアリマス、其外臺灣ニ往キマシテモ、私ガ今申シマシタ各地ニ往キマシテモ、皆ナスノ如キ比例ヲ以テ、日本人ヲ待テ居ルト云フ詰リ有様デアリマス、サウ致シスルト、政府ハ現在ニ於テ、尙ホ將來ニ於キマシテ、通漁ヲ獎勵ヲナサル御意見デアルカ、若クハ此漁業ヲ是等ノ各地ニ向ヒマシテ、通漁ノミナラス移民ヲ——漁業者ノ移民ヲ獎勵スル御積リデアルカ、是ハ頗ル此漁業ノ問題トシテ重大ナル問題デアリマス、尤モ政府ニハ御承知ノ通り、遠洋漁業ノ獎勵規定ト云フ法律ヲ設ケラレマシテ、而シテ從來多少ノ努力ハ致シテ居ラレマス、レドモ併ナカラズ重要ナル時期ニ——水産ノ重要ナル時期ニ切迫致シ、行詰ルヤウナ有様ニナリマシタカラ、二層從來ニ比シマシテ、大ナル努力ト、大ナル抱負ト、大ナル理想ヲ以テ、政府ニ私ハ此事業ヲ獎勵シテ貴ヒタイト思フデアリマス、故ニ換言致シマス、此夥多ナル漁民ヲ獎勵スル上ニ就

キマシテ、移民ヲ獎勵ヲナサル御積リデアルカ、或ハ通漁ヲ比較的獎勵ヲナサル御積リデアルカ、此邊ヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ第四ノ不振ノ原因ト致シマシテ、直接ノ指導調査機關ノ乏シト云フコトガ、是ガ不振ノ極ムル第四ノ問題デナイカト思フデアリマス、御承知ノ通り魚類ト雖モ貝類ト雖モ、或ハ藻ノ類ト雖モ、如何ニ海洋廣シト雖モ到ル處何處デモアルト云フ譯デハナイノデアリマス、總テ水族ト申シマスル物ハ、或ハ海水ノ溫度ニ依ッテ去來致シ、漁場ノ如何、或ハ魚餌即チ「エサ」ノ如何ニ依ッテ、來去ヲ致ス上ニ於テ原因トナルデアリマス、然ルニ政府ニ於キマシテハ、是等ノ總テノ問題ニ就キマシテ、一向調査研究ヲ全ク爲サストハ申シマセヌガ——幾ラカ出來テ居リマセウケレドモ、今少シ大ニ努力ヲセラレテ、サウシテ直接ニ漁民ニ其調査ノ結果ヲ指導獎勵ヲ爲サレテ、サウシテ之ニ導ク、是ガ私共漁業ノ發展ヲセシムル、一ツノ方法デハナイカト思フデアリマス、故ニ私ハ此點ガ大ニ缺ケテ居ルデアリマス、將來政府當局者ハ、此點ニ向ヒマシテハ如何ナル抱負ヲ以テ、如何ナル理想、考ヲ持テ居ラル、デアリマス、ト云フコトヲ御尋シタイノデアリマス、ソレカラ第二——唯今迄申上デマシタハ、是ハ漁業ノ問題デアリマス、第二ノ問題ト致シマシテ、養殖ノ事業ヲシテ如何ニ發達セシムル考デアルカト云フコトヲ、簡單ニ御尋ガシタイノデアリマス、世人動モスレバ水産物ノ無盡藏ト云フコトヲ申シテ居ルデアリマス、然レドモ水産物モ尙ホ陸上ノ產物ト同ジク、決シテ無盡藏ノモノデアリマセヌ、所謂「時」カ種ハ生ヘルモノデアリマセヌ、然ルニ今ヤ漁業ハ發達致シマシテ、其獲ル所ノ漁具ガ細密トナリ、或ハ漁業法ガ苛酷トナリ、濫獲トナリ、而シテ一方ニ於テハ非常ニ需要ガ多クナリマシタガ爲メニ、又漁民ガ増加致シマシタガ爲メニ、漁獲物ノ減少ヲ來シタト云フコトハ、前ニ私共申上デマシタノデアリマス、故ニ是ニ於テカ是非共養殖ノ方法ヲ、人ノ手デ出來ルダケ施サマルヲ得ナイト云フ立場ニナッテ來タノデアリマス、而シテ今ヤ養殖事業ハ非常ニ進歩發達致シテ來タノデアリマス、現ニ私共調ベテ見マス、大正八年度ニ於テハ非常ニ養殖カラ獲リマシタル——人間ノ手デ魚類或ハ貝類ヲ殖シマシタガ、其殖シマシタル所ノ養殖ノ揚リ高ガ二位アルカト申シマス、殆ド千二百萬圓ノ金額ニ達シテ居ルデアリマス、我國ニ於テハ養殖事業ハ近年最も發達ヲ致シマシテ、ソレハ何處カト云ヒマス、即チ靜岡縣若クハ愛知縣ノ兩縣デアリマシテ、此兩縣ノ面積ダケデモ殆ド一千町歩三餘テ居ルデアリマス、此收穫高ヲ調ベテ見マス、一段歩カラ殆ド——能ク獲ル所ハ二百萬圓ニ達スルト云フコトデアリマス、前述ノ如ク一方ニ於キマシテハ漁業者ノ漁獲ガ減ジ、又一方ニ於テハ

魚類ノ種類ガ次第ニ増加シテ來テ居リマシテ、勢ヒ其割合ニ利益アル所ノ養殖事業ヲ盛ニ致サウト致シマス、ドウシタラ宜イカト云ヒマス、ドウシテモ是モ矢張水産業者自ラ努力ヲ致サナケレバナリマセヌケレドモ、併ナカラ政府ガ主トシテ、又之ヲ指導獎勵スルト云フコトヲシナケレバナリマシテ、然ルニ政府ハ此養殖ノ事業ニ就キマシテ、如何ナル方法ヲ以テ、如何ナル手段ヲ以テ之ヲ發達サセテ居ルカ、之ヲ指導致シテ居ルカト云フコト、私共遺憾ナガラ政府ハ養殖事業ニ對シテ、餘リ努力ヲ致シテ居ラスト云フコトヲ斷言シテ、決シテ憚ラヌデアリマス、而シテ又直接ニ指導獎勵ニ餘リ努力ヲセヌノミナラス、一方ニ於テハ斯ウ云フ事ガアルノデアリマス、即チ今ノ……(簡單)ト呼フ者アリ)モウ簡單デアリマス——法ノ上ニ非常ニ不備缺點ガアルデアリマス、御承知ノ通り陸上ニ於テハ、農業者ハ開墾助成法ト云フ法律ヲ拵ヘマシテ、サウシテ開墾ヲスレバ直チニ自分ニ所有權ガ移リマス、一タビ水産家ガ養殖池ヲ拵ヘ、或ハ養殖場ヲ拵ヘルト云フコトニナリマス、其漁業權ハアリマス、其所有權ト云フモノハ異レナイノデアリマス、故ニ斯ノ如キ支障ガアリマスガ爲メニ、非常ニ養殖事業ノ妨害ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、非常ニ支障ヲ來スト云フコトニナッテ居ルデアリマス、此點ニ於キマシテ、將來政府ハドウ云フ御考ヲ御持デアリマス、私共ソレヲ御聽シタイノデアリマス、其次——終リニ臨ミマシテ魚市場法ノ必要ヲ私共説クデアリマス、御承知ノ通り從來魚類ノ取引ト申シマス、何百年來ノ習慣ニ依リマシテ取引ヲ致シテ居ルデアリマス、其取引ノ上ニ於キマシテモ、其價格ノ上ニ於キマシテモ非常ニ不都合ガアリマス、故ニ、ソレ故ニ需要者ハ非常ニ高イ魚類ヲ食ハナケレバナラスト云フ現狀デアリマス、故ニ、此點ニ於テモ、ドウシテモ魚市場法ヲ制定致シマシテ、相當ノ手數料ノ規定ヲ致シ、又或時ハ魚ガ多クテ値ガ廉イ、或時ハ魚ガ少クテ非常ニ價ガ高イト云フコトガナクシテ、魚市場法ヲ制定致シマシテ相當ナル設備ヲ致シマシテ、サウシテ一時ソレヲ貯藏シテ、少ナイ時ニモ多イ時ニモ魚類ノ調節ヲ圖ルト云フコトガ、是ガ今日此食糧問題ノ八釜シイ時ニ當リマシテモ、米ト同ジク、其他ノ食物ト同ジク、矢張水産業モ左様ニ調節シナケレバナラヌト私共考ヘルデアリマス、其點ニ於キマシテ政府ハ如何ナル御考ヲ御持デアアルカドウカ、以上是等ノ問題ニ就キマシテ、政府ノ御抱負、政府ノ考ヘテ居ラレル所ノ事ヲ、私共明ニ御答ヲ願ヒタイノデアリマス、(拍手起ル)

○議長(與繁三郎君) 田中農商務次官

〔政府委員(田中隆三君) 田中三君登壇、拍手起ル〕

○政府委員(田中隆三君) 唯今ノ御尋ニ簡單ニ御答致

シマス、段々唯今ノ詳シキ御話ハ、要スルニ私共カラ申上デ
マスルマデモナク、寧ロ高草君ノ御抱負ヲ伺フタヤウナ次第
ハ、至極御同感ニ堪ヘヌ譯デアリマス、唯ク農商務省トシテ
ハ、既ニ先日常議場ノ御賛成ヲ得マシテ豫算案タケノ事ヲ
申上ゲマシテモ、只今モ續々御述ニナリマシテ、例ヘバ水産
講習所ト云フモノ、學科程度ヲ進メ、其産業發達ニ資スル
目的ヲ以テ、既ニ其講習所タケデモ、此十年度ニ於テ五十
萬圓ノ特別ノ經費ノ御增加ヲ願フテ居タヤウナ次第デゴザ
イマス、ソレハ殊ニ設備ニ關スル費用デ、其他ニ向ホ年々經
常費ト云フモノハ、約五萬圓内外ノモノガ掛テ参リマスヤ
ウナコトニナッテ居リマス、又養殖ノ事ニ就テモ段々御話ガゴ
ザイマスガ、是モ矢張先日ノ豫算ニアリマスガ如ク、今年
度ハ更ニ三十萬圓タケノ増額ヲ御願申シマシテ、此養殖ノ
事ニ就テ、向ホ徹底ノ二一歩進メテ参リタイト云フコトニナ
テ居ルノデアリマス、又水産會法ニ於キマシテモ、何條デゴザ
イマシタカ今後水産會ニ幾ラカ宛ノ補助金ヲ與ヘマシテ、水
産會ヲシテ大ニ此目的ニ向テ、改良發達ニ努メシムルト云
フヤウナ事ヲシテ居ル譯デアリマス、ソレカラ向ホ此遠洋漁業、
或ハ海外漁業ニ關シマスル事モ、先日ノ豫算中ニモ所々現
ハレテ居リマス、又豫算以外ニ於テモ、御承知ノ通り或ハ
香港新嘉坡マデニモ色々技師ヲ派遣致シマシテ、種々取調
ヲシテ、ソレノ當業者ニハ其報告ヲ示シテ居ルコトハ、此
水産ニ關係ノ方ハ御承知デアラウト思フ、而シテ新嘉坡方
面ノ調査ノ如キハ大變好成績ヲ收メマシテ、既ニ數百萬
圓ノ大會社ガ出來テ、其調査ノ結果ニ基イテ、大ニ我國ノ
漁業ト云フモノハ、海外ニマデ實際ニ於テ引伸バスキ運
命ニ遭遇シテ來タ譯デアリマス、向ホ伯刺爾ニモ技師ヲ派
遣致シマシテ調査ヲ致シマス、又今度ノ南洋方面等ニ就キ
マシテモ既ニ技師ヲ遣リマシテ、一通リハ調査ヲ了ヘマシタ
ノデアリマス、併ナガラ之ヲ現實ニ我漁業ヲ其方面ニ於テ、
目ニ見エルヤウニ活躍セシムル爲メニハ、政府トシテモ向ホ
數回ノ調査ヲ要スルコトモゴザイマセウ、又當業者諸君ニモ
大ニ一ツ奮發シテ戴カナケレバナラス事モアラウト思ヒマス、ソ
レヤ是ヤ免モ角モ漁業ノ事ニ就キマシテハ、出來得ル限リ
努力ヲ致シテ居リマスルコトハ、十分一ツ御諒承ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、要スルニ是等ノ事ヲ熱心ニ希望致シマスルガ故
ニ、只今提案致シマシタ此水産會法、之ニ依リマシテ所謂
當業者ニモ一ツ大ニ御奮發ヲ願ヒタイノデアリマス、連モ朝
府タケノ力デハイカヌノデアリマス、デ向又御言葉ノ中ニ、朝
鮮臺灣等ノ事ニ就テノ御懸念モアッタヤウデアリマスガ、是
ハ今日ニ於キマシテモ兩總督府ト連絡ヲ取リマシテ、漁業
ノ改良發達等ノ事ニ就キマシテハ努メツ、アリマス、向ホ此
水産會法ノ何箇條カラ御覽ニナレバ、會法ニモ載テ居リマ

スガ、此朝鮮ナリ臺灣ナリノ當業者モ、我ガ帝國水産會ノ
方ノ會員トナッテ、此本案ノ會ノ目的カラモ互ニ共同聯絡
ヲ取ツデ、提携スルノ途ヲ開イデアリマス、水産會ハアチラデ
別ニ又其朝鮮ナリ臺灣ナリデ開キマシテモ、其會ハ又コチラ
ノ帝國水産會ノ會員ト聯絡統一ヲ保ツコトニ、大ニ盡
力セシムル積リデアリマス、其他詳細ニ互リマシテハ、委員
會ニ於キマシテ申上ゲルコトニ致シマス、大體右ノ通デアリ
マス(拍手起ル)

○議長(與繁三郎君) 日程第二、右議案ノ審查ヲ付託
スベキ委員ノ選舉ヲ議題ト致シマス

第二 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○岩崎勳君 委員ノ數ヲ特ニ二十八名トシ、議長ニ於テ指
名アラント望ミ、マス

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセ
ヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(與繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議
ノ如ク決シマシタ——日程第三、大正四年法律第十六號
中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス——高橋大藏大臣

第三 大正四年法律第十六號中改正法律案 第一讀會 (政府提出)

大正四年法律第十六號中改正法律案
大正四年法律第十六號中左ノ通改正ス

二億八百萬圓ヲ一億千五百萬圓ニ改ム
(國務大臣子爵高橋是清君登壇、拍手起ル)

○國務大臣(子爵高橋是清君) 本法ハ大正三年臨時
事件ニ關シマス、一時假令公債發行ノ規定デアリマス、
現行法ハ其總金額ガ一億八百萬圓トナッテ居ルノデアリマ
スガ、今回陸軍軍人等ニ對シマシテ、此外ニ更ニ一時賜金
トシテ公債ヲ交付スルノ必要ヲ生ジタデアリマス、現行法
ノ公債發行額ノ總金額ニ七百萬圓ヲ增加致シマシテ、一
億千五百萬圓ト致サントスルノデアリマス、御審議ノ上速
ニ御協賛ヲ與ヘラレンコトヲ望ミマス(拍手起ル)

○議長(與繁三郎君) 日程第四、右議案ノ審查ヲ付託
スベキ委員ノ選舉ヲ議題ト致シマス

第四 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○岩崎勳君 本案ハ政府提出ノ大正五年法律第四號
中改正法律案ノ委員ニ、併セテ付託セラレシコトヲ望ミ、マ
ス

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌ
カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(與繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議
ノ如ク決シマシタ——日程第五、煙草專賣法中改正法律
案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス——委員長鈴木錠藏君

第五 煙草專賣法中改正法律案(政府提出) 第一讀會(續)(委員長)

報告書

一煙草專賣法中改正法律案(政府提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段報告候
也

大正十年二月十六日

煙草專賣法中改正法律案委員長 鈴木 錠藏

衆議院議長與繁三郎殿

〔鈴木錠藏君登壇、拍手起ル〕

○鈴木錠藏君 煙草專賣法中改正法律案ノ委員會ノ
經過、及結果ヲ御報告申上ゲマス、委員會ヲ開キマシタル
コト三回、政府委員ト質問應答ヲ重ネマシタ、元來此案ハ
第四十二議會ニ與田榮之進君外二名、第四十三議會ニ
林亮君外四名ノ方、カラ、葉煙草罹災補償ニ關スル建議
案トシテ御提議ガアリマシテ、詰リ具建議案ノ趣意ヲ政府モ
今回賛成サンマシテ、調査ノ結果本案ヲ提出サレタデアリ
マス、本案ノ要旨ハ、煙草ノ耕作ハ、他ノ一般耕作ト異ナリ
マシテ、之ヲ耕作セントスル者ハ政府ノ許可ヲ要シマシテ、
又一旦許可サレタ上ハ、耕作完成ノ義務ヲ有シマシテ、收
穫ノ後ハ豫メ定メラレマシタル買上價格ニテ政府ニ納入ス
ルノデアリマシテ、自由處分ヲ許サスト云フ、即チ專賣制度
ノ基礎ヲ鞏固ニスルト云フ意味カラシテ、一ノ束縛ガゴザ
イマス、斯ル束縛ノ下ニ耕作スルノデゴザイマスカラ、本法ヲ制
定致シマシテ、耕作者ガ風害水害又ハ電害ノ爲メ若シキ損
害ヲ受ケタル場合ニハ、政府ハ其一部ヲ補償スルト云フノ
ガ本案ノ趣旨デゴザイマス、而シテ其程度ハ六分作以下ニ
ナリマシタ時ハ、其二分ノ一ヲ補償スルト云フコトデゴザ
イマス、例ヘバ一段歩ノ收穫ガ平均百圓ト致シマスレバ、其六
分作ハ六十圓デゴザイマスカラ、其二分ノ一三十圓ヲ補償
スルコトニナリマス、此點ニ就キマシテハ、滿場誰方モ御異

全然是不可抗力ノモノト看做シテ、補償ヲスルノカ當分

而シテ經濟ヲ顧ミナイ農事試験場或ハ專賣局ノ試験場邊

リデスル仕事、五段モ一町モ煙草ヲ作ル人ガ、旱魃ニナ
テ水ガ無イカラト云テ、一々水ヲ注グナドト云フコトハ實際
ニ於テ不可能デアリマス、即チ旱魃ヲ防ギ得ルト稱スルハ
是モ亦更ニ實際ヲ知ラナイ所謂空論ノ結果デアラハ決シテ
實行ノ出來ルモノデハナイデアリマス、故ニ是ハ絕對不可
抗力ト同ジニ取扱フノガ、私ハ當然デアラウト思フ、斯様ナ
説明デゴザイマスルケレドモ、病害ハ疫病、立枯病、赤星病
トモ、其土地ノ氣候及風土ヨリ生ズル一時ノ病氣デゴザイ
マシテ、今日ノ所ニ於キマシテハ、學理上經驗上到底之ヲ
豫防スル途ガ無イデゴザイマス、此事ハ私ハ數回政府委員
員ニ向テ、如何ナル方法ヲ以テ是ハ除害豫防ヲ爲スカト
云フコトヲ質問致シマシタケレドモ、政府委員ハ具體的ノ
答辯ハアリマセヌ、唯ダ幾分出來ルト云フ曖昧ナル答辯デ
アリマス、是ハ煙草ヲ耕作スル技術者ニ聽クニ、此病氣ニ就
キマシテハ、各煙草耕作者側ニ於キマシテハ、數十年來研究
ノ結果デアラハ、到底除害ノ方法ハ無イト云フコトハ、現在
ニ於テ一致シテ居ルデアアル、即チ現在ノ人間ノ智力ノ程
度デハ、之ヲ防グコトハ出來ナイデアアル、全然天災ト視ル
コトガ當然デアラウト思フデゴザイマス、(拍手)更ニ又霜
ノ害ニ就キマシテモ、霜ノ害ハ人間ノ力デ防グコト出來ナ
イコトハ分リ切テ居ル(髪ノ害ハ如何ト呼フ者アリ)髪
ノ害ハ頭ノ白イ人ニ聽キ給ヘ、シコデ御承知ノ通り植物デ
アルガ故ニ、一朝霜害ニ罹レバ——是コソ一朝霜害ニ罹レ
バ、全然其煙草ハ全滅シテシマウデアアル、全然無クナラシ
マウ、之ニ向テ一錢ノ補償ダモ與ヘナイト云フ斯様ナル冷
酷ナル態度ハ、到底吾々ノ爲スニ忍ビナイ所デゴザイマス、
更ニ又旱害ニ就キマシテモ、前申上デマシタ通り、到底人力
ヲ以テ防グコト出來ナイト云フコトモ明カデゴザイマス、斯
ノ如ク旱害、霜害、病害共ニ、皆ナ是ニ天災不可抗力ト同
一ニ扱フノガ當然デアルト、私ハ信ズルデゴザイマス、而シ
テ此政府案ノ通りニ致シマスレバ如何ナル結果ヲ來スカ、
私ハ實際ニ於テ事實當局者ニシテ直接耕作ノ監督ニ當ル
者ハ、言フニ忍ビナイ事情ガ起ルト思フデゴザイマス、何ト
ナレバ前二或一定ノ高地ガアル、高臺ガアル、高臺ナルガ故
ニ旱魃ニ罹リ易イ、一朝數十町歩ノ高臺ノ煙草ガ旱魃ニ
罹ル、而シテ立枯病ニ罹レバ殆ド全滅スル、是ハ大正九年
ニ於テ明カデアアル、之ニ向テ政府ハ全滅シタルモノニ向テ
モ一錢一厘ノ補償ヲ與ヘナイ、數十町歩隔テ海岸ニ偏シタ
ル低地ガアル、是ハ一朝洪水ニ遭ヘバ、其洪水ニ遭テ程度
ニ依テ、或程度マデノ補償ヲ與ヘル、斯様ニ不公平ナル事
ガ、實際各所ニ隨處々々ニ現ハレルコトハ當然ノ現象デア
ル、如キ不公平ナル現象ヲ呈スルト云フコトハ、私ハ甚ダ
忍ビナイデゴザイマス、故ニ若シ現在ノ、否ナ政府提出ノ

法律ノ通りニ決定致シマスレバ、甚シキ不公平ナル取扱ニ
ナリマシテ、隨處ニ於テ非常ニ不公平ナル結果ヲ見ルト云
フ虞ガアルデゴザイマス、次ニ又實際上ニ困ル事ハ、風害
ノ後ニハ確ニ赤星病ガ起ル、水害或ハ旱害ノ後ニハ立枯病
ガ起ル、此場合ニ於テ風害水害ヲ救済シ、病害ヲ救済セザ
ル結果ハ、何レガ病害ナルヤ、何レガ風水害ナルヤト云フコ
トノ鑑別ガ、實際ニ於テ出來ナイデアリマス、此點ニ就キ
マシテ私ハ政府委員ニ質問致シマシタ、併ナガラ政府委員
ハ、唯ダ困難デアアル、甚タ困難デアルト云フコトハ、事實局長
官モ認メ、殊ニ此問題ニ就キマシテハ、斯道ニ精通セル事實
局長ノ澁谷技師ノ意見ヲ聽キマシタガ、唯ダ甚タ困難デア
ルト云フデゴザイマス、所ガ若シ吾々ノ意見ノ通り病害
ヲ加フレバ、此困難ハ絕對ニ除却サレマシテ、而シテ至テ公
平ナル結果ニ相成ルデゴザイマス、更ニ又此立枯病ノ問
題デゴザイマスレドモ、是ハ少シク皆サンニ御聽苦シイカ
モ知レマセヌガ、煙草ノ事ヲ知ラス人ハ判リマセヌカ知リマ
セヌカラ、能ク申上ゲタイト思ヒマス、立枯病ト云フモノハ、
最モ葉煙草耕作ニ就テ非常ニ害毒ナルモノデアアル所ガ此
立枯病ノ起ル原因ト云フモノハ連作ニ在ル、年々煙草ヲ作
ル結果デアアル、是ガ主タル原因デアアル、所ダ然ラバ此病害ヲ
除却スル方法トシテ、連作ヲ廢スルコト出來ルヤ否ヤト斯
ウ云フコトニナルデゴザイマス、所ガデス、現在ノ葉煙草耕
作區域ニ於キマシテハ、連作ヲ廢シタ以上ニハ、政府ガ豫定
ノ段別ヲ得ルコト出來ナイデアリマス、若シ連作ヲ廢サ
シメテ、而シテ他ニ各處ニ廣大ナル耕作地ヲ作ルト云フコト
ニナレバ、是ガ爲メニ專賣局ト致シマシテハ、設備費建築費
ニ多額ノ費用ヲ要シ、更ニ監督管理上ニ多大ノ人数ヲ要
シテ、容易ナラザル費用ヲ之ガ爲メニ要スルデゴザイマス
即チ今日ノ狀況ニ於キマシテハ、經濟的ニ連作ヲ廢止スル
ト云フコトハ絕對ニ出來ナイデアリマス、御承知ノ通り政
府ハ煙草耕作別ノ足リナイ時ニハ、人民ニ有ユル方法ヲ以
テ耕作ヲ強ヒマス、耕作ヲ強ヒテ置イテ、而シテ耕作ヲ強ユ
レバ連作ヲ爲ス、連作ヲ爲セバ立枯病ニ罹ル、立枯病ニ罹
レドモ病害ナルガ故ニ救済セズ、補助セズ、即チ政府ガ耕作
人ニ煙草ノ耕作ヲ強ヒテ、而シテ耕作ヲ強ヒラレタルガ爲メ
ニ非常ナル損害ヲ被テモ、之ヲ更ニ救済セズト云フニ至テ
ハ、實ニ政府ハ耕作人ヲ苦シメルモノデアルト云フ結果ヲ來
スデアリマス、現ニ大正九年ニ於キマシテ栃木縣、茨城縣
ノ殆ド全國ノ約三分ノ一ノ耕作段別ヲ有スル栃木縣茨
城縣ノ大耕作地ニ於キマシテハ、其三割餘ハ被害ヲ受ケタ
ノデアリマス、何レモ立枯病ノ被害デアアル、然ルニ今度ノ法
律ニハ更ニ之ヲ救済スル途ガ立テ居ラヌデアリマス、モウ
一申上ゲネバナラヌ事ハ、此風害、水害、雹害ノミノ爲メニ

各所ニ起ル災害ヲ公平ニ補助スルコト出來ナイデゴザ
イマス、御承知ノ通り風害ノ最モ多キハ鹿兒島縣デゴザ
イマス、次ハ熊本縣デゴザイマス、關東地方ニ於キマシテハ風
害ハ殆ド煙草ニハ無イ、而シテ關東地方ニ於テ最モ多キモ
ハ雹害デアアル、所ガ政府提出ノ案ノ通り可決致シマスレ
バ、風害ノアル鹿兒島熊本等ハ其利益ニ均霑スルコト出
來ルケレドモ、而モ全國耕作段別ノ三分ノ一ヲ有スル關東
ノ大產地ハ、何等ガ救済ヲ受ケルコト出來ナイト云フ
結果ニナルデゴザイマス、即チ地方的ニ云ヘバ不公平ナル
結果ニナル、斯ル狀況ヲ呈シテ居ルデゴザイマス、是モ私
ノ案ノ通り病害ヲ加ヘテ補助ヲスレバ、其地方ニ依テ災害ヲ
異ニスル、其異ニスルモノ總テ救済スルコト出來テ、至
極公平ナルモノニナルデゴザイマス、而シテ此私ノ提案致
シマシタ事ヲ實行スルニ方テ、政府ガ幾許ノ金額ヲ要スル
ヤト云フ事モ餘程考ヘナケレバナラヌ、非常ナ金ガ掛ルノデ
ハ、是ハ或ハ已ムヲ得ナイカモ知レマセヌケレドモ、政府ニモ
今日ノ場合細カキ統計ハアリマセヌガ、政府委員ノ答辯ニ
依レバ、僅カ三四十萬圓ノ金ヲ年々出スコト出來レバ、吾
吾ノ意見ガ徹底サレルコトニナル、即チ不公平ガ除却サレ
コトニナルト斯ウ云フコトニナルデゴザイマス、御承知ノ通
リ大正九年度ニ於テ、煙草專賣ニ依ル國庫ノ純收入ハ九
千萬以上ニ達シテ居リマス、而シテ其歲出ハ……專賣局特
別會計ノ歲出ハ一億九千萬圓餘ニ達シテ居ル、斯ノ如ク
金額ノ大ナル特別會計デゴザイマスルカラ、政府ガ之ヲ爲サ
ントスレバ、一般會計ニ一錢一厘ノ累ヲ及ボサズシテ、特別
會計ノ範圍内ニ於テ吾々ノ目的ヲ達シ、而シテ全國耕作民
ノ目的ハ十分ニ達セラレテ、不公平ナル法律デアルト云フ
誹ヲ免レルト信ズルデゴザイマス、唯今委員長ヨリ、樋渡
君ノ提出シタル希望條件ガ御披露ニナリマシタケレドモ、是
ハ甚ダ怪シカラヌ話デアアル、是ハ委員長ガ紹介スルノガ怪シ
カラヌト云フノデハナイ、其希望條件ガ甚ダ怪シカラヌ、樋
渡君ハ質問ノ當時ニ於キマシテハ、政府委員ニ向テ私ト
同ジ意見デ、赤枯病ハ絕對ニ豫防除害ガ出來ナイモノデア
ルト云フコトハ、委員會ノ速記録ヲ見レバ樋渡君ガ言ウテ
居ル、確ニ樋渡君ハサウ云フ意味デ質問ニナラ居ルデア
リマス、所ガ唯今委員長ノ報告ノ通り、モウ少シ能ク研究シ
テ見テ——モウ少シ能ク研究シテ見テ、除害方法ガ出來ナ
ケレバ其時ニハ出セ、丁度今日日程ニアル、教育費調査ニ
關スル建議案ト同ジヤウナ生溫イモノデアアル、教育費調査
會モサウデアアル、吾々ハ大正十年度ヨリ出スベシト云フ今回
ノ政友會ノ提案ハ、成ベク教育費ノ節約ヲ圖テ向不足ト
ラバ出シテ呉レ、政府黨ト云フモノハ生溫ウナルノカ知リマ
セヌケレドモ甚ダ残念デアアル、(拍手起ル)教育ト煙草ハ違

三二五

テ實ヒタイト去フ考ハ山ミアルデアリマス、併ナガラソレヲ今日直グニ加ヘテ、今日ヨリソレニモ補償金ヲ交付シナケレバナラスカト云フコトニ就キマシテハ、政府當局ノ御意見モ考ヘテ見ナケレバナラスト思ヒマス、政府當局ノ御意見ハ是ハ學理ヲ應用シテ、サウシテ人爲ヲ以テ是ハ防止スルコトガ出來ルハ絶對ニ防止スルコトハ出來ナイトシテモ、或ル程度マデハ是ハ防止スルコトガ出來ルト云ハレテ居ルデアリマス、私ハ其出來ルカ出來ヌカト云フコトガ問題デアルト思ヒマス、是迄ノ經驗、是迄ノ實驗ニ依テ、是ハ絶對ニ出來ナイト云フコトヲ申シマシタケレドモ、研究及試驗ノ仕事ヲバ、少シク趣ヲ換ヘテ致シマシタナラバ、出來ナイコトモナカラウカト思フノデアリマス、此前ニ於キマシテ各所ニ試驗場ヲ設ケラレテ居リマシタ、是モ政費節減ノ結果トシテ、同時ニ山本内閣ノ時ニ潰サレテシマタノデアリマス、其當時ノ試驗ハ是ハ此病害ニ就テノ研究ハ多ク致シテ居リマセヌ、多クハ肥料ノ検査ヲ致シテ居リマス、故ニ斯ノ如キ試驗場ヲ設ケテ、今度新ニ此病蟲害ニ對スル所ノ試驗ヲ爲サレマシタナラバ、或ハ意外ナル所ノ結果ヲ見ルコトガアリハシマイカト斯ウ思フノデアリマス、色ミ土地ヲ一藥品ヲ以テ土地ヲ消毒致シマスレバ、是ハ立枯病ヲ防グコトガ出來ルト云フヤウナ話モ聞キマスルケレドモ、是ハ收支償ナハヌ所ノ話デ、實際ニ於テ行クベカラザル話デアルト私ハ思ヒマスガ、併ナガラ煙草ハ詰リ配合試驗ヲ行ウテ、一面ニハ煙草ヲ改良スルコト云フ意味ニ於テ、又一面ニ於テハ丈夫ナル所ノ煙草ヲ作ル、サウ云フ意味ニ於テ色ミ御試驗ヲ爲サレマシタナラバ、或ハ意外ナル結果ヲ見ルコトガ出來ルカモ知レヌト思ヒマスカラ、暫ク政府ニ時日ヲ假シテ、サウシテ其等ノ研究ヲシテ貰ヒ、而シテソレデモ收支償所ノ範圍ニ於テ、ソレハ防止スルコトガ出來ヌト云フコトニナリマシタナラバ、其時ニ初メテ是ニモ補償金ヲ交付シテ貰フコト云フコトニ致シタ方ガ、是ハ誤リナイ所ノ仕事デアラウト、斯ウ云フ考ヲ持ツデアリマス、故ニ私ハサウ云フ意味ニ於キマシテ、修正案ニハ大反對ヲ致ス所ノモノデアリマス、唯ダ併ナガラ願ヒマスル所ハ、學理ヲ應用スル其研究其試驗ナルモノハ、當局ニ於テハ一日モ怠ラズ速ニ其仕事ニ著手セラレンコトヲ、此場合ニ於キマシテモ希望ヲ致シテ置キマス(拍手起ル)

○議長(與繁三郎君) 阿由葉勝作君

○議長(與繁三郎君) 私ハ…… 貴方討論ノ通告ガアリマスガ、間違デスカ

○阿由葉勝作君 取消シマス

○議長(與繁三郎君) 外ニ討論ノ通告ハアリマセヌ、討論ハ終結サレマシタ、採決致シマス、高田君ノ修正ハ第二十條

ノ三ノ「水害」ノ下ニ「旱害霜害病害」ノ六字ヲ挿入スルト云フデアリマス、高田君ノ修正ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者起立〕

○議長(與繁三郎君) 少數、仍テ修正説ハ否決サレマシタ、委員長報告ニ就テ採決致シマス、委員長ノ報告ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者起立〕

○議長(與繁三郎君) 少數、仍テ拍手スル者アリ

○議長(與繁三郎君) 仍テ第二讀會ハ委員長報告通リニ決シマシタ

○岩崎勳君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開キ、第二讀會議決ノ通り可決確定アラシコトヲ希望シマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

○議長(與繁三郎君) 仍テ直チニ第三讀會ヲ開キマス

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 御異議ガ無ケレバ委員長報告通リ可決確定致シマス、(拍手起ル)日程第六、獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長清

峯太郎君

第六 獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案(政府提出)右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

大正十年二月十八日

獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案委員長

衆議院議長與繁三郎殿

清 峯太郎

〔清峯太郎君登壇、拍手〕

○清峯太郎君 本案ハ名稱ハ極メテ長クアリマスルガ、事柄ハ極メテ簡單デアリマス即チ、平和條約中ノ賠償條項ニ於キマシテ、獨逸國等ヨリ受領スル物件ガアリマス、即チ其物件ハ船舶、染料、藥品ノ三種デアリマス、此三種ノ物品ハ既ニ其幾部分ガ我國ニ到著致シテ居リマスカラ、之ヲ處分スルニハ勢ヒ輸入税ヲ拂ハナケレバナラス、併ナガラ政府ガ之ヲ拂ヒ、均シク政府ガ納入スルト云フコトガ煩雜ノ手續デアリマスルガ故ニ、之ヲ免除シヤウト云フ案デアリマス、委員會ニ於キマシテハ、一人ノ異議ナク可決スベキモノト決定ヲ致シマシタガ、唯ダ問題ナルベキ點ハ、此三種ノ物件ノ中デ染料或ハ藥品ノ二ツノモノヲ處分スルニ方リマシテ、其方法ノ如何ニ依テハ、輸入業者及關係者ニ影響ヲ及ボス所ガ少クナイト顧慮致シマシテ、此點ニ就キマシテ、今泉君、鈴木君、吉川君等ヨリ懇切ノ御質問ガアリマシタ、政府ハ之ニ對シテ、是等ノ物件ヲ處分スルニ方リマシテハ、十分ナル注意ヲ拂ヒマシテ、當業者ノ迷惑ニ關スルヤウナ事ハシナイ積リデア

ル、固ヨリ或ル品物ヲ賣拂フデアリマスカラ、絶對ニ影響ナシトハ申サレヌ、併ナガラ十分ナル注意ヲ拂フデ、當業者ノ迷惑ヲ來スヤウナ事ハシナイト云フ聲明ノ下ニ、全會一致可決致シマシタ譯デアリマス、此段御報告申上ゲマス

○議長(與繁三郎君) 本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リ致シマス

〔第二讀會ヲ開クニ異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 第二讀會ヲ開クニ御異議ナイト認メマス、第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○岩崎勳君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告ノ通り可決確定アラシコトヲ望ミマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス

獨逸國等トノ平和條約賠償條項ニ基キ受領シタル賠償物件ノ輸入税免除ニ關スル法律案

第二讀會(確定議)

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(與繁三郎君) 御異議ガ無ケレバ第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通リ可決確定致シマシタ、日程第七大正五年法律第四號中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長富安保太郎君

第七 大正五年法律第四號中改正法律案

(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長)(確定議)

○富安保太郎君 登壇、拍手起ル

○富安保太郎君 極メテ簡單ニ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ハ大正十年度ニ要スル臨時軍事費九千九百萬圓ヲ公債支辨トナス爲メニ、大正五年法律第四號中ニ改正ヲ加ヘル件デアリマス、即チ公債發行額四億八千萬圓ヲ五億八千萬圓ト爲スノ件デアリマス、委員會ハ慎重審議ノ末滿場一致ヲ以テ可決致シマス、此段御報告申上ゲマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ議會ノ順序ヲ省略シテ、委員長報告ノ通り可決確定ヲランコトヲ望ミマス

(賛成)(賛成)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 岩崎君ノ發議ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ委員長報告ノ通り可決確定致シマス(拍手起ル)次ノ日程ニ移ル際ニ宣明致シマス、一昨日ノ會議ニ湯淺凡平君ノ御演說中、或ル部分ノ用語ニ對シテ、岩崎勳君ヨリノ議長ニ注意ガアリマス、議長ハ其演說ノ速記ヲ精讀シマス、特ニ特ニ演說ニ對シテ用語ヲ慎重マレコトハ、豫テ先般モ當議場ニ於テ議長ヨリ望ミ置イタ如クデアリマス、十分ニ御注意ヲ希望シテ置キマス

○湯淺凡平君 唯今(登壇々々)「下呼フ者アリ」本員ニ對シテ御注意ノアリマス、事ハ了承致シマス、併ナガラ御尋致シタイ事ガアリマス、本員ノ用キマス言葉ノ中ニ、不穩ナル言葉ガアタト致シマス、是ハ極メテ抽象的ニ用井タ所ノ言葉ニ對シテ、注意ヲ御促シニナルデアリマスカ……

○議長(與繁三郎君) 其通り

○湯淺凡平君(續)或ハ……

○議長(與繁三郎君) 今御尋ノ通り

○湯淺凡平君(續)然ラバ更ニ御尋ヲ致シマス……(無用無用)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 靜ニ……

○湯淺凡平君(續)或ハ抽象的ニハ色ニナル言葉ヲ用キルノデアリマス、併ナガラサウ云フヤウナ言葉ヲ用キルト云フコトハ、此議事ノ演說中ニ屢、起ル所ノ事柄デアリマス(「ヒヤ」)

「下呼フ者アリ」是ハ或ハ一定ノ者ヲ指シテ、其者ニ對シテ不穩ノ言葉ガアルト云フナラバ免ニ角デアリマス、凡テ討論ノ中ニ種々ナル言葉ヲ用キルト云フコトハ、是ハ有勝ノコトデアリマス、ソレヲ注意シナレバナラヌト云フコトハ如何ナル理由デアリマス、又、是迄ノ例ヲ見マシテモ、討論中ニハ各種ノ言葉ヲ用キル、是ハ所謂言論ノ自由デアルト思フノデアリマス、然ルニ特ニ本員ガ用語ヲ慎重ナケレバナラヌト云フコトハ、如何ナル理由デアリマス

(「ヒヤ」)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 議長ニ御尋デスカラ答ヘマス、將來ハ其問題ノ生ジタ時ニ決シマス、ソレデ先刻一昨日ノ事ニ對シテ注意シタコトハ打切リマス、ソレデ此問題ハ宜シイ一日程第八、決議案ヲ議題ト致シマス、武富時敏君

第八 決議案(内閣不信任ノ件)(武富時敏君外八名提出)

決議案

決議

衆議院ハ現内閣ヲ信任セス
右決議ス

(武富時敏君登壇、拍手起ル)

○武富時敏君 諸君、吾ハ現内閣ニ對シテ、重ネテ愛ニ不信任ノ動議ヲ提出スルノ已ムヲ得ザルニ至ッタデアリマス、現内閣ハ國家内外ノ政策ヲ誤テ、今日ニ至ッテ殆ド收拾スベカラザル有様ニ陥リテ居ルデアリマス(拍手起ル)「ウウ」(「ヒヤ」)「下呼フ者アリ」過去二年有半ニ互ル現内閣ノ失政ヲ論ジテ、悉ク其實事ヲ擧ゲテ論ジタナラバ、數日ヲ重ネ、恐ラクハ數十日ヲ重ネテ論ジテモ盡サル程、失政ノ箇條ガアルノデアリマス、(御論ジナサイ)大ニ論ズベシ「下呼フ者アリ」併ナガラソレハ現内閣ノ内外ノ失政ハ、今ヤ内外ニ暴露シテ居リマシテ、故ラニ……

(「何ガ失政」)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 靜ニ……

○武富時敏君(續) 故ラニ吾ハ指摘ヲ俟タズシテ明々白々ト信ジマス(「ウウ」)「下呼フ者アリ」又概括シテ論ジマスレバ、此決議案ノ理由書ニ於テモ、略、其要領ヲ盡シテ居ルト吾ハ信ジテ居ルデアリマス、(「ウウ」)「ヒヤ」)「下呼フ者アリ」惟フニ現内閣ニハ根本ノ病ガアル、千百ノ失政ト云フモノハ皆此病根カラ來テ居ル、一ツノ大ナル根本ノ病ガアル、(憲政會ニモアリマス)「下呼フ者アリ」餘リニ自己ノ内閣ヲ維持スルニ急ニシテ他ヲ顧ミルノ違ナク(拍手起ル)「ウウ」(「下呼フ者アリ」)餘リニ自己ノ黨派ヲ擴張スルニ急ニシテ、遂ニ國家ノ利害ヲ慮ルニ違ナイ、(拍手起ル)是ガ即チ現内閣ノ根本ノ病デアルト信ジマス(拍手起ル)「ウウ」

「大隈内閣モ其通り」「下呼フ者アリ」勿論政黨内閣デアリ上ハ一政黨ヲ基礎トシテ立テ居ル以上ハ、内閣ノ鞏固ヲ圖ルガ爲メニハ、其基礎タル政黨ノ擴張ヲ圖ルト云フ事モ必要デアリマセウ、又勢ノ已ムヲ得ザル所デアリマセウ、併ナガラ其政黨ノ擴張、其内閣ヲ維持ニ於テ、自ラ正當ノ手段方法ヲ盡サナケレバナラヌ、現内閣ノ如キハ殆ド吾ハ見ル所デハ、(君一人ダ)「下呼フ者アリ」唯ダ内閣在ルヲ知ッテ國家在ルヲ知ラズ、(拍手起ル)「ウウ」(「下呼フ者アリ」)自己ノ黨派在ルヲ知ッテ國家在ルヲ忘レテ居ルノ觀ヲ呈シテ居ル……

(「ソナナ事ハナイ」)「下呼フ者アリ」

○議長(與繁三郎君) 中村君、靜ニ……

○武富時敏君(續) 總テノ問題、唯ダ内閣ノ維持ニ果シテ便ナリヤ否ヤ、又自己ノ黨派ノ利害ニ果シテ適フヤ否ヤ、之ヲ本位トシテ、總テノ國家ノ問題ヲ決シテ居ルハ、(「ウウ」)「下呼フ者アリ」現内閣ハ外交ニ於テモ、亦然リ、内政ニ於テモ固ヨリ然リ、現内閣ノ成立以來、大戦役ノ講和會議ニ於テモ、又其後ノ對支對米等ノ交渉ニ於テモ、唯ダ徒ラニ對外關係ノ無事ヲ願フノ餘リ、當然我國ガ正當ニ主張スベキ權利ヲ主張セズ、隨テ其結果ハ我國多年國力ノ發展ニ依ッテ得タル所ノ國際間ノ地位ヲモ、日々ニ失墜シ、アルデアリマス、(拍手)益々列強ノ輕蔑ヲ招キツ、アルデアリ、又一方ニ西伯利亞ニ於テハ、何ノ顧慮スル所アリテカ優柔不斷、撤兵スルガ如ク撤兵セザルガ如ク、何ヲシテ居ルノカ、更ニ世間ニハ政府ノ處置ハ分ラナクナテ居ル、忠勇ナル我が軍隊ヲ長ク朝北迄塞リ荒野ニ曝シテ、而シテ其出兵ノ目的モ名義モ悉ク分ラナクシテ居ル(拍手)無數ノ人命ヲ犠牲ニ供シ、莫大ノ國帑ヲ濫費シテ贏チ得タル所ハ、唯ダ露國人ノ反感ト列國ノ猜疑ト、實ニ空前ノ大失策ヲ演ジツ、アルデアリマセウ、是レ皆ナ内閣一日ノ安ヲ偷ムノ致ス所ト謂ハナケレバナラヌ、斯ク現内閣ノ外交ハ、消極的ニシテ退嬰自屈ナルニ似ズ……

(「高聲」)「ウウ」(「下呼フ者アリ」)「議場騒然」

○議長(與繁三郎君) 靜ニ……反對黨ノ演說ガ耳ニ逆フコトガアッテモ、忍ンデ御聽ニナルコトヲ望ミマス

○武富時敏君(續) 退嬰自屈ニ似ズ、内政ニ於テハ全ク無遠慮ニ、露骨ニ、積極的ニ、國家ノ政務ヲ黨派ノ擴張ニ利用シテ憚ル所ガナイ、彼ノ所謂四大政策ノ如キモ皆ナ然リ、産業ニ關シテモ、教育ニ關シテモ、交通ニ關シテモ、其施設スル所ハ、悉ク黨派ノ擴張、黨派ノ利益ヲ營ムガ爲メニ非ザルハナシ……

〔ノウー〕下呼フ者アリ、其他發言スル者多ク、議場騷然)

○議長(奥繁三郎君) 尙ホ諸君ニ一應注意シマス、武富君ハ過日來御病氣デアツタヤウデス、敬意ヲ拂ッテ静ニ御聴下サルコトヲ望ミマス

○武富時敏君(續) 特ニ現内閣ノ財政經濟ニ對スル計畫ニ至ッテハ、初ヨリ何等ノ主義モ無ク、何等ノ成算モ無ク、唯ダ猥リニ投機熱ヲ煽揚スルノ小策ヲ弄シ...

○議長(奥繁三郎君) 静ニ——木村君、自分ノ席ニ御著キナサイ

○武富時敏君(續) 斯ノ如シバ天下ノ人心ヲシテ、政黨内閣ヲ呪フニ至ルハ當然ノ事デアアル、政黨内閣ト云フモノハ、全國家ノ利害ヲ慮ルモノデナクシテ、唯ダ一黨一派ノ私利ヲ圖ルモノデアアルト云フ信念ヲ、人心ニ固結セシムルコトヲ吾ニ深ク慮ル、モノデアアル、元來立憲政府ニ於テハ、政黨内閣ハ必要缺クベカラザルモノデアアルニナラズ、勢ノ免レザル所ナルコトハ今更論ズルマデモナシ、然ルニ此政黨内閣ヲ天下ノ人心ガ厭フト云フコトニナレバ、即チ立憲政治ノ權威ヲ失墜スルノデアアル、吾ミハ立憲政治ノ權威ノ失墜ヲ虞レ、立憲政治ノ運用ヲ完ウシ、健全ナル立憲政治ノ發達ヲ希望スルガ故ニ、斯ノ如キ現内閣ノ永ク存在スルコトハ、立憲政體ノ爲メニドウシテモ之ヲ打破シナクニナラヌノデアアル、故ニ吾ミハ現内閣ガ速ニ自ラ處決セラレンコトヲ、爰ニ要求シテ已マザル次第デアアル(拍手起ル)

○議長(奥繁三郎君) 大岡育造君

〔大岡育造君登壇 拍手起ル〕

○大岡育造君 此決議案ノ理由書ニ詳シイ事ハアルト述ベラレテ、武富君ハ内容ニ就テ、餘リ深クノ御演說モ無カ、タノデアリマスガ、爰ニ私ハ其理由書ニ就テ見マスルト「外交ハ常ニ機宜ヲ失ヒテ帝國ノ威信ヲ損シス云フコトガアリマス、外交ガ常ニ機宜ヲ失フ、帝國ガ威信ヲ損ジタト云フコトガ事實ナラバ、我國威國光ハ次第ニ墜チテ、所謂二三等國トモナルベキ事實ガアル筈デアアル、(ナッテ居ル)ト呼フ者アリ」然ルニ我國ハ五大強國ノ一ニ推サレテ、現ニ世界ノ幹部トナッテ居ルデハナシカ、(拍手起ル)君等ノ言フヤウニ我國ガ左程失墜スルヤウナ外交ヲ重ネテ、如何ニシテ世界ガ五大國ノ一ニ推スコトガ出來ルカ、(拍手起ル)斯程顯著ナル事實ヲモ無視シテ、放言スルニ馴レテ徒ラニ政府ヲ攻撃スレバ事トスルハ、諸君ノ爲メニ甚ダ取ラザル所デアアルノデアリマス(拍手起ル)又五大國ニ推サレテ、何ノ爲ス所モ無イ如ク言ヒマスレドモ、實際ニ於テ世界ノ平和ヲ安定ヲシタ、平和條約ヲ締結シタノハ誰デアアルカト云ヘバ、即チ日本政府カラ派遣セラレタ者モ其中ノ幹部トナッテ、此事ヲ仕上ゲタ、(拍手起ル)「ノウー」ト呼フ者アリ)尙ホ其平和條約ヲ作ルニ就テ與シテカアル者ハ甚ダ其人モ多イガ就中國民黨ノ諸君ニ於テハ、能ク記憶ヲシテ居ラナクニナラス、此平和條約ヲ結ブコトニ與シテ功アリトシテ、顯著ナル偉勳ノ赫々タル御人モ、或ル黨派ニハ出來テ居ル筈デアアルノデアアル(拍手起ル)犬養君ハ外交ニ功ヲ樹テタルニ依ッテ旭日ノ第一等ニ敘セラレタノハ、即チ諸君ガ能ク知ル所ニ違ヒナシ、斯ノ如ク平和ニ貢獻ヲシテ置イテ、或ル仕事ヲシテ證據ノ赫々タルモノヲ忘レテ、國民黨マデガ外交ハ常ニ機宜ヲ失シテ、帝國ノ威信ヲ損ズルトハ何ト云フ意味ヲ持ツノデアアルカ、我輩モウ一度聽キタイト私ハ思フノデアリマス、(拍手起ル)何分共ニ武富君ハ御病氣後デモアツテ、詳シク御說明ノ無イ爲メニ内容ガ能ク判ラヌ、仍テ私ハ少シク研究ヲシナケレバナラス、一體憲政會ノ諸君ハ、外ニ對シテ如何ナル方針ヲ立テ、政治ヲ爲スベキカト云フ、此事ハ能ク判ラヌ居ナイノデアリカ、我輩ハ此點ニ就テ、何ノ見ルベキコトノ演說ヲ今日ハ聽カナカッタ、憲政會ガ具體的ニ西伯利出兵ニ就テ、ドノヤウナコトヲ言フノカラ知ラン爲メニ、今年一月二十日ノ憲政會總裁加藤高明君ノ演說ヲ調ベテ見マシタ...

〔「判ツタカ」「判ルマイ」西伯利ノ事ナシカ判ルモノカト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 静ニ...

○大岡育造君(續) 斯ウ云フコトヲ言ウテ居リマス、予ヲ以テ之ヲ見レバ西伯利出兵問題トシテハ第一「チエツク」救援ノ目的ヲ達シタル時最初宣言ニ基キテ撤兵スルカ然ラズンバ大軍ヲ出シテ徹底的ニ少クモ東部西伯利ヨリ過激派ヲ掃蕩シ有力ナル統一的反過激派ノ政府ヲ樹立スルカ二者其一ヲ擇ブベカリシナリ」是ガ即チ憲政會ノ外交ノ方針デアアルノデ、然ラバ則チ——然ラバ則チ——大軍ヲ出シテ露西亞ニ大ナル内地干渉ヲ行ヘ、内治干渉ヲ行ヘト云フノデアアルノカ、ソレナラバ諸君ト吾ミトハ即チ政治ノ方針ガ違フノデ、大軍ヲ出シテ露西亞ノ内政ニ干渉ヲシテ統一の政府ヲ立テヨト云フノト、吾ミノ不干渉主義ニ於テ、自國ノ領土ノ防禦ヲ爲スコトノ爲メニ兵ヲ駐メテ置クト云フコトハ、大ナル相違ノアルコトヲ思ハナクニナラヌノデアアル、(拍手起ル)畢竟政治上ノ意見ガ異ナルト云フコトデアアツテ、政府ヲ彈劾スル、此内閣ノ非違デアアルト云フコトハ、大ナル相違ノアルコトヲ思ハナクニナラヌノデアアル、(拍手起ル)吾ミハ不干渉主義デアアル、憲政會ハ干渉主義デアアル、己ノ主義ニ反スルカラト云ウテ彈劾スルカノ如クニ見エル、ソレヨリ外ニ解シヤウハ無イ、果シテ然ラバ此演壇ニ於テ言フマデモナ

イコトデ、全ク主義違ヒノ爭ヲスルニ過ギナイ、黨派ガ違ヘバ則チ彈劾スルト同ジ事ニナツテ、政治上ノ意義ノ無イコトト思ヒマス(拍手起ル)「間違ヘテハ困リマスヨ」ト呼フ者アリ)ソレデ吾ミハ干渉ノ主義ヲ執ラヌ、外ニ對シテハ不干渉主義ヲ執ラヌ、西伯利ニ我兵ヲ今駐メテ居ルノハ、畢竟朝鮮島ノ爲メニ自個防衛ニ之ヲ駐メテ置クノデアアツテ、彼ノ西伯利ニ兵ヲ置イテ、大ナル統一のナル國ヲ造ラウト云フヤウナ野心ハ、更ニ持タヌノデアアルノデアリマス、諸君ハ本當ニソレダケノ覺悟ガアルノカ之ヲ聽キタイ、大兵ヲ西伯利ニ送ッテ、干渉國ノ大ナルモノヲ造テ、若シ之ニ抵抗ヲシテ來ルト云フコトデアアツタナラバ、勢ハ自然ニ進シテ行カケレバナラス、然ラバ大兵ト云ウテモドレ位キニナルカモ知レヌ、費用ト云ウテモ何十何百億ニ上ルマデモ決心ヲ執ルニ非ザレバ、此西伯利ニ大兵ヲ出シテ、大キナ國ヲ樹テルト云フコトハ出來マイト思フノデアリマス(拍手起ル)果シテ本當ニ之ヲ主義トシテ國策トシテ戰フ場合ニハ、中途デ止ムコトハ出來マセカカラ、愈、西伯利ニ於テ反抗ノ事トスルナラバ、ドレ位ニカ凡ソ考ヘテ置カケレバナラマイト思ヒマスガ、露西亞モ今ハ九十師團ヲ備ヘテ居ルノデアリマスガ、餘リ輕舉スル譯ニハ行キマセヌ、隨テ我兵モ唯今ノヤウナ少數ヲ行クコトデアアリマセヌ、大ナル兵ヲ動かシテ、反抗ノ勢ガ愈、昂マル場合ニ於キマシテハ、遂ニ彼得俱羅土迄モ行カケレバナラスヤウニナルト思ヒマスガ、(笑聲起リ、議場騷然)左様ナ覺悟ヲ諸君ハ持ッテ居ルノデアアルカ、(脱線々々)「何ヨ言ッテ居ルカ」ト呼フ者アリ)愈、反抗ガ昂マレバ、莫斯科ニ行キ、彼得俱羅土迄モ行カケレバナラスノデアアルソレ位ノ覺悟ナシニ大兵ヲ動かスト云フガ如キハ、甚ダ私ノ取ラナイ所デアリマス

〔此時發言スル者多ク、議場騷然〕

○議長(奥繁三郎君) 静ニ...

○大岡育造君(續) サウ云フ覺悟ヲ決メテ大兵ヲ動かシテ、サウシテドウスルカト云ヘバ結局ハ、(脱線々々)ト呼フ者アリ)最後ハ結局ドウスルカト云ヘバ、遂ニ最後ニハ露西亞ニ還スノ目的ヲ以テ長ク占領ヲ爲スコト、尙ホ恰モ膠州灣青島ニ於ケルガ如ク終ルナラバ、如何ナモノデアアラウカ、(笑聲起リ、議場騷然)結局サウデナクニナラヌ、結局ソレ以上ニ出テナイノデアリマス、既ニ兵ヲ出シテソレダケノ大騷ヲシタ所ガ、他ノ國ヲ取ルベキモノデアナイト云フコトガ決ッテ居ル以上ニハ、其大ナル兵力ヲ何ニスルコトモ出來ズニ、最後ニハ露西亞ニ返上スルコト云フコトヲ約束シテ終ルコト、丁度青島ノ戰爭ノ如クナルモノデアアラウト私ハ思フノデアリマス、(拍手起ル)「外交調査會員資格ナシ」君ノ時代ハ既ニ過ギタト呼フ者アリ)更ニ支那ニ對シテノ政策ニ就テノ意

見ヲ、是モ摺ムコトナシニ明ニ讀シテ見マセウト思ヒマス、(停電々々)ト呼フ者アリ、余ガ終始主張スルガ如ク政治、社會、教育、宗教文化ノ各方面ニ互テ積極的ニ日支親善ヲ圖ラナケレバナラヌ、東洋平和ノ爲メニ甚ダ遺憾デアアルト云フコトヲ加藤君ガ演説シテ居ルノデアアル、日支親善ヲ實行スルナラバ、政治、社會、宗教、文學、此方面ニ向テ親善ヲシナケレバナラヌト云フコトノ内容ハ、如何ナルモノデアアルカ、之ヲ諸君能ク聞分ケテ、自分デモ御考ナサイ、日支親善ヲ本當ニヤラウト云フナラバ、政治ノ上ニモ社會ノ上ニモ、軍事ノ上ニモ、文化ノ上ニモ、親善ヲシナケレバナラヌト云フ其内容ハ如何ナル意味ヲ有スルカト云ヘバ、取モ直サズ彼ノ二十一箇條第五項ノ實ヲ備ヘルコトニナルデアリマス、此二十一箇條ノ第五項ノ實ヲ備ヘル、アレヲ實行シナケレバナラヌト云フナラバ、ソレコソ日支親善ドコロデハナイ、日支不親善ヲ來シタ原因ヲ更ニ繰越スコトニナルデアリマス、(拍手起ル)今ノ排日ノ熱ノ起タ所以ハ何所ニ在ルカト云ヘバ、支那ガ國恥記念ノ感情ヲ堅ク動カスコトノナイガ爲メニ、何時迄モ吾々ノ國ガ禍ヲ受ケルノデアアル、寺内内閣ハ是ガ善後ヲ爲スコトノ爲メニ、全力ヲ籠メテ努メタケレドモ、ソレデサヘモ尙ホ十分ノ效果ヲ得ナカッタ...

「大岡君ハ支那ノ代議士カ」君ハ日本ノ國民デスカ「默レト呼フ者アリ」
○議長(奥繁三郎君) 靜ニ...

此決議案ヲ私ハ解スルノデアリマス、如何ニモ尼港事件ニ就キマシテハ、甚ダ遺憾千萬ナルコトヲ私モ感ジテ居リマス、就中當時ノ傳説ニ依リマスレバ、兵力ノ少イ尼港カラ救ヲ求メタ場合ニ、援兵ノ用意ノア、タモノヲ引揚ゲタト云フヤウナコトヲ聞キマシタトキニ、私ニ甚ダ遺憾ヲ感ジタノデアリマス、(其通リ)ト呼フ者アリ、併ナガラ本年ノ一月九日ヨリ十八日ニ亙ルアルノ碎氷船ノ遭難事件ノコトヲ考ヘテ見マス、中ニ六ヶシイ事デアッタ、當時援兵ヲ出スコトヲ俄ニ止メタト云フモノ、政府ニ於ケルハ用意ノ周到ナルコトヲ思遣ラザルヲ得ヌノデアリマス、大ナル兵ヲ此氷海ニ送テ萬一ノ過ガ一アノ通リニ碎氷船デサヘモ行方知レズニタタ程ノ彼ノ地ニ大兵ヲ輸送スルコトヲ慎ムハ、政府ニ取テ相當ノ注意デアラウト私ハ思フノデアリマス、(拍手)故ニ私ノ感情ハ其當時程ニハ起ラナイガ、此事ニ就キマシテハ、併ナガラ陸軍大臣ハ上 陛下ヲ惱シ奉テコトヲ恐懼シ奉テ辭表ヲ出シタ、其辭表ノ御聽許ガナクシテ現ニ其職ニ居ル之ヲ名ツケテ不臣ト謂フノデアリマセウカ、是ハ併ナガラ議論デアリマス、斯ウ云フ事モ實際ニ考ヘテ見マスレバ、我が内閣史ニ歷然タル事實ノ在ルコトデアリマス、成程事ヲ論ズレバ、衰龍ノ袖ニ隠レルト云フコトモ言ヒ得ルデアリマセウガ、(其通リ)ト呼フ者アリ、併ナガラ大隈内閣ノ事件ノ時ハドウシテ始末ヲ御著ケニナタカト云フコトヲ考ヘテ、物ヲ仰シヤラナケレバイカナイデアリマス、(收賄事件ハドウダト)「三木ハ發言禁止デヤナイカ」ト呼フ者アリ、此尼港事件ハ懸軍萬里ノ外ニ於テ起タ問題デアリマスガ、大浦事件ハ羣衆ノ下、内閣ノ中、議員ノ間ニ起タ問題デアッタ、而モソレガ刑事ニ觸レル程ノ問題デアッタノデアアル、(拍手)之ヲ始末スルニ如何ニシタカト云ヘバ、大隈首相ヲ首メ辭表ヲ奉テ罪ヲ謝シタケレドモ、陛下ノ御許シガナカッタト云フコトニ依ツテ、又居据リヲシタデアリマセウカ、(拍手起ル)此事ニ與ツタ當時ノ内閣員其人モ此議場ニハ在ル、就中武富君ハ即チ其時居直ッタ一人デハナイカト思フノデアリマス、(ヒヤ)「拍手」斯ル前例ノアル事ヲ併セテ考ヘテ、餘リ諸君ハ人ヲ責ムルニ急ニシテ、己レヲ待ツニ寛ナルニ過ギハセウカト達ヒザルヲ得ヌノデアリマス、(ヒヤ)「何ヲ云フノカ問題ガ違ヒマスヨ」ト呼フ者アリ、御裁許ガナイカラ相變ラズ勤メタ、ソレガ惡イト言フナラバ、大隈内閣ガ大ナル例ヲ貽シテ居ルト云フコトヲ御知ラセ申スノデアリマス、ソレカラ又文部大臣ガ發言ヲシタト云フ御答ニナルヤウデアリマス、併ナガラ諸君、御互ニ是ハ能ク考ヘテ見ナケレバナラヌ問題デアリマス、(貴族院ガ認メテ居ルデハナイカ)ト呼フ者アリ、若シモ文部大臣ガ固ク主張シテ、人ヲシテサウ信ゼシメテ置キナガラ、自ラ此途行ニ努メナカッタ、之ヲ打捨テ、願ニナイト

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

○議長(奥繁三郎君) 靜ニ...
○大岡有造君(續) 是デナケレバ即チ對支ノ外交ハ徹底セズト云フナラバ、是モ亦吾々トハ主義ガ違フ、吾々ハ他ノ國ノ内政ニハ干渉セズト初ヨリ宣言ヲシテ、ソレヲ恪守シテ居ル加藤君ノ演説ヲ見ルトソレデハ物足ラヌ、又徹底ヲシナイカラ、政治ニモ、社會ニモ、宗教ニモ、教育ニモ干渉シナイカラ、無能ダト云フコトニナルデアアル、(拍手起ル)「ノウ」ト呼フ者アリ、主義ガ是程ニ違フト云フコトハ私共ハ思ハナカッタ、セメテ是程ノ事ヲ御辨ヘナッテ、モウ是ハ止メル、何ナラバ取消シテモ宜イト云フマデニ政友會——デハナイ、憲政會(笑聲起ル)ノ或ル外交通言ヲ言フデアアル、即チ望月君ノ如キハ、ソレ程此二十一條ノ條約ノコトヲ八釜シタ言ハレナラバ、寧ロ取消シタ方ガ宜イデハナイカト云フコトヲ言ハレテ、ソレニ共鳴セラレタ御方モアッタコトデアアル、(少シモ判ラヌデハナイカ)ト呼フ者アリ、是程ノ事デアリマス、(何ガアリマス)ト呼フ者アリ、是程ノ事再ビア、云フ手荒ナ外交ヲスルコトナシニ、圓滿ニ終局シテ、我ガ目的ヲ達スルコトニ御努ナサルコト、私ハ信ジテ居タノデアアル、(拍手起ル)然ル何ゾ圖ラヌ、繰返シテ政治ニモ、宗教ニモ、社會ニモ、文化ニモ、殘ラヌ手ヲ入レテヤラナケレバナラヌト云フノデアアル、斯ノ如キ誤レル外交ヲ基本トシテ現内閣ヲ非議スルコト云フガ如キハ、私ノ甚ダ採ラザル所デアアルノデアリマス、(拍手起ル)彈劾案ヲ出テ居リマスルケレドモ、何分具體ノ説明ガ無いデアリマス、其首腦ノ言フ所ヲ捉ヘテ論ズル外ハナイト思フノデアリマス、(拍手起ル)「討論ハ議會ノ外ニ涉ルベカラズ」ト呼フ者アリ、先ツ餘リニ諸君ノ希望ニ適ハヌコトデアリマセウケレドモ、元來彈劾ヲスルナラバ、彈劾ノ事實ヲ備ヘテ、此故ニ内閣ヲ斥クトデモ言フベキ筈ノモノヲ、諸君ハ政府攻撃ニ餘リ馴レテ、恆ヲ成シテ事實ナシニ内外共ニ批政デアアルカラ罷メロ、斯ウ云フ粗末千萬ナルコトヲ以テ(笑聲起ル)憲法政治ト心得テ居ラル、ナラバ、大キナ間違デアラウト私ハ考ヘル、尙ホ色澤山ニ舉ゲラレタヤウデアリマセウケレドモ、先ツ此案ヲ見マス、(ト外交演説)カト呼フ者アリ、(輔弼ノ重臣君命ニ藉口シテ(其通リ)ト呼フ者アリ)自己ノ責任ヲ道レ公約ヲ無視シテ天下ノ物議ヲ招ク、(其通リ)ト呼フ者アリ、是ガ稍、彈劾ノ骨子ヲ成シテ居ルモノト私ハ見タ方ガ宜カラウト思フノデアリマス、一體ノ事ヲ言フカト云ヘバ、即チ一ハ尼港事件ヲ言フノデアラウト思フ、一ハ文務大臣ノ昇格事件ノ事ヲ言フノデアラウト思ヒマス、此二ツハ一對ヲ成シテ居ル、

「此處ヲ何ト思フデ居ル」議長注意シ給ヘ「ト呼フ者アリ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君——三木君再ビ注意シマス
○大岡有造君(續) 徹底スルコト云フコトニモ度合ノアルコトデアリマス...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

「議長注意セヌカ」此處ヲ何ト思フデ居ル「ト呼ヒ其他發言スル者多ク議場騒然」
○議長(奥繁三郎君) 三木君注意シマス
○大岡有造君(續) 此餘毒ハ我が日本ノ長ク内閣ニ禍ヲ爲シテ、此原内閣ニ對シテモ 其餘毒ガ及ンデ居ル位デアアルノデアアル...

云フヤウナコトガアタナラバ、ソレコソ食言ヲ御咎ニナルノモ、御九千萬ト云フコトニナルノデアリマスケレドモ、文部大臣ハ或ハ慎重ヲ缺イタ所ガアルカモ知レマセケレドモ、今尙ホ此昇格問題ト云フ此問題ヲ取テ、日夜苦心シテ盡力シテ居ルデアリマス、唯ダ十年度ノ豫算ニ組込シテ之ヲ決行スルコトガ出来ルカ出来ヌカト云フコトガ相違スルノデアル、勿論是ガ出来テシマウタナラバ論ハ無い、論ハ無いケレドモ、ソレヲ努メテ急ラズシテ、而シテ今現ニヨリ以上ノ精力ヲ以テ努メテ居ル、故ニ之ヲ私ハ衰メハシナイ、衰メハシナイガ、貴族院ニ於テ之ヲ咎メルト云ウテ見タ所ガ、貴族院ノ建議ノ説明者ノ言ウタルガ如ク、畢竟御輕率ニ過ギナイ、輕率ナリト云フコトノ咎メヲ貴族院ハ致シタルニ過ギナイノデアリマス、之ガ爲メニ内閣全體ガ辭職シナケレバナラヌト云フヤウナ、左様ナ無法ナコトヲ申ス譯ノモノトハ違フノデアリマス、(拍手起ル)唯ダ是ダケタ、既ニ唱ヘナガラ之ヲ棄テ、顧ミナイト云フナラバ、諸君ガ御咎ナサルコトモ據ロナイト、暫ク私ハ思ヒヤリマセウケレドモ、現ニ努メテ居ルモノ、尙ホ之ヲ不足ナリトシテ、而モ彈劾ノ材料ニシヤウト云フノハ、餘リ諸君ハ酷ト謂ハナケレバナラヌ、(拍手起ル)是ガ酷デナイナラバ、諸君ニ御尋シナケレバナラヌ事ガアリマス、諸君ノ……

〔此時發言スル者多シ〕
○議長(與繁三郎君) 三木君ニ再ビ注意シマス
○大岡育造君(續) 三惡稅——今日ヨリ十年モ前、八年モ前ヲ繰返シテ諸君ガ考ヘテ御覽ジロ、三惡稅ト云フ法案ヲ諸君ガ出シテ、恰モ吾々ノ四大政綱ヲ掲ゲタル如ク二天下ニ宣言ヲシタデアリマス、織物ノ稅ハ廢ス、通行ノ稅ハ廢ス、鹽專賣ハ止メルト云フ、此三案ヲ掲ゲテ天下ニ呼號シタ、是ハ是非行ウテヤルト宣言セラレタ爲メニ、織物業者ナドハ大ニ之ニ望ミ屬シテ費用モ出シ、運動モ致シタノデアアル、ソレヲ何回續ケタノデアリマスカ、ソレガ一度ヤ二度ノ事デハナイノデアリマス、アレダケノ三惡稅ヲ振テ——振廻シテ國民ト約束シテ置キナガラ、其事ハ今忘レラレタルガ如ク、(拍手起ル)之ヲ名ヅケテ食言トハ申スベキデハアリマスマイカ……

〔歐洲大戰前ノ議論ダト呼フ者アリ、議場騷然〕
○議長(與繁三郎君) 小山君——小山君
○大岡育造君(續) 歐洲大戰前ニ御出シナタガ宜イ——大戰ノ場合ハ姑ク評シテヤラウガ、大戰ガ濟シテ三年ニモナリニ之ヲ何故出サナイノデアルカト考ヘテ見レバ、人ヲ責ムルコトノミヲ諸君ハ努メヌ、己レノ事モ併セ考ヘテ、而シテ後ニ初メテ事實ノ上ニ全ク許スベカラザル、已ムヲ得ザルモノヲ現實ニ捉ヘテ而シテ彈劾ヲ爲サルナラバ、爰ニ

彈劾ノ不信任案ノ權威モ生ズル次第アラウト思フノデアリマス、尙ホ吾々ハ言フベキ事ハ多クアリマスケレドモ、言ハントシテモ、憲政會ノ諸君ガ自ラ提案ヲシテ、而シテ其理由サヘモ十分ニ御説明ノ出来ナイモノヲ捉ヘテ、餘リ強ク攻撃ヲスルコトハ、遠慮シタ方ガ宜カラウト思フノデアリマス、諸君餘リ長シク騒ガズニ、僅ノ時間ノ先ニ於テ、此不信任案ノ「不」ノ字ヲ取替ヘテ政府信任案ハ決議シテ、中外ニ宣布セラレンコトヲ希望シテ已マナイノデアリマス、(拍手起ル)
○望月小太郎君 議長

〔無用々々ト呼フ者アリ〕
○議長(與繁三郎君) 無用デアルカ、無用デナイカ聽イタ上ノ事デスガ、今大岡君ノ演説中ニ望月小太郎君ヲ引合ニ出サレマシタカラ、一身上ノ事ニ關スル點デ、此際辯明ヲシタイト云フ通告ガアリマス、是ハ辯明デアリマスカ許シマス
〔望月小太郎君登壇、拍手起ル〕
○望月小太郎君 唯今大岡君ノ御演説中、大正四年日支協約二十一箇條ニ關シテハ、之ヲ破棄若クハ修正スベシト云フコトハ、望月君モ言ハレタト斯様ニ承タノデアリマス
〔違ヒマスト呼フ者アリ〕
○議長(與繁三郎君) 靜ニ……

〔大岡育造君「ソレヲ非難スル……」ト呼フ〕
○望月小太郎君(續) 唯今大岡君ノ御辯明ノ一端ヲ承レバ、ソレヲ非難スルコトヲ望月君モ言ハレタト斯様ニ承リマシタ、(ソレハ違ヒマス)ト呼フ者アリ、私ハ爰ニ其時ノ問題ヲ明白ニ致シテ、大岡君ノ御記憶ヲ喚起シ、自己ニ對スル其誤謬ヲ正シテ置キタイノデアリマス、私ハ斯様ニ申シタ日支協約二十一箇條ガ、日支國交ノ惡化ノ原因ダト云フコトハ、實ヲ申スト大岡君ナドモ地方ニ御遊説爲サテ、其言葉ヲ用井ラレタ、又現外務大臣モ嘗テ、此壇上ニ於テ、片岡直溫君ニ同一ノ意味ヲ申サレタデアリマス、故ニ私ハ去ル二十四日ノ此壇上ニ於テ、現政府トシテ若シ二十一箇條ガ日支國交惡化ノ原因ト思ウテ居ルナラバ、内田外務大臣ガ今日ノ地位ニ於テ、何故ニ之ヲ破棄スルノ勇氣ナキノデアルカ、(拍手起ル)當ニ破棄セザルノミナラズ、其二十一箇條アツカカラコソ、始メテ一昨年來ノ米國ノ提議致シタル支那新借款問題ニ關シテ、内田君ノ申サレタ所ノ滿蒙除外ト云フコトハ、主義ニ於テ排斥セラレタニモ拘ラズ、滿蒙ニ於ケル四鐵道ハ、此新借款圖以外ニ獨立シテ、我國ノ優越權ヲ承認セラレタノハ、偶、以テ二十一箇條ノ賜デハナイカト斯様ニ申シタノデアリマス、(拍手起ル)此點ニ就テ賢明ナル大岡君ノ誤解ナカランコトヲ希望致ス爲メニ、一言申述ベテ置クノデアル、(拍手起ル)

〔大岡君辯明スベシ「顔色ナシ」無用々々ト呼フ者アリ〕
○議長(與繁三郎君) 靜ニ——關直彦君
〔關直彦君登壇、拍手起ル〕
○關直彦君 諸君、私ハ武富君ノ提出ニ掛ル決議案ニ賛成ヲ致ス者デゴザイマス、此問題ハ海ニ重大ナル問題デゴザイマシテ、吾々ハ吾々ノ確ク信ズル所ヲ諸君ニ訴ヘ、並ニ之ヲ天下ニ訴ヘントスルノデアリマス、又諸君ハ吾々ニ對シテ反對ノ御議論モゴザイマセウカラ、暫ク私ノ申述ベマスコトヲ、御清聴下サイマシテ、若シ私ノ所論ニ誤リガゴザイマスルナラバ、幾重ニモ御駁撃ヲ希ヒマス、暫ク御清聴アラシコトヲ希ヒマス、吾々ノ見ル所ニ依リマス、現内閣ガ成立以來茲ニ約二箇年半ニ相成リマス、其治績ノ内外共ニ揚ラントハ、吾々ハ國家ノ爲メニ御希望致シテ居、タノデゴザイマスケレドモ、不幸ニシテ吾々ノ期待ニ反カレタト云フコトニ就キマシテハ、遺憾千萬デアリマス、之ヲ外ニ致シマシテ、我が帝國今日ノ地位ハ如何デアリヤト云フコトハ考ヘテ見マスルト、世界ノ各國ヨリシテ頗ル同情ヲ失ヒ、或ル場合ニ於キマシテハ我が同胞ヲモ 迫害サレ、殆ド帝國ハ無援獨立ノ地位ニ立テ居リハセヌカト、甚ダ憂慮致スノデアリマス、(其通リ)ト呼フ者アリ、又之ヲ内ニシテハ經濟ノ破壞、財政ノ紊亂、産業ノ不振、是ハ事實デゴザイマス、而シテ斯ル事實ガ現内閣ノ在職中ニ現ハレタト云フコトニ對シマシテハ、現内閣諸公ハ其責任ヲ取ラレナケレバナラヌモノデアアルト信ズルノデゴザイマス、(拍手)少シク具體的ニ申述ベマスレバ、先ヅ外ニ對シマシテ對西伯利問題ハ如何デアるか、我が政府ノ執リ來リマシタル對西伯利政策ニハ、私ノ一貫主義アルト云フゴトヲ不幸ニシテ認ムルコトハ出来ナイノデゴザイマス、進ンデハ過激派ノ東漸ヲ防グコトヲ得ズ、退イテハ我國ノ居留民ノ財產生命ヲ保護スルコトヲ得ズ、致シマシテ、此數年ノ間ニ費スル所ノ國帑約五億圓、我が忠勇ナル軍隊ヲ犧牲ニ供シマスルコト數千人、而シテ得ル所ノモノハ何物ヲ得タノデゴザイマスカ、聊モ得タ所ハ無イト信ズルノデアリマス、(拍手)西伯利ニ戰フ所ノ將士ハ其戰フ所ノ目的ヲ知ラズ、又五億以上ノ國費ヲ負擔スル我が國民ハ、何故ニ此國費ヲ負擔スルカト云フ理由ヲ知ラナイノハ甚ダ遺憾千萬デアリマス、全ク西伯利ニ對シテ軍隊並ニ國帑ヲ費シマシタル結果ト云フモノハ、無意味ニ終ラタト云フコトハ國民ニ對シテモ現内閣ハ責任ヲ取ラナケレバナラズ、又陛下ニ對シテ奉リテモ、其責任ヲ取ラナケレバナラズ、私ハ信ズルノデアリマス、殊ニ尼港問題ノ如キハ、諸君モ已ニ御承知ノ通り我國有史以來未ダ會テ斯カル慘劇ヲ見タコトハ無イノデゴザイマス、而シテ救援スベキ途ノアルニモ拘ラズ、又

〔大岡君辯明スベシ「顔色ナシ」無用々々ト呼フ者アリ〕
○議長(與繁三郎君) 靜ニ——關直彦君
〔關直彦君登壇、拍手起ル〕
○關直彦君 諸君、私ハ武富君ノ提出ニ掛ル決議案ニ賛成ヲ致ス者デゴザイマス、此問題ハ海ニ重大ナル問題デゴザイマシテ、吾々ハ吾々ノ確ク信ズル所ヲ諸君ニ訴ヘ、並ニ之ヲ天下ニ訴ヘントスルノデアリマス、又諸君ハ吾々ニ對シテ反對ノ御議論モゴザイマセウカラ、暫ク私ノ申述ベマスコトヲ、御清聴下サイマシテ、若シ私ノ所論ニ誤リガゴザイマスルナラバ、幾重ニモ御駁撃ヲ希ヒマス、暫ク御清聴アラシコトヲ希ヒマス、吾々ノ見ル所ニ依リマス、現内閣ガ成立以來茲ニ約二箇年半ニ相成リマス、其治績ノ内外共ニ揚ラントハ、吾々ハ國家ノ爲メニ御希望致シテ居、タノデゴザイマスケレドモ、不幸ニシテ吾々ノ期待ニ反カレタト云フコトニ就キマシテハ、遺憾千萬デアリマス、之ヲ外ニ致シマシテ、我が帝國今日ノ地位ハ如何デアリヤト云フコトハ考ヘテ見マスルト、世界ノ各國ヨリシテ頗ル同情ヲ失ヒ、或ル場合ニ於キマシテハ我が同胞ヲモ 迫害サレ、殆ド帝國ハ無援獨立ノ地位ニ立テ居リハセヌカト、甚ダ憂慮致スノデアリマス、(其通リ)ト呼フ者アリ、又之ヲ内ニシテハ經濟ノ破壞、財政ノ紊亂、産業ノ不振、是ハ事實デゴザイマス、而シテ斯ル事實ガ現内閣ノ在職中ニ現ハレタト云フコトニ對シマシテハ、現内閣諸公ハ其責任ヲ取ラレナケレバナラヌモノデアアルト信ズルノデゴザイマス、(拍手)少シク具體的ニ申述ベマスレバ、先ヅ外ニ對シマシテ對西伯利問題ハ如何デアるか、我が政府ノ執リ來リマシタル對西伯利政策ニハ、私ノ一貫主義アルト云フゴトヲ不幸ニシテ認ムルコトハ出来ナイノデゴザイマス、進ンデハ過激派ノ東漸ヲ防グコトヲ得ズ、退イテハ我國ノ居留民ノ財產生命ヲ保護スルコトヲ得ズ、致シマシテ、此數年ノ間ニ費スル所ノ國帑約五億圓、我が忠勇ナル軍隊ヲ犧牲ニ供シマスルコト數千人、而シテ得ル所ノモノハ何物ヲ得タノデゴザイマスカ、聊モ得タ所ハ無イト信ズルノデアリマス、(拍手)西伯利ニ戰フ所ノ將士ハ其戰フ所ノ目的ヲ知ラズ、又五億以上ノ國費ヲ負擔スル我が國民ハ、何故ニ此國費ヲ負擔スルカト云フ理由ヲ知ラナイノハ甚ダ遺憾千萬デアリマス、全ク西伯利ニ對シテ軍隊並ニ國帑ヲ費シマシタル結果ト云フモノハ、無意味ニ終ラタト云フコトハ國民ニ對シテモ現内閣ハ責任ヲ取ラナケレバナラズ、又陛下ニ對シテ奉リテモ、其責任ヲ取ラナケレバナラズ、私ハ信ズルノデアリマス、殊ニ尼港問題ノ如キハ、諸君モ已ニ御承知ノ通り我國有史以來未ダ會テ斯カル慘劇ヲ見タコトハ無イノデゴザイマス、而シテ救援スベキ途ノアルニモ拘ラズ、又

當時既ニ其狀況ノ明カナルニモ拘ラズ、且ツ彼地ニ於ケル官憲ヨリシテ、救援ヲ求メラレタニ拘ラズ、我が内閣之ヲ怠慢ニ附シ去リマシテ、斯様ナル慘劇ヲ演ジ來シタト云フコトハ、實ニ遺憾千萬アルハ千載ノ遺憾デアリマス、之ヲ遺憾ニ非ズト言フ者ハ凡ソ日本國民ニ非ズト斷言致シマス、面シテ此責ヲ政府ニ追窮スルト、諸君ハ御承知ノ通り、左顧右盼遠慮ヲ以テ其責任ヲ免レマシテ、私ハ諸公ニ對シテ甚ダ遺憾ニ感スルノデアリマス、且ツ其中ニ陸軍大臣ニ對シテ貴族院ニ於テ追窮サル、ヤ、陸軍大臣ハ臣節ヲ全ウスベシト答ヘラレタノデアリマス、臣節ヲ全ウスルコトハ、如何ナル事ヲナサレタノデアリカ、進退伺フ、陛下ニ差出シタニ過ギナイノデアアル、而シテ、陛下ハ寬仁大度、閣臣ノ罪ヲ宥シニナタニ相違アリマセヌケレドモ、併ナガラ聖旨ニ藉口シテ其責ヲ國民ニ對シテ免レントスルコトハ、立憲國務大臣ノ爲スベキ事デナイト私ハ斷言スルノデアリマス(拍手)伊藤公ノ憲法義解ヲ見マスルト、舊イコトデアリマスケレドモ、斯様ニ書イテアリマス、大臣ノ君ニ於ケルハ務メテ獎順匡救ノ力ヲ致シ若シ其ノ道ヲ怨ルトキハ君命ヲ藉口シテ以テ其責ヲ逃ルルコトヲ得サルナリト書イテアル、陸相ノ同僚ノ先輩アル、憲法制定ニ當ラレタル伊藤公ノ義解此ノ如シ、又其次ニ斯様ニゴザイマス、大臣ハ君主ニ對シ直接ニ責任ヲ負ヒ又人民ニ對シ間接ニ責任ヲ負フモノナリ、斯ル明白ナル立憲政治ノ國務大臣タルノ責ヲ御忘ニナシテ居ルカト、私ハ伺ヒタイノデアリマス、嘗テ原君が在野黨ノ首領トシテ不信任案ヲ提出サレマシタ、其原君ノ言葉ヲ爰ニ引例致シマス、斯様デアリマス、「口ヲ聖旨ニ藉リテ留任ヲ敢テセルハ立憲ノ大義ニ反ス」斯様ニ言ハレテ居リマス自分ハ人ヲ責メルトキニハ口ヲ聖旨ニ藉リテ立憲ノ大義ニ反スト云ヒ、人カラ責メラレルトキニハ「何モ責任ナシト云フノハ、矛盾モ甚シイデアリマセヌカ(拍手)又轉ジテ對支外交ヲ觀察致シテ見マスルト、政府ハ常ニ洵ニ奇麗ナ言葉ヲ用キラレマシテ、日支ノ親善、内政不干渉、斯様ニ申シテ居ルノデアリマス、洵ニ御尤デアリマス、吾モ其主義ニ至極御同感デアリマス、併ナガラ現内閣就職以來二年有餘ニナリマス、果シテ日支ノ關係ハ改善サレマシタカ如何、少シモ改善サレタト云フ事實ヲ認メラナイノデアリマス、却テ支那朝野ノ輕侮反感ヲ招キマシテ、排日排貨ノ風ガ益、日ニ熾ニナル狀態デアリマセヌカ、又支那ノ官憲ハ常ニ我が政府ヲ蔑如致シマシテ、我ヨリ山東ヲ還付シヤウト云フコトヲ申出デマシテモ、彼ハ取合ハナイノデアアル、山東ヲ攻略スルノニハ、御承知ノ如ク多額ノ國費ト多數ノ犧牲ヲ出シマシテ、獨逸ヨリ之ヲ攻略致シタモノデアアル、之ヲ無條

件ニ元ノ支那政府ニ還サウト云フノニ、其深切ヲモ彼ハ受付ケナイデ、却テ我レニ對シテ侮辱的態度ヲ執ラレルト云フヤウナ有様ニ陥ッタト云フコトハ、實ニ現内閣ノ技術トシテハ、洵ニ器量ノ惡イ有様デハゴザイマス、マ、其他尾港ニ於ケル支那軍艦ガ我兵隊ヲ砲撃シタル事實ニ對シ、或ハ又彈春事件ニ對シ、或ハ又徐樹錚ノ逃亡事件ニ對シ、我ヨリ掛合フ所ニ對シマシテ、却テ支那政府ハ逆襲ヲ我ニ試ミテ居ルノデアリマス(拍手)是即チ我國民ノ國威ガ、支那ニ於テ甚シク失墜シタト云フ證據デハゴザイマス、マ、是デモ侮ラレテ居ラナイト云フ證據デハゴザイマス、マ、餘程私ハ感ジノ洵ニ銳敏デナイト諸公デアリハシナイカト思フ、(拍手)又原君ノ御言葉ヲ再ビ引キマスルガ、原君が嘗テ大隈内閣ノ支那政策ヲ彈劾サレマシタ時ニ、現内閣ノ對支交渉ハ終始機宜ヲ誤リ、兩國ノ親善ヲ傷ケ、徒ラニ帝國ノ威信ヲ失墜シタト申サレタノデアリマス、(其通りト呼フ者アリ)併ナガラ當時ノ事ヲ顧ミマスルト、支那政府ハ我ニ對シテハ、好感ハ有シテ居ラナカッタノハ、是ハ事實デアリマスルガ併ナガラ我政府ニ對シテハ、多少畏敬ノ念ヲ持テ居ラタト云フコトハ認ムルニ足ルノデアリマス、(拍手)併ナガラ今日ノ狀態ヲ見マスルト、原君が責メラレタル當時ノ狀態ヨリモ、支那政府ガ我ニ對シテ當時ノ如ク畏敬ノ念ト云フモノハ、更ニ無クナツシマ、タト云フコトハ、甚ダ遺憾デアリマス、(國辱記念ハドウカト呼フ者アリ、拍手起ル)又日米外交ヲ見マスルト云フト是ハ洵ニ遺憾千萬デアリマス、排日ノ論方ニ朝野ニ熾シタルハ、是亦已マラ得ナイト致シマシテ、彼ノ加州ノ「レフエルンダム」ノ投票ノ結果、我數萬ノ同胞ノ數十年間ノ辛苦經營ト云フモノガ殆ド水泡ニ歸シタト云フコトハ、甚ダ千載ノ遺憾デアルト私ハ信ズルノデアリマス、此事ハ昨年ノ僅ニ十一月ニ始テ十一月ニ終ツタモノデナク、斯ル勢ヲ馴致スルト云フコトハ、數年前ヨリシテ明カナル事實デアアルデアリマス、此明カナル事實アルニモ拘ラズ、我が政府ハ機宜ノ處置ヲシテ其豫防ヲ爲サズ、「レフエルンダム」ノ問題ガ現ハレテ倉皇之ニ交渉ヲシテ、何ノ效ガゴザイマセウ、是即チ對米外交ノ機宜ヲ誤ッタト云フコトヲ責ハ、諸公ハ決シテ免レルコトハ出來ナイト思フノデアリマス、(拍手起ル)願ミテ内政ヲ見マスレバ、諸公御在職中批政百出ト申シマスレバ、甚ダ失禮カハ知リマセヌケレドモ、其中最モ著シキ事實ハ經濟界ノ激變、財政ノ紊亂デアリマス、苟モ此戰後ノ經濟界ト云フモノ、一伸一縮ハ是ハ日露戰役後ニ於ケル、又日清戰役後ニ於ケル、明カナル事實デアアルノデゴザイマスルカラシテ、常ニ我々並ニ野黨憲政會ノ諸君ハ、政府ニ向テ財政政策、經濟政策ニ向テ警戒ヲ加ヘラレタコトハ、屢デアルノデアリマス、併ナガラ諸公ハ漫然我々ノ警告ニ耳ヲ

假サズシテ、樂觀放漫ニ過ギタル結果、今日ノ狀態ハ如何デアアルカト申シマスレバ、物價ハ其騰貴ニ委セ、中流以下ノ俸給生活者ハ會カサレバ、俸給増加ノ要求トナリ、勞働者ノ賃銀ノ増加ノ要求トナリ、延テハ各方面ニ同盟罷業ノ慘狀ヲ現ハシマシテ、一朝經濟界ノ激變ヲ受ケマシタル今日ニハ、全ク産業ノ不振トナリ、失業者ノ簇出トナリ、勿論經濟ノ事ハ、中ニ諸公ノ力ニ依テ喰止メルコトガ出來ナイカハ知リマセヌケレドモ、我々ガ警告ヲ申シタル如ク、多少ノ注意ヲ加ヘ、警告ヲ與ヘテ其政策ヲ執ラレタラバ、或ハ今日ノ如キ慘狀ハ、演ジハシナカッタノデアリカト我々ハ感ズルノデアリマス、(拍手)又財政ノ有様ヲ見マスルト云フト如何デゴザイマスルカ、此程此院ニ於テ議セラレタル豫算ヲ見マシテモ、諸君御承知ノ通り、確定セル歳入即チ直接間接ノ租稅ニ依テ確定セル取ラレル所ノ收入ト云フモノハ、來年度ノ豫算ノ僅ニ半バ少タヨリ以上ニ過ギナイノデアリマス、而シテ其餘ハ如何ニシテ辻褄ヲ合ハセタカト申シマスレバ、或ハ公債ニ、或ハ剩餘金ノ使果シニ、或ハ收入ノ過大ナル見積リニ依テ、纔ニ辻褄ヲ合ハセラレタニ過ギナイ若シ此豫算ヲ實行サレマシタラバ、必ズ次ノ年度ニ及ンデハ實行難ク啣タレラデアラウト信ズルノデアリマス、ノミナラズ來年度以後ノ財政計畫ニ就キマシテハ、如何ニモ其基礎ガ薄弱ニ流レ、如何ニシテ來年度以後ノ我が財政ヲ維持シ得ルカト云フコトハ、甚ダ我々ハ心許ナク感ズルノデアリマス、斯ル有様ヲ馴致シタルト云フコトノ大部分ノ責ハ、私ハ現内閣諸公ニ在ルト斷ズルノデアリマス、(ノウウ「ヒヤ」ト呼フ者アリ、拍手起ル)又モウ一箇條爰ニ申述ベナケレバナラヌ事ハ、即チ民論ノ壓迫ト云フ事デアリマス、所謂普通選舉——普通選舉尙早シト云フコトニ名ヲ藉リテ、不當ナル解散ヲ斷行シテ、政權ヲ背景トシテ御自分達ノ與黨ノ多數ヲ制シ、而シテ欲スル所ノ何事モ爲サザルナシト云フ情勢ハ、天下共ニ認ムル所デアリマス、其結果國民多數ノ不滿ヲ醸シ、終ニハ思想ノ惡化ヲ來スノ虞ガアリハシナイカト云フコトハ、我々國ヲ憂ヘル者ヲシテ洵ニ長大息セシムル所以デアリマス、是亦政府ノ責デアリカ、進シテ文相ノ食言即チ公約ヲ無視シ、天下ノ物議ヲ招クト云フ點ニ就テ申上ダマスルガ、苟モ國家ノ大本ハ何ニ依テ立ツカト申セバ、教育ニ依テ立ツ、教育ノ根本ハ何ニ依ルカト申セバ、信ト云フ一字デアアルノデアリマス、然ルニ文教ノ政治ヲ掌ル第一ノ人デアテ其信義ヲ守ラナイト云フコトハ、教育ヲ根柢ヨリ破壊スルト云フ責ハ免レナイノデアリマス、(ノウウ「ト」呼フ者アリ、拍手起ル)昔ハ周ノ成王デアリマシタカ、子供ノ時分ニ戲レフ申サレタ事ヲ、天子ニ信アルベカラズト其戲レフ實現シタコトサヘアルノデアリマス、即チ風教ノ根本、教育ノ根本

ト云フコトハ、信ト云フコトニシテ一言アルベカラズト云フコト古ヨリ吾々ノ信ジテ疑ハナイ教アル(拍手起ル)之ヲ其文教ヲ掌ル文部大臣ニシテ言フ二三ニスト云フコトハ、實ニ怪カラズ次第アリハシナカ過日最モ公平ニ最モ穩健ナル態度ヲ執ラレ所ノ貴族院ニ於テ、滿場一致テ詰責ノ決議ヲサレタノデアリマセヌカ、其言葉ハ洵ニ平穩、洵ニ穩當デハゴザイマスケレドモ、其意味ハ——現在ノ意味ハドウデアアルコト云フト、實ヲ引ケト云フコトニ相違ナイノデアリマス(拍手起ル)「ノウ」(違ヒマス)ト呼フ者アリ。恰モ錦ニ包マレタル——恰モ錦ニ包マレタル九寸五分ノ贈物ヲ受ケタト同様デアアル(ヒヤ)ト呼フ者アリ。武士道ガアレバ自裁スベシト云フ諷刺デアタト云フコトハ事實デアリマス、(拍手起ル)併ナガラ現内閣ハ、殊ニ聰明ナル内閣諸公ニモ拘ラズ、之ヲ知ラザル眞似シテ調査委員ヲ置カレ、調査委員ノ名ノ下ニ隠レテ其責任ヲ糊塗セントスルニ至ッテハ、其勇氣ノ無イノ私ハ驚カザルヲ得ヌノデアリマス、(拍手起ル)「ンナ勇氣ハ無イヨ」(默レ)ト呼フ者アリ。又官紀ノ紊亂——近來政府ノ各方面ニ互ッテ、種々ナル不正ノ事件ガ裁判所ニモ現レテ居リマス、是ハ甚ダ遺憾ナル次第デアリマス、又一昨日ノ議場ニ於ケル阿片問題ノ如キ、滿鐵ノ塔蓮炭礦買収問題ノ如キ、或ハ又船舶不當價格買収問題ノ如キ、何レモ甚ダ面白クナイ問題ガ、各方面ニ現出致サレテ居ルノデアリマス、勿論斯ル事ノ事實ハ無キヲ望ム、又無イカモ知レナイノデゴザイマスケレドモ、凡ソ煙ノ下ニハ、必ズ火ガアルト云フコトヲ多少推測セネバナラス、(拍手起ル)若シ斯ル醜怪ナル事實ガ無イトサレナレバ、何故ニ之ヲ釋明シ、之ヲ證明シ公明ニ之ヲ天下ニ發表セラレザル、若シ又惡イ事實ガアルトスレバ、政府ノ責任トシテ之ヲ糾サナケレバナラスノデアアル、併シ之ヲ糾シモセズ、之ヲ明ニモセズ、放漫ニ之ヲ過ゴシテ居ルト云フコトハ、實ニ政府當局ノ重大ナル責任デアリハシナカト私ハ信ズルノデアリマス、(拍手起ル)豫テ前ノ内閣——寺内内閣ニ方リマシテ、寺内伯ハ洵ニ正直ナ人デ、常ニ機會アル毎——ニ或ハ地方官會議、或ハ其他ノ機會ノアル毎ニ必ズ官紀振肅ト云フコトヲ申サレタノデアリマス、官紀振肅ヲ口癖ノ如ク申サレテ監督ヲセラレタ寺内内閣ノ下ニ在ッテモ、各方面ニ官紀ノ紊亂ノ事ガ澤山ア、タノデアリマス、況ヤ現内閣ハ原君ノ御就職以來、未ダ會テ官紀振肅ノ訓令、若クハ警戒ヲ發セラレタト云フコトヲ聞カナインデアリマス、(拍手起ル)敢テ官紀ノ紊亂ヲ勸誘サルヲ譯デハアリマス、マイケレドモ、戒メテスラ向ホ及バザルモノガ、戒メズシテ之ヲ放任シテ、是ガ官紀ノ振肅ヲ保タルモノノデアルト思召スノデアリマス、(拍手起ル)宜ナル哉各方面ニ種々ナル不祥ナル事實ノ現ハル、之ニ對シテ内閣諸

公ハ、十分ノ責任ガアルト信ズルノデアアル、私ハ之ヲ要スルノ内閣ノ内外ノ施設其要道ヲ失ヒ内ニハ人心益々險惡ニ傾キ、産業貿易萎靡不振ヲ來タシ、多數ノ國民生活ノ安定ヲ缺キ財政ノ基礎頗ル薄弱ノ狀ヲ呈シ、外ハ各國ノ輕侮ヲ受ケ、帝國ノ威信ヲ失フ、皆ナ現内閣諸公ノ責任デアルト私ハ斷定致スノデアリマス、(拍手起ル)此中ノ一ツア、テサヘ、其責ヲ知ル者ハ處決セネバナラスノ拘ラズ、斯クモ多數ノ政治上ノ罪惡ノ重タル以上ハ、斷然處決サレルノガ當然デアリハシナカ、現内閣ハ政黨内閣デアアル、責任内閣デアアル、成ベクハ政黨内閣責任内閣ヲシテ、洵ニ好模範ヲ後世ニ垂レシメタイト吾々ハ望ムノデアリマス、然ルニモ拘ラズ、斯ル内外ノ狀態ニモ拘ラズ漫然トシテ其責ヲ顧ミナイト云フヤウナ惡例ヲ後世ニ貽シマスルト云フト、(拍手起ル)天下國民ハ、將來政黨内閣ニ信ヲ置クコトハナカラウト私ハ憂ヘルノデアリマス、(拍手起ル)「ノウ」ト呼フ者アリ。再ビ私ガ此說明ヲ結ビナリマシテ、三たび原君ノ御言葉ヲ拜借致シタイト思フノデアリマス、原君ガ反對黨内閣彈劾ノ演說中ニ斯様ニ申サレテ居ル、現内閣ノ組織以來所謂批政百出デアリマス、悉ク其批政ヲ舉ゲテ政府ノ責任ヲ問フト云フコトハ日モ亦足ラヌ次第デアリマス、斯様ニ此演壇ニ於テ原君ガ、他ノ内閣ヲ責メル場合ニ仰セラレタノデアリマス、私ハ謹ンデ此原君ノ御演說ヲ原君ニ呈上致サウト存ズル、(拍手起ル)冀クハ能ク靜ニ吾々ノ言ヲ所ヲ願ミ、將來ニ對スル政黨内閣ノ模範ヲ示サレントスルナラバ、尙ホ將來ノアルコトデアリマス、此際斷然御處決アラント御勸メスル次第デアリマス、(拍手起ル)「厚顔無耻」ト呼フ者アリ。

○議長(與繁三郎君) 三土忠造者

〔三土忠造君登壇、拍手起ル〕

〔與議長退席、諸君退席、三土忠造君退席、拍手起ル〕

○三土忠造君 諸君、本員ハ此決議案ニ對シマシテ極力反對スルモノデアリマス、案ノ内容ハ内治、外交、財政、經濟其他閣臣單獨ノ責任問題等ニ至ルマデ、頗ル多岐ニ互ッテ居リマス、私ハ此場合主トシテ財政經濟ニ限リマシテ不信任ノ理由ナキ所以ヲ陳述致シテ見タイト存ズルノデアリマス、提案ノ理由ハ武富時敏君ヨリ御説明ニナリマシタガ、御病氣後ノコト、極メテ簡單ニ御述べニナリマシタ、之ニ對シテ贊成ノ御演說ハ、唯今關連彦君ヨリ承ッタノデアリマス、財政經濟ノ問題ハ、私特ニ之ヲ引出シテ論ジテ見タイト思ヒマス、ハ、時局發生以來好況ヲ極メテ居リマシタル經濟界ハ、昨年春ノ頃ヨリ動亂ニ入リマシテ、其後沈靜狀態今尙ホ脱セズ、前途ノ見据モ十分ニ付キ餘ヌル場合デアリマシテ、財政經濟ノ問題ニ對シマシテ、國民ノ注意

ハ集中サレテ居ル場合デアリマス、故ニ此問題ニ關シテ御互ニ意見ヲ闡ハシマスルニ就キマシテハ、努メテ感情ニ走ラズ、(傲見ニ陷ラス、公正ノ態度ヲ持シテ、事實ノ真相ヲ國民ノ前に披露スルノ用意ガ必要ト考ヘルノデアリマス、憲政會ノ諸君ハ、吾々同志トハ不幸ニシテ財政經濟問題ニ關シテ意見ヲ異ニ致シマシタルコトハ、一朝一夕ノコトデアリマセヌ、殊ニ時局發生以來一時ニ激變ヲ來シマシタル經濟狀態並ニ財政狀態ニ就キマシテ、根本的ニ意見ノ相違ヲ來タシ、此數年間御互ニ議論ヲ闡ハシテ參タノデアリマス、憲政會ノ御論ニ從ヘバ、最近數年間ニ於ケル物價ノ暴騰、信用ノ擴大、事業ノ濫興、投機思惑熱ノ増進、歲計ノ膨脹、是等總テ現内閣ガ經濟政策ヲ誤リ、放漫ナル財政計畫ヲ立テタ結果デアアル(其通リト呼フ者アリ)隨テ引繼イテ起レル經濟界ノ沈衰動亂ニ就キマシテモ、政府ノ責任デアルト論難サレルノデアリマス、(其通リト呼フ者アリ)果シテ其通リト致シマスルナラバ、諸君ハ經濟界ノ事ハ政府ノ方針次第ニ依ッテ、如何ヤウニモ左右シ得ラル、モノト云フコトヲ論理ノ大前提ニ置カレタモノト見ナケレバナリマセヌ、併ナガラ吾々ハ、經濟界ノ事ハ單ニ對内關係ヨリ申シマシテモ、頗ル複雜ナルモノデアアル、(分リ切テ居リマス)ト呼フ者アリ(國際關係ヨリ致シマシテモ單純ナモノデアリマセヌ、又國民ノ智識モ非常ナル發達ヲ遂ゲマシテ、昔ノ如ク政府ノ一舉一動ニ依ッテ左右セラル、ガ如キ、左様幼稚穉ナイモノト確信致シテ居ルノデアリマス、大戰開始以來成程我國ニ於キマシテハ、物價ノ暴騰ヲ來タシ、信用ノ擴大トナリ、兌換ノ増發トナリ、事業ノ濫興トナリ、終ニハ投機思惑熱ノ昂進ヲ來タシマシタルコトハ、洵ニ遺憾ノ次第デアリマス、併ナガラ是ハ單リ我國バカリノ現象デナクシテ、世界共通ノ現象デアリマス、國ニ依ッテ多少ノ程度ハ違ヒマスケレドモ、大體ニ於テ需要供給ノ大原則ニ依ッテ支配セラレタル、經濟的必然ノ現象ニ外ナラヌノデアリマス、(拍手)又昨年来以來反動期ノ狀況ニ就キマシテモ、殆ド世界各國其狀況ヲ一致シテ居ルノデアリマス、即チ信用ノ破壞、金融ノ梗塞、物價ノ暴落、事業ノ短縮、是等ハ總テ我が日本ノミナラズ、世界ノ現象デアリマシテ、決シテ我國ノミナラズ、遺憾デアリマス、諸君ハ、現内閣ガ無爲無策ニシテ、經濟界ノ好景氣ノ場合ニ於テ何等經濟政策ヲ施サズ、之ガ爲メニ左様ナル經濟現象ヲ來タシタル論難サレマス、(其通リト呼フ者アリ)其經濟政策トシテ諸君ノ數ヘラル、所ハ、主トシテ通貨ノ抑制ニ在ッタノデアリマス、即チ憲政會ノ諸君ハ、物價騰貴ノ主要原因ヲ通貨ノ膨脹ニ歸シテ、此通貨ノ膨脹ヲ自然ニ放任シテ政府ガ之ヲ抑制ヲ加ヘザリシガ爲メ

三

總テノ機關ガ破壊サレマシテ、其上公債ハ非常ナ額ニ上リ、不換紙幣ハ溢發サレタト云フヤウナ有様デアリマシテ、産業ノ組織ハ一變致シタノデアリマス、其復舊ノ存外ニ遲々タル有様デアリコトガ、是ガ第一ニ影響ヲ及ボシマシタノハ米國デアリマス、歐羅巴ノ不景氣ノ結果ガ第一ニ亞米利加ニ及ビマシタ、此爲メニ亞米利加ノ産業界ノ沈衰ト云フコトハ、我國ヨリモ一層激シカタクデアリマス、又戰時中ニ非常ナル貿易ノ發展、並ニ銀塊相場ノ暴騰ノ爲メニ購買力ノ増加致シマシタル、我が貿易品ノ主要取引先タル東洋銀貨國ガ、昨年来ノ銀ノ暴落、即チ先刻申上デマシタ通り、一時ハ八十片二分ノ一マデ暴騰致シマシタ銀塊ガ段々ニ下落シマシテ、昨今デハ三十四片ニナリテ居ルデアリマス、此一事ヲ見マシテモ、東洋銀貨國ノ貿易ノ振ハナイコトハ推シテ知ルベキモノデアリマス……

〔堀切君ノ助ケ船ヲ要ス〕ソナナ勅參ガアルカト呼フ者アリ

○副議長(粕谷義三君) 中野君ニ再ビ注意致シマス

○三土忠造君(續) 憲政會ノ諸君ハ、政府ガ放漫ナル財政計畫ヲ立テタル爲メニ、經濟界ノ紊亂ヲ來タシタト云フコトヲ申サレノデアリマス、(其通りト呼フ者アリ)併ナガラ政府ノ財政計畫ト云フモノハ、御承知ノ通り入ヲ量シテ出ルヲ制スルノガ通則デアリマス、經濟界ノ好景氣ノ場合ニ於テハ、自ラ歳入ガ増加致シマスカラシテ、隨テ歳出ノ膨脹スルコトハ當然デアリマス、而シテ諸君ハ之ニ對シテ、大體ニ於テ協賛ヲ與ヘタノデアリマス、唯ダ昨年經濟界ノ好況ニ伴ヒ、國民ノ擔稅力ノ増加シタノ幸トシテ、多年ノ懸案タリシ國防充實ノ計畫ヲ充タス爲メニ、所得稅及酒造稅ノ増稅ヲ行ヒマシタコトハ事實デアリマス、之ガ爲メニ經濟界ニ影響ヲ及ボスベシトスルナラバ、其影響ハ經濟界ノ萎靡沈衰ヲ來タストナリ、投機思惑熱ヲ増進スルノ原因トハナラヌノデアリマス、諸君ハ公債政策ニ就テ論難セラル、ノデアリマスガ、公債政策ニ就テモ大體ニ於テ、諸君ハ賛成サレタノデアリ、殊ニ大正八年度即チ現内閣成立當時ノ豫算ニ就テハ、全然賛成サレタノデアリ、而シテ武富君ハ此壇上ニ於テ、其當時公債募集額ガ多過ギル、若シ此公債ヲ強テ募集セントスルナラバ、民間ノ資本ヲ奪ヒ之ガ爲メニ經濟界ヲ沈衰状態ニ陥ラシムル虞ガアル、斯様ニ論難サレタノデアリマス、然ルニ其後間モナク憲政會ノ諸君ハ態度ヲ一變サレテ、濱口君ノ如キハ頻リニ公債募集ノ不足ヲ唱ヘ、寧ロ日本ノ民間ヨリ公債ヲ募集シ、之ヲ海外ニ投資シテ、日本ノ資金ヲ減ゼナケレバナラヌト云フコトヲ論ゼラレタノデアリ、故ニ

政府ハ公債政策ノ爲メニ經濟界ヲ亂シタト云フ議論ハ、諸君自身ニ於テ全く自家撞著ノ議論デアリマス、(拍手)又財政計畫ニ就テ諸君ガ反對サレマシタ事ハ唯ダ二點アル、其他ハ大部分此内閣ノ財政計畫ニ對シテ協賛ヲ與ヘタノデアリマス、大正八年ノ豫算ニ對シテモ非難攻撃ハ致シマシタガ、全部賛成サレタノデアリ、而シテ又九年度ノ豫算ニ就キマシテハ、昨年ノ今頃諸君ハ十二億七千六百萬圓ト云フ巨額ノ豫算ニ對シテ、僅ニ二千二百萬圓ノ削減ヲ主張サレタニ過ギナイノデアリ、而モ其中經常部ニ至リマシテハ二百萬圓ニ過ギヌノデアリマス、勿論諸君ノ修正案ハ否決サレマシタ、續イテ臨時議會ニ於テモ、大體諸君ノ修正案ハ右様デアッタノデアリマス、故ニ財政計畫ノ……(簡單々々ト呼フ者アリ)簡單ニハ行キマセヌ、政府ノ計畫シタ財政計畫ノ僅ニ二分ノ一ニ充タザル諸君ノ修正ガ通ルト通ラザルトニ依テ政府ノ財政計畫ガ經濟界ヲ紊亂スルトセザルトガ岐ル、問題デアリマセウカ、又公債ニ就キマシテモ、諸君ハ西伯利出兵反對ノ爲メニ、僅ニ西伯利出兵ノ財源ノ一部ノ公債ヲ削減シタノデアリマス、其外ハ全部賛成サレタノデアリ、即チ今日我國ノ多額ノ公債ニ就テハ、此數年間諸君ハ大體ニ於テ賛成サレタノデアリマス、故ニ諸君ハ一旦賛成致シマシタル以上ハ、之ニ對シテハ吾等共ニ連帶責任ヲ有スルモノデアリマス、(拍手起ル)諸君ハ賛成ヲシテ置キナガラ、今日ニ至テ、現内閣成立以來二箇年半ノ財政計畫ガ放漫ナリシ爲メ經濟界ノ紊亂ヲ來タシタト吾等共ニ云フノヲ論難セラル、ト云フコトハ、私ハ諸君ノ常識ト責任觀念ニ於テ疑ハザルヲ得ナイノデアリマス、(拍手起ル)若シ夫レ大正十年度以後ノ財政計畫ニ就キマシテハ、先日豫算本會議ノ場合ニ於テ、我が同志ノ諸君ヨリシテ詳細ニ申述ベマシタカラ、爰ニ之ヲ重複致シマセヌ、更ニ國民黨諸君ヨリ、財政經濟ニ就テ非難ガアリマシタ、唯今閣下ノ御演說ヲ承リマスマレバ極メテ要領ダケヲ述べラレマシテ能ク其詳細ハ分リマセヌ、併ナガラ私共ハ國民黨ノ財政計畫ニ對スル——財政經濟ニ對スル御意見ハ、忌憚ナク申セバ昨日ハ東シ今日ハ西スル、(ノウ——ト呼フ者アリ)恰モ秋ノ空ノ浮雲ノ如ク、浮動常ナク之ヲ把握スルニ苦シムノデアリマス、(拍手起ル)私共ハ議員ニナリマシテ以來、十數年ノ間屢ニ國民黨諸君ノ財政經濟ニ關スル御意見ヲ承リ、國民黨諸君ノ或ル場合ニ於ケル行動ニ就キマシテハ、深ク敬意ヲ表スルノデアリマス、併ナガラ財政經濟ニ關スル國民黨ノ御意見ニ就テハ私ハ、其意見ヲ聴ク毎ニ、常ニ恰モ御御斯クヤウナ心持ヲ以テ之ヲ迎ヘテ居タルデアリマス、(拍手起ル)又世間ニ於キマシテモ諸君ノ財政經濟ニ關スル御意見ニハ、餘リ注意ヲ

拂テ居ナイヤウデアリマスカラ、之ニ對シテ私ハ辯駁ヲ加ヘマセヌ、今や世界ハ戰後ノ經營ノ爲メニ、何クノ國モ舉國一致夜々營々トシテ努力致シテ居ル場合デアリマス、然ルニ獨リ我國ニ於キマシテハ、政黨政派ノ人々ガ動モスレバ政爭ニ沒頭致シ、政爭ノ爲メニ手段ヲ擇バズ、平地ニ波亂ヲ起スコトヲ以テ年中行事ト爲スノ風アルハ、私共甚ダ憤慨ニ堪ヘヌノデアリマス、(拍手起ル)此決議案ノ如キモ其一例デアリマス、諸君、諸君ガ現内閣ヲ信任セザルコトハ既ニ昨年以來ノ懸案デアリマス、(其通りト呼フ者アリ)此度ノ議會ノ開會ノ劈頭ニ於キマシテ、當然不信任案ヲ提出シナケレバナラヌノデアリマス、吾等ハ諸君ノ不信任案ナルモノハ、此一月二十日ノ開會第一ニ提出サレタコト、考ヘテ居タルデアリマス、然ルニ諸君ノ内輪ニ於テ議論ガ合ハズ國民黨諸君ノ内容ノ交渉ニ時日ヲ費シ、今や議會ノ會期モ半バヲ過ギ、豫算案ハ既ニ衆議院ヲ通過シテ貴族院ニ送付サレタノデアリマス、尙ホ今日ニ於テ斯ノ如キ不信任案ヲ提案スルト云フコトハ、甚ダ失禮デアリマスガ、之ヲ如何ニ思フ目ニ見マシテモ、醜態至極ト申サナケレバナラヌ、(拍手起ル)斯ノ如キ不信任案ハ全ク棚曝シノ不信任案デアアル、(生ハ掛ッタ不信任案デアアル)府敗シ掛ッタ不信任案デアアル、(拍手起ル)之ヲ通讀致シマスルト云フト——之ヲ通讀致シマスレバ、即チ諸君ノ現下ノ政黨ノ立場トシテ、如何ニモ嫉妬煩悶ノ情ニ堪ヘナイ、此間々ノ情ヲ文字ニ綴ラモノト外見ラレヌノデアリマス、(ヒヤ——)私ハ特ニ憲政會ノ諸君ニ申ス、憲政會ノ諸君ハ今少シク隱忍自重サレ、斯ノ如キ不誠意極マル不信任案ヲ提出シテ政爭ニ沒頭スルコトナク我が政友會ニ續イテ日本第二ノ政黨デアアル、少シク諸君ガ自重セラレ、自ラ内ニ省ミテ、黨勢ノ日々ニ振ハザル所ヲ以テ國民ノ信望ノ月々ニ遠ザカリツ、アル所以ノモノヲ索メテ、陣容ヲ立テ直シテ、内閣ヲ乘取ル用意ヲ爲サルガ宜カラウト思フノデアリマス、諸君ガ窮シテ焦セレバ焦セル程、諸君ノ希望ハ段々遠ザカッテ行クノデアリマス、(拍手起ル)是ガ即チ諸君ノ爲メデアアル、日本ノ憲政ノ進歩ノ爲メデアリマス、故ニ私ハ此意味ニ於キマシテ、憲政會ノ諸君ニ反省ヲ促サシメンガ爲メニ、此決議案ハ大多數ヲ以テ否決シ去ランコトヲ希望シテ、此壇ヲ降りマス、(拍手起ル)

○副議長(粕谷義三君) 田淵豐吉君

〔田淵豐吉君登壇 拍手起ル〕

○田淵豐吉君 我ハ此壇上カラ不信任案ノ贊成演說ヲ致スコトニナシテ、此處ニ立ッタノデゴザイマス、ドウカ暫クノ間御清聴ヲ願ヒマス、(拍手起ル)議論ハ色々立方モアリ、仕方モアル併シ唯ダ言ヒ通レタカラシレ宜イト云フコトデア

レバ、ドンナ事デモ言ヒ通レル、サウ云フ問題デハナイ、國民ノ良心、國民ノ智識ガ、最早諸君ガ何ト反對黨ノ——私カラ言ヘバ反對黨ノ諸君ガ言ハレテモ、ソレハ既ニ政友會ノ人ガ如何ニ言ヒ括メラレテモ、國民ハ諸君ノ言フコトガ誠デアルカ誠デナイカト云フコトハ、チヤント知テ居リマス、之ヲ諸君等ガ演説ヲシタナラバ、ソレガ日本ノ人ガ誰セルトカ、又誰サナクテモ信ズルと思ウテ、キヤア——言フテ反對黨ノ言フコトニ反對スル、ソレデ能事畢レリト云フコトデゴザイマスレバ、諸君ノ生命ト云フモノハ私ハ無クナルと思フノデアアル(拍手起ル)國民ハ左程低級デハナイ、ドウカ諸君ハ冷静ニ、ドウ云フ事ヲ反對黨ガ言フカ、諸君ノ擁護スル點ハ如何ナル點デアアルカト云フコトヲ諸君ノ良心ニ聽イテ、私ノ意見ヲ慎重ニ聽カレンコトヲ希望シテ已マヌノデアリマス、(拍手起ル)諸君、原サンハ居ナイガ常ニ能ク言ハレル——大岡君ガ言ハレテ居ル、世界ノ五大國ニナタノデアアル、サウシテ世界ノ幹部ニナタ、平和條約ニ貢獻スル所ガデアアルトカ、加藤サンガドウデアアルトカ、政治、教育、宗教ニ干涉スルコトハ宜クナイトカ、何カ分ヲヌコトヲ言フデ居ル、(ヒヤ——)拍手マルデ私カラ見ルト子供諸君見タヤウナコトヲ言フデ居ル、(ヒヤ——)拍手サウシテ元ハ露西亞ノ過激思想ヲ一寸聞イテモ身慄シタ所ノ人ガ、モウ十九師團ヲ露國ガ持テ居ルカラ仕方ガナイカラモウ控ヘテ置カウト云フヤウナコトヲ言ハレテ居ル、モウ前ノ事ハ少シモ知ラヌ、記憶力ノ惡イコト驚クベキデアルト思フ、サウシテ既定ノ退却ナド、云フコトヲ——林君ガ言ハレテ居ル、十萬人足ラズノ大兵ヲ出シテ、數億ノ金ヲ出シテ

〔柏谷副議長議長席ヲ退キ與議長復席〕

數千ノ人ヲ殺シテ、又尼港七百ノ人ヲ見殺シニシテ、サウシテ是ガ既定ノ退却トハ何ヲ言フノデアアルカ、人ヲ馬鹿ニスルノモ程ガアルと思フ、(拍手「シカリヤレ」)「何ヲ言フデ居ルノダ」ソレガ新人ガ「ト呼フ者アリ」私ハ世界ノ今回ノ大ナル動亂ノ結果日本モ參戰シタノデアアル、是ハ少シ言過ギルカ知レマセヌケレドモ、吾ハモト英國ノ爲メヲ計シテ——與國ノ爲メヲ計シテ、吾ハハ戰争ニ參加シタノデアアル、是ガ逆ニ行デ、日本ト獨逸ト組ンデヤッタ結果ハドウデアアラウカ、大變ナ事ニナタコト、思フ、併ナガラ吾ハサウ云フヤウナ泥棒根性ヲ起サナイデ、與國ト共ニ共同シテ地中海ニ迄出動シタ結果ハ、日本加入ト共ニ日本ハ與國ヲ愛スル心ヲ發露シテ居ルノデアアル、其講和ノ結果ハ、貴重ナル獲物ヲ持テ歸ラナケレバナラヌノデアアル、然ルニ何事ガアルカ、「ルッキング、エヴリーシング、ヒヤリング、エヴリーシング、エンド、セイイニング、ナッシング」ト評シテ居ル、何モ言フコトガ出來ナイ、斯ウ云フ

ヤウナ所ノ人ヲ外國ニ遣テ「クレマンソー」ノ友達デアアルト云フヤウナコトヲ言フデ居ルガ「クレマンソー」ハ停車場ニモ迎ニモ出テ來ヤシナイデヤナイカ、サウ云フヤウナ事ヲ空頼ミニシテ、原君ガ總理大臣ニシテ貴タ御禮ニヤッタシカ私ニハ見エナイノデアリマス、(拍手「ヒヤ——」)「旨イ」ト呼フ者アリ「ソレカラデスナ、アノ南阿ノ總督「スマツツ」將軍ナシカ、マダ白人ト黒人トハ一結ニナタデ居ルカラ、別ニナラウト云フヤウナ事ヲ話シタ、倫敦ノ有名ナ人々ノ前デ演説ヲシテ居ル、サウ云フヤウナ話デアアル、ソレガ反對ニ立ツコトガ分テ居ルニ拘ラズ、先生等ソレヲ知テ居ルカ分ラヌノデアアル、サウシテ「スマツツ」將軍ガ會議ニ結局投票スルコトヲ「レザブ」シ、棄權シタノデアアル、(ヒヤ——)「我等ノ背後ニモ隠レテ居ル、反對者アルト云ウタノハ「スマツツ」將軍其人ノコトヲ云フノデアリマスガ、斯ウ云フ事ハ貴方ガ御存ジナカタト思フ甚ダ失禮デアアルガサウ思フ、サウ云フヤウナコトデ、一カラニマデ皆ナ失敗デアアル、間クガ如クンバ此人種平等問題ヲ出シハ出スガ、是ハ亞米利加ノ移民問題トハ關係ガナイノデアアルト云フコトヲ、米國政府ニ言ウタト云フコトデアアルガ、是ハ抑、日本外交ノ軟弱ナル所デ、移民排斥問題ト或ル關係ヲ持テ居ルト私ハ思フノデアリマス、(ヒヤ——)「拍手」サウシテ四ツノ國ノ首相ガ集テ居ルケレドモ、日本ノ人ダケハ少シモ會議ニ列スルコトハ出來ナイデ四大國デアアル、四大國デアッテ五大國デアハナイノデアアル、之ヲ大岡サンドウシマシタ、五大國デアラナラバ、何故其中ニ這入レナイカ、斯ウ云フ事ヲ知ラナイデ大キナ事ヲ言フデ居ル、(笑聲起ル、「ユツクリヤレ」「簡單」「旨イ」ト呼フ者アリ)サウシテ講和會議ノ結果ト云フモノハ、日本ハ今日ハ五大國ニナタデ居リマスケレドモ、今此所デ獨逸ガ這入デ來露西亞ガ這入デ來タナラバ、七大國ノ一番尾ニ附クデアナイカ、サウ云フ事ハ知テ居ルデアリマセウ、日本ハ五大國ニ甘ンゼズシテ、三大國ニナラナケレバナラヌ、英國ト米國ト日本トガ世界ノ三大國ニナラナケレバナラヌ、是ハ大ニ努メナケレバナラヌ事デアアルト私ハ思ヒマス併ナガラ五大國ニシタノハ矢張り清日露ノ大戰後ノ結果、或ハ今回ノ忠勇ナル軍人ト、陸海軍上ニ悉ク働イタ所ノ結果デアッテ、決シテ講和大使ノキタモノデアハナイ、ソレヲ我物顔ヲシテ、講和大使ガ斯ノ如キ事ヲシタト政友會ガエラサウナ事ヲ言フノハ以テノ外デアアル、(拍手起ル)故ニ私ハ講和會議ノ結果ハ、決シテ日本ニ對シテ有利ナモノデアハナイ、若シモ日本ガ英國ニ反對シテヤッタナラバ、澳洲ハ如何ナル狀態ニナルカ、埃及印度ハ如何ナル狀態ニナルカ、亞米利加モ參戰スルコトハ出來ナカッタデアラウト思フ、私ハ世界ニ向テモ之ヲ言ヒタイと思フ、

若シ日本ガ獨逸ニ加擔シタナラバ、獨逸ハ巴里ニ侵入シテ居ル、巴里ニ侵入シテ佛蘭西ハ敗レテシム、佛蘭西ヲ取テシマヘバ、亞米利加ハ參戰スルコトガ出來ナカッタデアハナカラウカト思フノデアリマス、世界ノ歴史ハ——日本ガ若シ反對ノ側ニ立タナラバ、世界ノ歴史ハ非常ナル所ノ變革ヲ來シタデアラウト思フ、然ルニ斯ノ如キ狀態デアアルニ拘ラズ唯ダ少シ位餘リ物ヲ貰テ、サウ云フ物ヲ持テ鬼ノ首デモ取ツタカノ如ク思フデ居ルノハ、日本ノ國威ヲ失墜スルコト大ナルモノガアルト思フノデアリマス、(笑聲、拍手起ル)ソレカラ對支政策デモサウデアリマス、日本ガ社會、教育、宗教、文學、詰リ人間ノ社會ト社會總テノモノト互ニ融合シテ、始メテ茲ニ日支親善ノ實ヲ舉ゲルコトガ出來ルノデアアルト云フコトヲ、加藤サンガ言ハレタノデアラウト私ハ思フ——私ハ知ラヌケレドモ思フ、サウデセウ、(笑聲起ル)然ルニ斯ウ云フ事ヲ以テ干涉ト云フナラバ、人ヲ愛シテモ矢張是ガ干涉トナルデアアル、サウ云フ事ヲ知ラナイカ、私ハ斯ノ如キ意味大ニ加藤サンガ言ハレタモノデアラウト思フノデアリマス、大岡君ガ言フヤウナ點ハ、皆ナ自己ノ辯護デアリマシテ、日本ノ國民ノ良心及智識ニ響ク所ノ言デアハナカッタ、ソレヲ大岡君ハ而モ政友會領袖デ、而モ年齡ノ長ジタル人ガ斯ノ如キ茶番狂言ヲ此壇ニ演ゼラル、ト云フコトハ、私ハ大岡君ノ爲メニ慨歎セザルヲ得ナイ、日本ト支那ト日支協力ヲ致シテ、大ニ外國ニ當ラナケレバナラヌ、是ハ明カナル事デアアルニ拘ラズ、政友會ハ何ヲヤッデ居ルカ、政友會ハ何モスルコトハ出來ナイ、詰リ吾モ何カ物ヲ言ヘバ干涉デアアルト思フデ居ル、サウデアハナイ、政友會ハ干涉好キデ、併シ弱イ者ニ干涉シテハイケナイ、サウシテ干涉デナイモノヲ干涉シテ居ル「分ラヌ分ラヌ」「頭ガ惡イ」ト呼フ者アリ、故ニ私ハ日支親善ヲヤル爲メニ亞米利加ガ大學生ヲ引入レテ、サウシテ亞米利加ニ持ッテ行タ、ソレヲ今年カラハ支那ノ大學生ハ日本ニ來ヌト新聞デア見マシタ、斯ウ云フ事ハ政友會ノ失策デアナイカト思フ、サウシテ何モシナイコトヲ善イ事ト思フデ居ル、サウ云フヤウナ間拔デハ、連モ私ハ國家ノ大事ヲ論ズルニ足ラヌト思フ、又此西伯利出兵ニ就テモ前ニ論ジマシタケレドモ、初ハ色ニナ事ヲ言フデ助ケルト言フデ、加藤恆忠氏ガ行ッテ阿呆ナ事ヲシテ、終ニハ通ゲテ歸テ來ルト云フヤウナ始末デアアル、實ニ愚果敢ナキ日本ノ外交デアアル、一寸先ハ聞デアアル、原總理大臣ハ闇夜ヲ恐ル、コト勿レ、唯ダ一燈ヲ特メト云フヤウニ目先ダケ分テラ宜イト云フノデア向フガ分ラナイ、科學的智識ガ足リナイカラデアラウト思フ、林毅陸サンハ撤兵々々ト言フト先方ニソレガ知レテ、追撃シテ來ルト危ナイカラト言ハレタ、怪シカラヌ事ヲ言フモノデアハナイ、

馬鹿ナ事ヲ言ヒナサルナト私ハ言フ、何故カト云フト、向フハ一匹ノ馬デモ、一ツノ鼠デモ、我村クラ通出スノデアアルラ一匹ノ鼠デモ一匹ノ鼠デモ一人ノ人デモ通ダレバ、直グンレガ分テ居ルニモ拘ラズ、ソレヲ言フデハイカス、是ハ秘密外交ト云フト云フヤウナ事ヲ言フノハ、非常ニ誤レル事デアアル、馬鹿氣ヲ所ノ秘密外交ガ、如何トル點マデ及ンデ居ルカ、如何ナル所マデ外交當局者ノ頭ガ杜撰デアアルカト云フコトヲ證明シテ居ルノデアアル、故ニ斯ウ云フヤウナ方ニ寄リテ日本ノ外交ヲヤラレタ日ニハ堪タモノデナイ、私ハ此西伯利出兵ト云フ事ニ就テモ、政友會及此諸君ガ十分ニ分テナイ、然ルニモ拘ラズ今頃「レニン」ガ恐クナタカラ引カウト云フヤウナコトヲ言フデ居ル、是デハ實ニ意氣地ガナイ次第デアアルと思フノデアアル、何モ先キガ見エナイデサウシテ總テノ事ヲヤラテ居ル、サウシテ何ノ國民ヲ殺シ、數億ノ金ヲ費シテ、而シテ七万何千人ノ人ヲ派シテサウシテ得タ所ノモノハ何デアアルカ、今日ニナテ向フノ政府ト結ビヤウト云フコトガ新聞ニ載テ居ル、斯ウ云フ事デアラナラバ、帝國ノ前途モ轉ニ心細イヤウナ次第デアリマス、ソレカラ私ハ對米ノ外交デモサウデス、日本ノ人ガ向フヘ行テ如何ニ苦シンデ金ヲ得テ居ルカ、非常ナル輕蔑ヲ受ケテ之ヲヤラテ居ル、然ルニ政友會ノ人々等ハ少シモ——岡崎サンデモ、サウ言ウタ、是ハ私ハ日本ノ移民ト云フモノヲ大ニ送ラナレバナラヌト言ウタニ對シテ、國民ハ相手ノアル事デアアルカラ此方ノ思フヤウニ行カス、斯ウ云フヤウナ軟弱デハ駄目デアアルデアリマス、日本ハ日本ノ正義ノ以テ何所迄モ世界ノ良心ニ訴ヘテ、彼ノ基督教ナリ、其他ノ良心ニ訴ヘテ、サウシテ日本ノ正義ヲ執ラナレバナラヌト思フ、然ルニソレヲヤラナイデ段々退嬰保守ノ政策ヲ行ハレテ、今日ノヤウナ對米關係ガ起テ來ルノデアアル、私ハドウカ此對米關係ヘ向フニ於テ平等ノ權利ヲ得、日本カラ段々人ガ行クヤウニシナレバナラヌ、然ルニ彼ノ紳士協約ノ中ニテアリマス、寫眞結婚デ細君ヲ送ルト云フコトハ、道德上惡イト云フ事デゴザイマスクレドモ、此寫眞結婚ノ惡イト云フノハ何故カ——即チ向フデハ成ベク日本ノ子ガ生レテハ困ルカラト云ウテ、道德ニ名ヲ藉リテ寫眞結婚ヲ攻撃シタト思フ、斯ウ云フヤウナ事ガ分ラズニ、唯ダ盲判ヲ押シテ居タノデアハ、到底對米外交ハ旨ク行カナイト思フ、諸君ヨ、吾々ハ何所迄モ米國ニ對シテ、大ニ抗議ヲ正々堂々ト掲ゲテ行カナレバナラヌ、又英國デモサウデアリマス、英國モ日本ノ友誼ニ信賴シテ今日迄ヤテ來タノデアリマスガ、濠洲ノ態度ハ日本ニ餘リ宜クナイ、白人濠洲主義ヲ唱ヘテ居ル、是モ堂々ト行カナレバナラヌ、然ルニモ拘ラズ、此赤道ノ南ハ日本モ同ジヤウナ待遇ヲ受ケルト云

フコトガ、外務大臣ガ昨日カ貴族院ニ於テ言ハレタ、果シテソレガ斯ク云フコトニナテ居リマスカ、私ハドウシテモ是ハ日本ガ、外國人ト同ジ所ノ權利ヲ有タナレバナラヌコトヲ主張スル一人デアリマス、私ハ昨日ノ新聞ニ依リマシテ、貴族院ニ於ケル所ノ答辯ニ依リマシテ、外相ガ答ヘマシタヤウデナイノデアアルカト云フ事ヲ慮レルノデアリマス、サウシテ吾々ハ大ニ研究シナレバナラヌ、今ヤ此支那或ハ西伯利ニ於テハ英米ノ勢力ガアル、或ハ加泰陀北米ニ於テハ英米ノ勢力デアアル、比律賓濠洲モ又英米ノ勢力デアアル、英米ノ勢力ノ中ニ今立ッテ居ルノデアリマス、吾々ハ今日ニ於テ是等ノ國ト親善シ、如何ニシテ我ガ利權ヲ十分ニ擴張スルカト云フコトハ最も必要ナ事デアアルと思フ、又日英ノ此條約ガ再ビ締結サレルト云フコトハ此夏ニ迫テ來テ居ル、或ハ亞米利加ノ問題ガ起リテ、亞米利加ト條約ヲ締結シナレバナラヌト云フヤウナ問題ガアル、又露西亞ノ政府トハ如何トル交渉ヲスルカト云フ問題ニナテ居ル、斯ウ云フヤウナ問題ガ起リテ、國家ノ十數年ノ間ノ安危ニ繫ル事ヲ政友會ノ無能ナル所ノ人々ノ手ニ依ラテ——無能ナル内閣ニ於テヤルト云フコトハ實ニ良心ニ堪ヘナイと思フノデアリマス、私ハソレカラ進ンデ財政經濟ノ點ニ就テ少シク述ベテ見タイ、諸君モ御存ジノ如ク、此日本ノ人口ハ八十八万人ノ人間ガ年々増加シテ居リマスカラ、非常ナル所ノ日本ニ人間ガ多クナテ來テ、遂ニ新「マルサス」主義ヲ採用シナレバナラヌト云フ懸念ベキ狀態ニ進マナレバナラヌ、之ニ對スル政策ヲドウスルカト云フト原サンハ工費ヲ盛ニスレバ宜イト言ハレルクレドモ、此工費ヲ盛ニシテ、此過剩ナル人間ニ相當ノ食物ト衣類ヲ與ヘルコトハ、原サンノ内閣デハ出來ルカ、私ハ出來ナイト思フノデアリマス、實ニ私ハ此政友會ノ遣方ハ、無主義、無方針、無理想デアアルと思フ、或時ハ重商主義ヲ執ッテ居リ、或時ハ重農主義ヲ執ッテ居ル、或時ハ自由放任主義ヲ執リ、或時ハ干涉主義ヲ執リ、或時ハ國營ヲ起シ、又自由競爭ニ委ス、一致シタル財政經濟ノ知識ガ無イノデアリマス、然ラバ其主義ト云フモノハ何カ一ツソコニ標準ガナレバナラヌ、此標準スラ有タナイ所ノ内閣デハ、決シテ五大國ノ一ニハナレナイト思フノデアリマス、サウシテ其間ニ又惡イ事ガアルノデアアル、斯ウ言フチヤ怒ルカモ知レマセスガ、黨利黨略ト云フモノガ其間ニ潜シテ居ル、鐵道ヲ國有ニスルト云フコトハ、社會政策上、或ハ鐵道自體ノ上カラ宜シイト思フ、併ナガラ其國營或ハ專賣或ハ色々ノ關係上、色々ノ會社ニ對シテ補助金ヲヤラテ居ル、政友會ハ直接或ハ間接ニ是カラ或ル利益ヲ得テ居ルノデアアルカト云フコトヲ慮レル一人デアリマス、詰リ國營ヲ多クスレバ多クスル程、諸君ノ

社會的地位ト、諸君ノ懷中ガ私ハ段々好クナテ來ルト云フ結果デアナイカト思フノデアリマス、自由主義ノ點ニ於キマシテモ是ガ自由主義デ——併ナガラ國ノ財政、矢張先キニ三土君ガ言フ事ガ間違テ居ル、ソレハ入ルヲ量テ出ルヲ制スルト言フガ、ソレハ間違テ居ルガ之ヲ許ス(眞面目デヤレト呼フ者アリ)眞面目ダソコデ自由放任主義デ自由競爭デヤラテ居ル、即チ國營デモ金ガ無イカラ仕方ガナイカラ、早耳デ——或ル機關ヲ利用スルト云フト自由競爭ヲシテ居ル、ソレカラ人ニ會社ヲヤラセテ萬一惡クナタラ、官營ノ方ニ逃ゲタムト云フヤウナ狀態デアアル、斯ウ云フヤウナ狀態デハ、無主義、無方針、無理想デアリマスガ、唯ダ一ツノ方針ハ、自己ハ決シテ損ヲシナイゾト云フコトガ一ツノ方針デアリマス、ソレカラサウシテ少シ惡クナテ來ルト救済ト出掛ケテ來ル、救済モ此方カラシナレバシナイ、私ノ所ニ或友達ガ來テ言フノニ、救済ヲシテ呉レト頼マナレバ何故救済シナイノカト云フ話、ソレハ其通りダ、救済シテ呉レト云フヲ待テ居ル、是デモカト云フコトヲ保留シテ居ルノデアアル、マサカサウ云フ事デアナイガ私共ノ友達ハサウ云フコトヲ言フテ居タ、然ラバ救済ハソレダカラ徹底シテ居ナイ、或ハ蠶絲ノ救済ヲシ、隆旗君モブン——怒、テ居ル、少シモ徹底シテ居ナイノデアアルサウシテ約束シタ時ニ金ヲ出シテ居ナイ、米ニモ矢張救済ヲシテ宜イ、サア米穀法ヲ出シタトカ出ストカト云フコトモ、是モ不徹底ノコトヲ私ハ慮レルノデアリマス、ドウカ政友會ハ總テノ救済ニ就テ、先ツ救済ヲ頼ンデ來ナクテモ、國家ガ必要ナルモノニ對シテハ、救済スルト云フヤウナ態度ヲ以テ、不徹底ヲ去ラレタイト云フコトヲ私ハ實ニ諸君ニ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ又此物價ノ變動ト云フヤウナ事デアリマスガ、是等ハ或ハ憲政會、國民黨邊リノ人ノ言フノガ正シイノデアアル、即チ方ガ雞ヨリ前カ、即チ前カト云フコトノ問題デアアル、併ナガラ特定ノ即チ方ガ雞ヨリ前デアアルト云フコトヲ言ヘル、私ハ此政友會ノ放漫ナル政策ヲ執ッテ、企業ノ濫興ヲヤラテ、サウシテ自己ノ積極政策ノ裏書ヲシテ大ニヤタコトデアナイカ、斯ウ思フノデアリマス、サウシテサウ云フ所ノ非常ナル大ナル所ノ財界ノ變動ヲ來シタ其結果ト云フモノハ、日本國中ニ幾人首ヲ縊テ其時ニ死ンダガアルト云フコトヲ御承知デスガ、非常ナル災害ニ罹テ居ル、之ガ爲メニ政友會ハ工業者ノ方ニハ見放サレテ居ル位デアアル、商業家ニモ見放レテシマテ居ルサウシテ農民ハドウカト云フト、此間私ノ友達ガ來テ言フノニ、斯ウ言フト或ハ諸君ノ中ニハ怨ル人ガアルカモ知レナイガ、地方ニ來テ演說スルノニ、政友會ガ天下ヲ取ツタ時ニハ米ガ上ガル、政友會内閣ノ時ハ常ニ米ガ高イ、米ガ高イト言フテ居タ、然ルニ

今日米ノ廉價ノハドウ云フ譯アルカト云テ居タ、詰リ地
方ニ於ケル政談演説ト云フモノト議會ニ於ケル大臣ノ答
辯、議員ノ行動ガ二三ニテ居ルト云フコトハ、即チ大ナル
誤リデハナイカト思フ、斯ノ如クシテ地方民ヲ誑カスト云フ
コトハ過去ノ話デアル、最早謝サレナイ、諸君ハ宜シク警戒
シナケレバナラヌ、先刻三土君ガ言ハレタノニハ、今日ノ日
本ノ經濟界ハ非常ニ大キナテ居ルカラ、連モ政府ノ手デ
ハドウモ出来ナイト云フコトヲ言テ居リマスガ、是ハドウシ
テモ政府ノ力デ、經濟ノ問題、國家ノ政策ヲ立テ、行カナケ
レバナラヌ、政府ハ國民全體ノ上ニ非常ナル權力ヲ有テ居
リマスカラ、物價ノ調節、總テノ事ハ餘程ヤリ易イノデア
ル、而モ日本ノ行政組織ハ佛蘭西ノ如ク完備シテ居ル、亞米
利加ノ如キ組織デハナイノデアリマス、然ルニモ拘ラズ、之デ
ヤレナイト云フノハ、政府ノ無能デアルト云フコトヲ私ハ斷
言シテ憚ラナイノデアリマス、而シテ政友會ハ非常ナル勢ヲ
以テ吾ニ反對シテ居リマス、財政ニ於キモ實際ニ當テ居
ナイ、財政計畫ノ中ニハ、今日最モ必要ナル所ノ危險思想
ヲ防遏フル施設、細民ヲ救済スル施設、勞働保險ノヤウナ
所ノ何等ノ施設モ無イヤウデアル、コンナコトドウシテ健
全ナル國家ノ發達ガ出来マシヤウカ、出来ルト思フノハ
非常ノ間違デアル、或ハ又小學校ノ費用ハ政府カラ全部
出スト云フコトモ最モ必要デアル、政府ガ全部之ヲ負擔シ
ナケレバナラヌ道理ガアル、然ルニ政府ハ財政難ニ名ヲ藉リ
テ、今ハ小學校等ノ費用ヲ整理スルト云ウテ居リマスガ、
一體地方ノ人ハ儉約ヲシテ居ルノデアルカラ、サウ整
理シテモ多クノ金ヲ繰リ出スコトガ不可能ト思フノデアリマ
ス、吾ニハ此財政計畫ニハ殘ラズ反對デアル、唯ダ陸軍トカ
何トカ云フモノニ大變金ヲ取ラレテ其外ノ内政ニ就テ何等
施設計畫ガ無イト云フコトハ、政友會ノ大ナル怠慢デアル、
唯ダ此所マデ御出デ、此所マデ御出デト人ヲ拐キ寄セテ居
ルト云フノガ、政友會ノ今日ノ態度デハナイカト思フ、而シ
テ私ハ斯ウ云フコトヲ一言シテ置キタイ、是ハ稅制整理ノ
場合ニ述ベル考ヘデアルガ、國民ノ教育ノ爲メニ、日本國民
ノ教育ノ爲メニ、相續者ガ其相續シテ財產ノ一部ヲ割イテ
之ヲ國家ノ歳入ニ繰入レルト云フコトハ、日本帝國ヲ鞏固
ナラシムル所以デアルト私ハ確ク信ズル一人デアリマス、而シ
テ是ハ諸君ノ贊同ヲ求メタイノデアル、サウ云フコトノ出来
ナイ政友會内閣ハ何モナラヌ、總テノ豫算ガ皆ナバラニ
ナデ、分捕主義ニナテ居ル、海軍ハ海軍デ取り、陸軍ハ陸
軍デ取り、農商務ハ農商務デ取ルト云フヤウニ、皆ナバラ

バラニナテ居テ、少シモ統一シテ居ナイ、一貫シテ血液ガ
通テ居ナイ、活動的デナイ、豫算ニ生氣ガナイト思フ、斯ノ
如キ豫算ヲ出シテ何ノ彼ノト言テ、一少部分ノ事ヲ八釜
シク言テ、重大問題ノ堆積シテ居ルコトヲ知ラナイデ重箱
ノ隅ヲ楊枝デ掘デルヤウナコトヲシテ居ル、サウシテ國民ノ
重要ナルモノハ、財政ノ都合デアレヌト云フヤウナコトハ、不
都合千萬デアル、斯様ナ散リミバラノ豫算デナク、國
家必要ノモノハドシヤラレテ、不急ノ事ハ聊カ御控テ願
ヒタイト思フ、而シテ民力ノ涵養ト云フコトハ此精神ハ洵
ニ宜イ、吾輩モ贊成デアル、ソレハ宜イケレドモ民力涵養ト云
テ獨リ食ハセ、麥飯ヲ食ハセテ、小學校ノ兒童ガ白イ飯ヲ炊
イテ居ル家デモ無理ニ麥飯ヲ持テ行カナケレバ、先生ガ承
知シナイト云フヤウナ、極端ナ事ヲヤテ居、タ所モアルト聞
イテ居ル、ソレデ果シテ民力涵養ガ出来ルカト云フコトヲ問
ハ聽キタイ、サウシテ何回演説シタトカ、何人行ツタカ云フコ
トヲ以テ、民力涵養ノ精神デアルト云フコトハ甚ダ見當違デ
アル、斯様ナコトヲ以テ足レリトスル人ハ眞ノ民力涵養ヲ
知ラザル者デアルト思フ、勿論私ハ民力涵養ト云フコトハ結
構ナ事ト思ウテ居リマス、惡イハ言ヒマセヌケレドモ一
面ニ私ハ文明的ノ「スタンダードオブリビング」即チ生活ノ標
準ヲ高メナケレバナラヌト思フ、所デ日本ハ今日人口ガ殖エ
テ困ル、毎年八十萬モ子供ガ生レテ困ルト云フノデ、ソコデ
「スタンダードオブライフ」即チ生活標準ヲ低メテ、サウシテ儉
約ヲサセヤウシテ居ル、ソレガ爲メニ國民ハ非常ニ萎靡シ
テ居ル、尤モ是ハ英國デモ今日大分ハ釜シク言テ居リマス
ガ、日本デハ、放漫ナル政府無能主義ノ政府ガ却テ色々
ナ意味デ民力涵養ヲ唱ヘテ居ルガ、少シモ國民ニ徹底シナ
イ、一方ニ獨リ食ハセ、鹽麩ヲ食ハシテ、一方ニ之ニ反スル事
ヲシテ放漫ナル財政經濟政策ヲ行ウテ居ル、是デ國家ノ利
益ヲ進メルコトガ出来マセウカ、此點ハ私ハ餘程研究ヲシナ
ケレバナラヌト思フ、ソレカラ日本ニハ非常ニ消費稅ガ多クテ
惡稅ガ多イ、專賣局デ鹽ヲ賣リ煙草ヲ賣リテ居ルガ、國民ノ
要ルタケ鹽ガ無イ、煙草ハト云フト一寸吹クト、煙草ガ飛ン
デシマウ、政府ノ權力デヤルコトデアリナガラ、實ニ粗製濫造
デ國民ハドシナ損ヲシテモ構ハヌ、澤庵ヲ漬ケタリスルノニ
鹽ガ無イト云フヤウナコトヲシテ國民ニ損ヲサセテモ構ハヌ、
斯ノ如キ無責任ノ國ハ世界ノ全體ヲ尋ネテモ無イ、コンナ
事デ五大強國ノ一ト言ハレマス、斯様ナ國ハ世界ニ他ニ
無イト云フコトヲ私ハ斷言スル、是ハ少シク議論ガ外レマシ
タガ、要スルニ金ガ無イ爲メニ必要ノ仕事モヤレナイト云フコ
トニナテ居ル、又色々惡稅ヲ廢シタイト云ウテ、政友會モ幾
分此點ニ於テ目醒メテ居ルヤウデアルガ、政友會内閣ガ

退イタ後ニ於テモ此下層社會ノ爲メ、中産階級ノ爲メ、宜
シク財政計畫ヲ立テ、經濟政策ヲ行テ、サウシテ日本ノ此
胃ノ腑ヲ十分ニシナケレバナラヌ、露西亞ノ革命「ボルシエ
ヴィズム」ハ何處カラ起テ來タカト云フト經濟關係カラ來
ト云フコトヲ知ラナケレバナラヌ、即チ經濟的ニ胃ノ腑ガ健全
デアルナラバ、革命ノ如キハ來リ惡イノデアル、故ニ此民力涵
養モ結構デアルガ、之ヲ統一の三行テ行カナケレバナラヌ、片
方ヲ冷シ、片方ヲ溫メルト云フヤウナコトヲシナイデ、健全ナ
ル精神ヲ以テ科學ノ基礎上ニ立テ行タナラバ、我日本國民
ハ世界ニ於テ大ナル國ヲ成スコトガ出来ルカト思フ、故ニ私
ハ此點ニ於テ諸君二十分ナル反省ヲ促シ、又政府ニ向テ其
事ヲ望ム次第デアリマス、其次ニ於キマシテ、私ハモト必要ナ
ル普通選舉ノ問題ニ就テ意見ヲ述ベタイト思フ、普通選舉
ト云フ事ハ、既ニ佛蘭西革命後ニ於テ行ハレテ居ル、而シテ
今日ハ歐洲大亂ノ後デアリマス、而シテ女ニ在テモ選舉權
ヲ得ナケレバナラヌト云フ「ワンマン、ワン、ボート」
「マン、ワン、ボート」デ詰リ一人デ一人ノ投票ヲ持ツト云フ氣
運ニナテ居ル、然ルニ日本ニハソレガ無イ、英國ニハ二
年今ヨリ四十年程前ニ、殆ド此獨立ノ生計ヲ營ム者ニハ選舉
權ヲ與ヘテ居タ、然ルニ今日ハ非常ニ發達シテ、女ニマデ
モ與ヘルト云フコトニナテ居ル、ソレデアルカラシテ、或ハ三
角同盟ガ起ツト云フコトヲ或人ガ此所デ言ハレタ、併ナガ
ラ彼ノ三角同盟ノ「ストライキ」ガ鎮ルノハ、國民ガ普通選
舉ノ爲メニ十分ニ國家ノ機能及組織ヲ知テ居タカラ、之
ヲ防止メルコトガ出来タノデアル、或ハ伊太利デモサウデス、
伊太利デモ戰爭前ニ普通選舉ヲ與ヘタ、私ノ聞ク所ニ依リ
マスレバ、伊太利ニハ五十五「パーセント」以上モ文字ノ讀ミ書
キノ出来ナイヤウナ憐ムベキ人民ガアリマス、ケレドモ、之ニ選
舉權ヲ與ヘテ居ル、其時ニ伊太利ノ總理大臣ハ何ト云フタ總
理大臣ガ演説シテ言フノニ、此重要ナル選舉權ヲ諸君ニ與
ヘルノデアルカラ、諸君ハ之ヲ十分ニ完全ニ使テ貰ヒタイ
ト云フコトヲ言ウテ居ル、斯ノ如ク大キク出テ居ル、而シテ其
當時、後ニ於テ惡イ一ツノ暴動ガ起リ掛ケマシタカラ、倫敦
「タイムズ」ハ普通選舉ヲ與ヘタカラ、斯ノ如キ事ニナツタノ
ト云フ論評ヲ出シマシタケレドモ、其後又暴動ガ鎮定シタノ
デアリマス、然ルニ今回再ビ産業上ニ於テ革命的ノ事ガ勃
發シマシタガ、伊太利ノ愛國心ガ「ボルセヴィキ」ノ思想ニカ
ブレズ、組合組織ニカブレナイ、サウシテ茲ニ再ビ良イ所ノ國
家ヲ形造ツテ居ルト云フノハ、普通選舉ノ爲メデハナカラウ
カト思フ、而シテ英吉利ノ前首相「アスキス」氏ガ先年婦人
參政權問題ニ就テ言ハレタ、ソレハ私ハマダ婦人參政權ガ

宜イカ否カ判ラヌケレドモ、若シ與ヘルナラバ與ヘル、與ヘスナラバ與ヘスト云フヤウニ、此選舉權問題ハ小切ルベキ問題デハナイ、然ルニ原サンノ如キハ之ヲ小切テ三圓ノモノヲ二圓ニシヤウト——サウ云フヤウニ小切ルベキ問題デナイ、是ハ非常ニ見當ラズ居ルト思フ、或ハ又諸君モ知ツテ居ラレル露國ガ廢滅シタノデ、非常ニ危イカラ其思想ヲ見ナケレバナラヌト云フケレドモ、獨逸皇室ハ廢サレ、而シテ戰敗ノ結果非常ニ國ハ危ナクナリマシタケレドモ、普通選舉ノ結果、今日尙ホ獨逸ト云フモノハ隆々トヤ行ケルデハゴザイマセスカ、若シ獨逸ニ普通選舉ヲヤテナカッタナラバ、露西亞ノ如キ悲慘ナル所ノ運命ヲ見タデアラウト私ハ思フノデアリマス、故ニ露西亞デモノ民族ガ普通選舉ヲヤテ居テ壓迫政治ヲ爲サズ、思想ノ自由ヲ許シテ居タナラバ、今日ノヤウナ事ハナカラウト私ハ思フ、故ニ露西亞ノ轍ヲ踏マザラントスルハハ普通選舉ヲヤテ、サウシテ國民ノ義務ヲ充タス爲メニ、權利ヲ與ヘナケレバナラヌ、原サンハ國民ノ義務奉公ノ精神ガ缺ケテ來タ言フケレドモ、選舉ノ權利ヲ與ヘナイデ、サウシテ其能力ヲ發揮サセナイデ、而シテ其義務ヲ守レト云フハ、片手落ノ言デアルト私ハ確ク信ズルノデアリマス、諸君、此普通選舉ヲ與ヘルト云フコトハ、最も私ハ總テノ問題ノ根源ニナル問題デアラウト思フノデアリマス、詰リ國民ニ機會ヲ與ヘテ發明力ヲ増進シ、創造力ヲ造ルコトガ必要デアル、然ルニ政友會ノ人、或ハ多クノ人ハ、物ヲ持ツ所ノ所有欲ハ多イケレドモ、創造力ハ無イ、物ヲ造ラウト云フ大ナル精神ハ無イ、是ガ大ナル私ハ缺點デアルト思フノデアリマス、故ニ私ハ國民ニ普通選舉ヲ與ヘテ、機會均等ノ政策ニ依テ、民力ヲ涵養シテ行クト云フコトハ、最も政治ノ根本ニ觸レタ所ノ政治デアルト私ハ確ク信ズル者デゴザイマス、私ハ斯ウ云フコトヲ思フ、諸君ヨ、諸君ハ此國家ト云フコト、政府ト云フコト、サウシテ政府ノ總理大臣ト云フ此三ツノモノヲ取違ヘタライケナイノデアリマス、是ハ違タ意味デアリマス、此國家ハ正ニ憲法ニ於テ規定シテ、サウシテ選舉權ト云フ憲法附屬ノ大法ヲ與ヘントシテ居ルノデアル、然ルニ其時ノ政府ガ之ヲ拒ンデ、サウシテ居ルノウシテ居ル危イト云フナラバ、何ガ故ニ——普通選舉ヲ施イテ政府ガ自ら普通選舉ヲ施イタ故ニ、人民ヲ治メ難イト云フナラバ、何故辭職シナイノデアルカ、能ク普通選舉デヤリ難イノデアルナラバ、辭職スルガ宜イト思フ、ドウシテモ普通選舉ハヤラナケレバナラヌ、今日諸君モ御承知ノ通り、僅カ三百萬人ノ人々ノ上ニ此日本帝國政府ハ立ッテ居ル、易ニ所謂サカシナニ立ッテ居ルト云フ形デアル、故ニ危イト思フ、此六千万ノ人民ノ上ニ立ッテ居ルト云フナラバ、決シテ危イ事

ハナイト私ハ思フノデアル、然ルニ政友會ハ不法ニモ議會ヲ解散シテ、而シテ最大數ヲ得タノデアリマス、而シテ政友會ハサカシナニシタ此山ノ上ニ於テ踊ッテ居マスガ、今ニ私ハ直グ顛覆スルト思フノデアリマス、而シテ政友會ノ此議會ノ中ノ秤ガ私ハ狂ウテ居ルト思フ、我々ノ秤ハ即チ地球ノ引力ニ依ッテ眞直ニ引カレテ居ル、詰リ我々ノ心ハ我々ノ良心ト云フモノニ眞直ニ引カレテ居ルカラ、秤ガチヤント懸ッテ居ル、併ナガラ政友會ノ諸君ノ秤ハ横カラ我利ト云フモノガ引イテ居ルカラ、輕イ物ガ重クナリ、重イ物ガ輕クナリ、國民ノ大多數ヲ標準ガ違ッテ居ルト思フ、故ニ是ハ大多數デアル、院內デ多數デアルト云フテ威張ッテ所ガ、國民ノ所ヘ持ッテ行ケバ大變違タ意味ニナル、外國ヘ持ッテ行ケバ餘計違フヤウナ事ニナッテ居ル(拍手起ル)斯ウ云フヤウナ事ヲ言ウテ、サウシテ多數々ト言ウテ、多數デモナイモノヲ威張ッテ居ルト云フコトハ片腹痛イノデアリマス、若シ諸君ニ——是ハ少シ言ヒ過ギルカモ知レマセスガ、諸君ニ地球ガ廻ルノカ、太陽ガ廻ルノカト問フ、諸君ハ太陽ガ廻ルト云フヤウナコトヲ言ッテ居ル、斯ウ云フヤウナ議論ヲ諸君ガ爲サレヌコトヲ切ニ希望シテ已マザル者デアリマス、ドウデスカ、日本ハ少シモ此佛教ガ入り、基督教ガ入ッタケレドモ、危險ハ無カッタノデアリマス、斯ノ如ク昔カラ入ッタ思想モ、尙且ツ旨クヤテ居ルノデアルカラ、外來思想ガ危イナド、云フコトヲ言ハズ、ドウカ愛國心ヲ養成スルノニ、或ハ國民ニ自發的能力ヲ與ヘ、普通選舉ヲ斷行シテ、一日モ早ク一人デモ多ク之ヲ得ルト云フコトニシテ置カナイト、一朝戰爭ガ起ルト云フヤウナ事ガゴザイマシタラ、之ヲドウスル積リカ、或ハ外國ニ向ッテ色メノ代表者ヲ出スト云フヤウナ場合ニ、日本ガ普通選舉ヲ施イテ居ナカッタ爲メニ、非常ナル不覺ヲ取ルト云フコトガアルコトハ、諸君モ知ッテ居ラル、事デアルカラ、ドウカ私ハ諸君ガ已レテ去テ、而シテ此普通選舉ト云フ社會ノ根本デアリ、政治ノ根本デアル所ノモノヲ與ヘラレンコトヲ私ハ切ニ願フ、而シテ私ハ尙ホ之ニ就テ——問題ニ就テ述ベタイト思フノデアリマス、(世界一ノ名論「簡單」ト呼フ者アリ)詰リ日本ハ幾ニモ申シタ通り、人口過剰デ食フコトモ出來ナイデ、ウチヤ(シテ居ル)而シテ政府ハ外國ニ對シテ良クナイ政策ヲシテ、非常ニ失敗ヲシテ居ル爲メニ、財政經濟ハ巧ク行ッテ居ラナイ、國民ノ産業狀態ハ良イカト云フトサウデハナイ、非常ニ困ッテ居ルノデアル、ソレデゴザイマスカラ、斯ウ云フヤウナ政府ニ任シテ置イテハ危イ、自ラノ權力ヲ以テ、サウシテ自ラノ力ヲ以テ選舉權ヲ獲得シ、選舉權ノ力ニ依ッテ法律ナリ或ハ豫算ヲ拵ヘテ、サウシテ我々ハ善イ政治ヲシヤウト斯ウ思フノデアリマス、然ルニ政友會ハソレハイ

カスト云フ事ニナッテ居ル、仕方ナイカラソデ色メノ社會主義トカ、或ハ無政府主義トカ、色メノ説ガ起ッテ來ルノデアル、詰リ思想問題ガ起ッテ來ル、然ルニ政友會ハ思想問題デアレバ何デモ危イト言ッテ、未ダ社會主義者ノ集ラヌ前ニ之ヲ解散シテシマウ、私ハ獨逸ニ居リマシタガ(獨逸ノ戰前ニ於キマシテ、彼ノ軍閥ノ普魯西ニ於テ無政府主義者ガ數百人集ッテ中ニ、唯ダ二人ノ巡查ガ居ッテ取締ッテ居ル、私服巡查ガ入レバ司會者カラ摘ミ、出サレルト云フ事デアラ、ソレ程彼等ハ法律ヤ憲法ヲ尊重シテ居ル、然ルニ日本ハ官僚國トシテ知ラレテ居ル、戰前ノ獨逸スラセヌヤウナ非常ナル暴虐ナル事ヲシテ居ル、此思想ヲ防グルト云フコトハ、大ナル誤リデナイカト私ハ思フノデアリマス、詰リ科學の基礎ノ上ニ出テ居ナイ、日本ニ於キマシテモ、或ハ老子トカ莊子トカ、孟子トカ、云フヤウナ思想ガ非常ニ入ッテ居ルノニ、非常ニ「ボルセウイキ」ト云フモノヲ怖レルト云フノハ、ソコニ思想ガ無イカラデアル、國民ニ教育ガ出來テナイカラデアルト思フ、政友會ハ今日少ナクとも臆病ニナッテ居ル「ツレンブル」シテ居ルト思フ、而シテ院內ニ於テ勤勉シテ居ル議長サンハ、大變善ヘ人デアルト思フケレドモ、政友會ノ命ヲ受ケテ、徒ラニ我々ノ言論ヲ壓迫スルヤウナ傾向ガ仄見エルト云フコトハ、我々ノ取ラザル所デアル院ノ内外トモ言論ガ壓迫セラレテ居ル、故ニ私ハ大ニ此思想ヲ自由ニシテ、サウシテ經濟上生活ノ出來ナイ、食ハレナイ者大ニ共產主義主張ヲ述ベサセテ、サウ云フ者ニ普通選舉ヲ與ヘテ、ソウシテ其主義政策ヲ行ハセテ、自治ノ精神ヲ涵養スルト云フコトガ、最も私ハ必要ナ事デアルト思フ、然ルニ政友會ハ之ヲシナイノデアル、諸君、私ハ終リニ臨ミマシテ、此最も利ノ確信シテ居ル所ノ此題ヲ述ベテ、壇ヲ降リタイト思フノデアリマス、(簡單ニ願ヒマス「ヤルベシ」ト呼フ者アリ)私ノ最も重キヲ置カントスル所ノ問題ハ、私ハ是ハ政治道德ノ廢頽ト云フコトデアルト思フノデアリマス、(拍手)此點ニ於テハ武富サント其趣意ヲ一ニスルト思フ、諸君、日本コソ山水明媚ノ國トシテ、秀デテハ富強トナッテ、千秋ニ傳エテ居リ、注イデハ大瀛ノ水トナッテ洋々八洲ヲ繞ル、此偉大ナル日本帝國デハナイカ、然ルニ諸君ハ色メノ惡イ事ヲナサルト云フ噂ガアルニ、徒ラニ人心ヲ壓迫シテ、人心ヲ「ツレンブル」サレテ居ル、サウ云フ點ニ就テ私ハ慨嘆ニ堪ヘナイノデアリマス、諸君、此處ニ原サンガ來テ居ラレマスガ、原サンニ言ヒタイ事ハソレハ何カト云フト、政友會ハ封建政治ヲ行ッテ居ルノデハナイカト私ハ思フ、封建政治ヲ行ッテ居ル、薩長ヨリモ一層科學的ナ封建政治ヲヤテ居ルノハ原サンデハナイカト思フ、(拍手起ル)サウシテ自分ノ乾兒ト云フ者ヲ其地盤ダニ持ッテ行ッテ

當箱メテ行ク、サウシテ植民地カラ取テ旨イ財寶ヲ之ニ間
接直接ニ撒散ラシテ、其封建政治ノ固マルコトヲ望シテ居
ル、是ハ酷イカ知ラヌガ、是等ノ根柢ハ城廓デハナクシテ、特
合ノ二階ガ城廓デアル、而シテ日本帝國ヲ治メテ行カウト
云フノデアルト思フカラ、ドウシテモ一日モ早ク此封建政治
ヲ廢メサセナケレバナラヌ、政友會ハ政黨内閣ノ假面ヲ帶ビ
タル官僚内閣デアル、デモクラシーノ形ヲ被テ所ノ官僚
内閣デアルト私ハ思フノデアリマス、野田サントウデアリマ
ス、(拍手、笑聲起ル)諸君ハ——諸君ハ其意味ヲ知ラナイデ
御笑ニナルカ知リマセヌケレドモ、野田君ハ——此内閣ノ産
婆役ヲ勤メタルハ野田君デアル、ソレデアルカラ私ハ言フ
デアル、諸君ハ知テ居ラレト思フ、サウ云フヤウナ意味ニ
於テ色ニナリ權ヲ取テ、乾兒ニ分配シテ居ルト云フ點ハ、
少シ形ハ違テ居ルケレドモ、一種ノ封建政治ヲヤテ居ル
ノデアル、原君ガ少シモ華族ト云フモノヲ欲シクナイト云
フ、此封建政治ノ中ニ立派ナ立脚點ヲ求メテ居ルカラ、サ
ウ云フモノハ要ラナイト云フ、精神デハナカト私ハ思フ、サ
ウ云フ事ヲシテ非常ナ罪惡ヲ犯スナラバ、日本ハドウデアリ
マス、私ハ中橋サンニモ聽キタイ、今日ノ小學校ノ先生デス、今
日ノ小學校ノ先生デ、政友會及政友會内閣ヲ謳歌シテ、
政友會ハ正義ノ士デアル、政友會ハ自由ノ士デアルト信ズ
ル人ハ一人デモアリマセウカ、私ハ大變少ナイト思フ、斯ウ
云フヤウニ今ノ國民ハ——或ハ十年二十年後ノ國民ノ苗
木ニ斯ウ云フヤウナ惡イ印象ヲ貽スト云フコトガ、小學校ノ
先生カラ生徒ニ傳ヘラレト云フコトハ、國民精神ヲ惡化
スルモノハ政友會デアルト思フ、其時分ニハ政友會ハ演レテ
居ルカ知ラヌガ、國民ハ演レナイデアリマス、故ニ吾々ハ大
ニ危惧シナケレバナラヌト思フ、私ハ政友會ガ黨議黨略ニ
繫テ、自己ノ政權利慾ノ爲メニ天下ヲ取テ居ルトシカ
見エナイ、中學校ノ先生デモ、生徒デモ、諸君ガ疑フナラバ
聽イテ御覽ナサイ、決シテ信用シテ居ナイカラ、大學ノ先生
モ此言論ノ壓迫ニ對スル反對ガアラウト思フ、又女ノ人ニ
聽イテ御覽ナサイ、矢張政友會ハ善クナイト言フ人ガ多イ
ト思フ、然ラバ朝鮮臺灣ニ行テ、政友會ノ人ガ惡イ事ヲシ
ナイカ、滿洲ニ行テ政友會ハ惡イ事ヲシナイ、高潔ナル人ニ
滿チテ居ルカト云フコトハ、朝鮮、臺灣、滿洲ニ行テ聞イタ
ナラバ能ク判ルト思フ、政友會ノ今日内閣ヲ取テ居ルト云
フコトハ、日本ノ國家ノ上ニ於テ大ナル損失デアルト思フ、
(拍手起ル)今日ノ閣臣ハ惡人バカリデアリマス、善人
モゴザイマセウケレドモ、其善ヲ行フコトガ少クシテ、惡ヲ行
フコトガ多イト思フ、政友會ノ諸君モ解散ノ場合ニ於テ、滿
洲トカ何處カラカ金ヲ取テ來テ、其金ヲ直接間接ニヤツ

コトヲ——或ハ恐ル諸君ニサウ云フ事ガアタナラバ、大變ニ
私ハ遺憾ニ思ヒマスカラ、一日モ早クツレヨ止メナケレバナ
ラヌト思フ、諸君ハ道德ノ大ナル本源デナケレバナラヌ、好イ
所ニ——少シモ好イ所ガアレバ、直グ油蟲ノヤウニ喰著ク、
白蟻ニナテ日本ノ國家ノ柱ヲ食フト云フヤウナ者ガ、若シ
ヤ議員ニアリマシタナラバ、日本ノ議會ノ神聖ハ單ニ吾々ノ
彌次デハナイ、サウ云フ重大ナル問題ガ議會ノ神聖ヲ潰シテ
居ルデハナイカト思フ、(拍手起ル)之ヲ極言スレバ、或人
ハ此處ニ居ルベカラザル人モ、此處ニ居ルト云フ結論ニナ
ルノデアル、(拍手起ル)國民ガ諸君ヲ信賴シナイノハ明カデ
アルト思フ、然ルニ諸君ガ之ニ抗辯ヲ致シマシテモ、國民ノ
良心ト云フモノハ判テ居ルト思フ、デゴザイマス、故ニ私ハ
此壁相ノ如キモ、速ニ尼港七百ノ生靈ノ怨ヲ負ウテ、退職
シナケレバナラヌニ拘ラヌ、私ハ古イ言葉ヲ以テ衰龍ノ袖ニ
隠ル、ト云フコトヲ言フノデハナイ、衰龍ノ袖ニ隠レタカラ惡
イト言フノデハナイ、併ナガラ諸君、諸君ハ知テ居ラレト
セウ、今日日本ノ國狀ヲ——今日日本ノ國狀ガ如何ナル所
ノ點ニ在ルカト云フコトヲ能ク知テ居ラレト所ノ諸君ガ、
辭表ヲ一度差出シタガ、ソレガ却下サレタカラ宜イト云フコ
トハ、ドウシテモ大變ナ誤デアルト思フノデアリマス、非常ナ
ル所ノ無責任デハナイカト思フノデアリマス、私ハ中橋文相
ノ食言問題ニ就テモ、憤慨スル者デアリマス、是ハ
矢張原首相ノ連帶責任デアルト云フコトヲ確ク信ズルノデ
アリマス、原サンガ昇格ヲヤラセナイノデアルト私ハ思フノデ
アリマス、又大藏大臣デモ、農商務大臣デモ、逓信大臣デモ、
色々ナ失職ヲ拵ヘテ労働者ヲ困ラシテ居ルカラ、今日過激
思想ガ段々起テ來ルト云フコトハ、是等ノ人ノ大ナル失策
デハナイカト思フ、又外務大臣ノ如キモ國威ヲ外國ニ失墜
シテ、而シテ戰後ノ經營ヲシテ行カケレバナラヌ重大ナル
今日ニ當テ、斯ノ如キ輕卒ナル腰ノ弱キ所ノ大臣ヲ以テ、
此國家ノ重大ナル時期ニ置カト云フコトハ、私ハ非常ナル
危險デアルト云フコトヲ斷言シテ憚ラナイノデアリマス、(拍
手起ル)故ニ私ハ茲ニ於テ思フノデアリマス、政友會ニハ一
貫シタル所ノ主義政策ガナイ、政友會ハ其日暮シデアル、明
日ハ向フニ咲キ、今日ハ此處ニ咲ク、實ニ無定見極マル所ノ
モノハ政友會デアル、原サンノ如キハ暗夜ニ一燈ヲ持メ、暗
夜ヲ恐ル、勿レト云フ、最も危險ナル所ノモノデアル、成程
其行ルコトハ旨イ、其行ルコトハ旨イガ、其小手ノ利ク者ハ
方便論ニ陥ル、方便論ハ所謂唯物主義ニ陥ル、サウシテ享
樂主義ニ陥テ、日本帝國ヲ毒スルモノデアルト思フ、而シテ
日本帝國ハ此改造ノ天地ニ於テ、外カラ「レコンストラクシ
ョン」ヲヤラナケレバナラヌ、此改造ノ天地ヨリ非常ナル罪惡

ヲ含シテ居ルモノハ、一刻モ速ニ去ラナケレバナラヌ、吾々ハ
手ニ大ナ符ヲ持テ此天下ヲ清メル、符ヲ以テ諸君ノ心ト曰
本帝國ヲ清メナケレバナラヌ、掃除シナケレバナラヌ、政治
道德ノ腐敗ガ速ニ今ノヤウナ惡ムベキ狀態ニナテ、ソレガ少
シモ善イ事ヲシナイデ、惡イ事ヲスルノガ多イト云フコトニ
ナテ居ル、併ナガラ諸君ヨ、「サーバイヴオブフキット」ト「サー
バイヴオブグッド」ト云フコトヲ違テ諸君ハ知テ居ルカ、適
者生存ト、善者生存トハ違フ、適者生存ハ惡イ事ニ就テ
適者生存デアルカモ知ラヌ、併シ善者生存デハナイ、惡者生
存ガ今日ノ世ノ中デアル、斯ウ云フ惡イ者ガ跋扈シテ居ル
ト云フコトノ爲メニ、日本ヲ速ニ清メルト云フコトガ最も必
要デアルト思フノデアル、故ニ私ハ諸君ガ十分ニ此點ニ就テ
考ヘラレテ、最も良イノハ政友會諸君ガ、此議員ヲ辭職致
サレマシテ、罪ヲ其選舉區ニ謝シ、國民ニ謝スト云フコトガ
最も必要デアルト思フ、同時ニ又原内閣モ速ニ辭職シテ、
此政黨内閣ノ實ヲ全ウシ、始メテ慎シダ如ク、終リテ慎マレ
ンコトヲ望ム、原サンハ孝行ノ人デアアル併ナガラ原サンハ小
我ニ囚ハレナイデ、中我マデ進シテ居ルケレドモ、未ダ國民
ヲ愛スルト云フ大我ニ徹底シテ居タイ、故ニ忠臣デナイト思
フ、故ニ忠臣ナラント欲スレバ、原サンハ政友會ト云フ小サナ
固リニ執著シナイデ、モウ餘リ長クモ生キラヤシナイカラ、
英氣ヲ養ウテ、彼ノ板垣退助ノ如ク、大ニ自由黨ヲ率キテ
ヤ、タフノ精神ヲ心ニ持タナケレバナラヌト思フ、然ルニ戀々
トシテ一日ノ安ヲ貪テ居ルナラバ、原君ガ死シマタナ
ラバ直グ忘レテシマウ、何等ノ印象ヲ遺サスバ、惡イ事ヲシ
サントスルナラバ、若シ印象ヲ遺シタスレバ、惡イ事ヲシ
タト云フ事デナイカト云フコトヲ思フノデアリマス、併ナガ
ラ私ハ原君ヲ殺サントスルノデハナイ、悔悟還善一日モ早
クスルナラバ、私ハ決シテ原君トコマデ彈劾スルノデハナ
イ、今一度職ヲ退イテ、而シテ再び此壇上ニ於テ大ニ獅子
吼セラレんコトヲ、原君ノ爲メニ、又内閣諸公ノ爲ニ望ムヤウ
ナ次第デアリマス、ドウカ賢明ナル諸君ハ、此決議案ヲ政友
會ガカラト云フヤウナ事ヲ以テ、其良心ヲ反イテ之ヲ否決ス
ルコトナクシテ、諸君ノ選舉區ニ問ヒ、國民ニ問ヒ、世界ノ
人道ニ問フテ然ルベク諸君ガ處決セラレテ、其上ニ於テ此
不信任案デモ、滿場一致ヲ以テ贊成セラレンコトヲ希望致
ス者デアリマス、(拍手起ル)

- 伊坂秀五郎君 議長
- 議長(與繁三郎君) 林毅陸君——伊坂君何デスカ
- 伊坂秀五郎君 議長ノ進行ニ就テ發言ヲ求メマス
- 議長(與繁三郎君) ソレデハ伊坂君——林君一寸御待
下サイ

○伊坂秀五郎君 唯今……

○議長(與繁三郎君) 登壇シテ下サイ
(伊坂秀五郎君登壇、拍手起ル)

○伊坂秀五郎君 唯今田淵君ノ御演説ニ就テハ、本員ハ
「シテ傾聴ヲ致シタ者デアリマスガ(名ヲ名乗レ)名ハ何ト
云フ」ト呼フ者アリ

○議長(與繁三郎君) 靜ニ……

○伊坂秀五郎君(續) 此御演説中ニ於キマシテ、政友會
ハ仲裁ヲ頼メバ之ヲ持テ来イ云々ト言ヒ(其通り)「ソナ
事ハ言ハナイ」ト呼フ者アリ(向ホ政友會ハ滿洲ヨリ金ヲ取
ルカ(其通り)ト呼フ者アリ)斯ノ如キ低劣下品ナル言辭
ガアツノデアリマス(拍手)私ハ斯ノ如キ低劣ナル言辭ハ大
ニ社會ノ疑惑ヲ招ク虞アリト認ムルヲ以テ、若シ斯ノ如キ
事實ガアルナラバ茲ニ提證ヲ願ヒマス(阿片問題ハ如何)
ト呼フ者アリ(若シ提證スル事ガ出来ナイトスルナラバ、失
言トシテ取消ヲ議長ヨリ命ゼラレンコトヲ望ミマス(拍手起
リ)提證トハ何ダ」ト呼フ者アリ

○中野寅吉君 議長——議長

○議長(與繁三郎君) 一寸御待チ下サイ

○清瀬一郎君 議長——議長

○議長(與繁三郎君) 一寸御待チ下サイ——伊坂君ニ答
ヘマスガ、伊坂君ハ議長ヨリ田淵君ノ演説ノ一節ニ對シテ取
消ヲ命ジテ吳レト云フコトデアリマス、其一節ニ就テハ田淵
君ハ政友會ガ或ル植民地ヨリ金ヲ取ルトカ、金ヲ儲ケルト
カ云フ演説ノ趣旨ハアツタヤウニ思ヒマスケレドモ、政友會ト
云フノカ、政友會員ノ或ル者ト言フノカ其意味ガ分明シマ
セナシタ、能ク取調ベタ上ノ事ニ致シマス、(ヒヤ——)「拍手」
林毅陸君

(林毅陸君登壇、拍手起ル)

○林毅陸君 本員ハ此決議案ニ對シテ絕對ノ反對ヲ表
示スル者デアリマス、此不信任案ノ運命ニ就テハ大勢既ニ
明カノヤウデアリマス、此議場ノ光景ヲ見渡シマシテモ、不
信任案ヲ議スルノ場所ノ如クニハ思ハレナイ(拍手起ル)如何
ニモ長閑ナル春ノ心持デアリマス、(ヒヤ——)「拍手起ル」此
一事以テ此不信任案ノ如何ナルモノデアルカ、知ルニ足ル
ノデアル(拍手起リ)多數ナルガ故ナリ「ト呼フ者アリ」先程
武富君ガ病軀ヲ提テ御説明ニナリマシタ、深ク御同情ヲ
以テ拜聴致シタデアリマス、遺憾ナガラ御病氣ノ爲メデモ
アリマスルカ説明甚ダ不十分デアリマシテ、十分ニ意味ノア
ル所ヲ了解シ難ネタデアリマス幸ニシテ——
○議長(與繁三郎君) 定刻ニ近ヅキマシタガ時間ヲ延長

シマス

○林毅陸君(續) 幸ニシテ國民黨ノ閣員ヨリ、大分細カ
ナ御説明アリマシタノデ、大ニ御趣意ノ在ル所ヲ了解シ得
テ、満足ニ思フデアリマス、此不信任案ノ提出ニ就キマシ
テハ、大體私ハ甚ダ是ハ不思議ニ思フ居ル、此前僅ニ旬
日以前デアリマスルガ、豫算案討議ノ際憲政會及國民黨
ノ諸君ハ、返付ノ名ノ下ニ同豫算ノ否決ヲ主張セラレタ
ノデアル、而シテ其理由トスル所ハ種々アリマスレドモ、政
府ガ財政ノ見積——計畫等ニ就テ、語ル所ガ信用ガ出来
ナイ其收入ニ關スル話モ信用ガ置ケナイ公債ニ關スル所ノ
説明モ信用ガ出来ナイ、政府ノ辯明スル所ニ對シテ信用ス
ル能ハズ、信任スル能ハズト云フ故ヲ以テ、全豫算ノ否決ヲ
スラモ主張セラレタノデアル、是程ノ大々の不信任案ナルモ
ハナイ、此大々の不信任案ニ於テ敗レタル諸君ガ、又
此殘骸タル所ノ不信任案ヲ提テ、無益ノ爭ヲセラルルト
云フ事ハ何事デアルカ(拍手起リ)「無益トハ何ダ」ト呼フ者
アリ(政府ニ對スル所ノ不信任ノ意見ハ、既ニ豫算ノ際
ニ十分現ハレテ居ル、唯徒ニ議論ヲ爲メニ議論ヲ爲サレ
ルモノト致シテ、吾ハ頗ル迷惑ニ思フデアリマス(拍手起
ル)併ナガラ既ニ一タビ斯ナル決議案ノ提出セラレタル以
上ハ、吾等之ニ對シテ相當ノ相手ヲ爲シ、其理由ノ誤レル所
以ヲ辯駁致シマシテ、國民ノ前ニ之ヲ明ニスルコトガ必要デ
アラウト思フ、種々御議論アリマスル中、色々列舉致シ
マスト幾多アルヤウデアリマスガ、此不信任案ノ内容ハ七箇
條カ八箇條ニナテ居ルヤウデアリマス、政策ガ一定ノ方針
ナシトカ、其以下種々ノ事項ガ舉ゲラレテ居リマシテ、七箇
條ハ八箇ノ項目ニナテ居ル、如何ニモ賑カナ作り方デアリ
マス、文章ト致シテハ中ノ良ク出来テ居ル、併ナガラ其内容
ヲ見レバ總テ貧弱極マルモノデアル(拍手起リ)内閣ヲ彈劾
スルナラバ一アルモ足ル筈デアアル、苟モ内閣ヲシテ血ヲ出サ
シムルベキ問題ガアルナラバ一以テ足ルノデアアル、徒ニ七ツモ
ハツモ幾多ナモノヲ陳列シテ賑カシテ居ルト云フコトハ、即
チ其間ニ血ヲ出サシムルニ足ルダケノ重大ナルモノガナイノ
デアアル(拍手)幾ラ瓦ノ切レヲ集メマシテモ、瓦ノ切レハ矢張
瓦ノ切レデアアル、七ツモハツモ積重ナラシメシテモ、金トモナ
ラズ銀トモナラナイノデアリマス、而シテ其種々論セラレマス
中ニ就キマシテ、先ヅ武富君ノ御説明ハ甚ダ要領ヲ得マセ
ヌデシタカラ、是ハ一々私モ對手トナテ辯駁致ス譯ニハイカ
ヌ唯ダ言葉ヲ盛ニシテ苛烈ナル文句ヲ頻ニ吐キ出サレタト
云フダケデアアル、是デハ一向意味ヲナサナイ、デ閣員ハ御丁
寧ニ種々御説明ニナテ居ル、其中ニ於テ外交ニ關シ第一
ニ種々御意見ガアリマスルガ、此武富君ノ言ハレマシタ中ニ

モ、對外關係ニ於テハ、無事倫安ヲ期シテ居ル、正當ノ權利
ヲ主張シナイト、如何ニモ弱イ腰拔ケノ外交ヲシテ居ル、斯
ウ云フヤウナ概括的ノ御議論ガアツタ、デ閣員ノ御演説中ニ
モ種々ノ御非難ガ入ッテ居リマス、デ憲政會ノ總裁ノ加藤
君モ、此武富君ノ言ハレタヤウナ御意見ヲ或ル場所デモ發
表セラレテ居ルヤウデアリマスガ、今ノ政府ガ列國ノ意嚮ヲ
無視シテ、列國トノ協調ト云フコトニ重キヲ置カナイデ、餘リ
勝手ナ行動ヲ頻リニ遺ルト云フヤウナ非難ヲ能ク憲政會ノ
諸君等ハナサレ、サウ云フコトヲ一方デ言テ居ラレカト
思ヘバ、今や更ニ又對外關係ニ於テハ無事ヲノミ、圖テ主
張スベコキトモ主張シナイト、斯ウ云フ議論ヲセラレテ居ル、
私ハ甚ダ其間ニ矛盾ノアルコトヲ認メザルヲ得ナイ、或ル場
合ニ於テハ政府ニ今少シ穩和ナル態度ヲ執レ、今少シ
用心深イ態度ヲ執レト斯ウ云フヤウニ見エ、而モ又或ル場
合ニハモト強クヤレ、モト強硬ニヤレ、恰モ「シヨウグイニスト」
ガ唱ヘラレヤウナ議論ヲサレ、唯ダ機ニ觸レ、場合ニ應ジ
テ勝手ナ議論ヲ爲サレモト思フヨリ外ナイ、大體ノ根本
ニ於テ對外政策ニ於テ諸君ハ一定ノ御意見ガナイモノト
見ザルヲ得ナイ、果シテ列國ト協調ヲ維持シテ行ク、穩和ナ
ル政策ヲ以テ進ムト云フカ、或ハ飽マデモ強硬ナル態度ヲ
執ルカ、列國ノ反對ガアツタモ一寸モ頓著スルニ及バナイ、斯
ク云フノデ行クカ、何レカデナケレバナラス、唯ダ場合ニ應ジ
テ或ハ右ヲ唱ヘテ、或ハ左ヲ唱ヘテ、唯ダ政府ヲ攻撃スル時
ダケニ議論ヲナサテ居ルノデアリマス、此點ニ於テ甚ダ其對
外政策ノ根本ノ思想ニ於テ一定スル所ノ無キコトヲ甚ダ私
ハ遺憾ト思フ、而シテ西伯利政策ニ就キマシテ閣員ハ、何物
ヲ得タデアアルカ、唯ダ無益ニ無意味ニ兵ヲ動カシ、無意味
ニ國帑ヲ費スダケノ話デアアル(其通り)「ト呼フ者アリ」實ニ
驚キ入ッタ議論デアアル(何ガ驚ク)「ト呼フ者アリ」是ハ國民黨
ノ閣員許リデハナイ、憲政會ノ方ノ側ニ於テモ、此議論ヲナ
サレテ居ルヤウデアアルガ、我が帝國ハ(何ヲ得タ)「默」
間ケ「ト呼フ者アリ、議場騒然」

○議長(與繁三郎君) 靜ニ……

(馬鹿「默」)「默」(懲罰々々)「ト呼ヒ、議場騒然」

○林毅陸君(續) 靜ニ聽イテ御出デナサイ——ソナニ駭
グモノデハナイ、帝國ハ「チエックスロバク」ヲ援助スルト云フ
目的ニ於テ出兵シ、此共同ノ大目的ヲ達シタノデアリマス、
是ガ何物ヲモ爲サナカト云フノデアリマスガ、又獨逸ノ勢
力ガ——危險ナル勢力ガ極東ニ及ビ來タルコトヲ防グト云
フコトガ——目的デアツタ、是ハ確ニ獨逸ノ勢力ノ極東ニ
伸ビルトコトヲ防ギ止メタノデアアル(ヒヤ——)又西伯利ニ於
ケル形勢ノ甚ダ險惡ナルガ爲メニ、延イテ滿洲、朝鮮、此一圓

ニ危險ナル影響ヲ及ボスト云フコトヲ防グト云フコトガ、又我が政府ノ希望目的デアラ、是モ達セラレタノデアアル、又西伯利ニ於テ我七千ノ同胞ヲ保護スルコト云フコトモ、我が出兵ノ一ツノ目的デアアル、現在ニ於テノ最後ノ目的デアアル、是モ今現ニ保護シツ、アル、又西伯利ニ於ケル——西伯利ニ對スル此ガ帝國ノ特殊ノ地位ナルモノハ、此出兵ノ爲メニ大ニ其輝キヲ放テ居ル、今日ニ於テ我ガ帝國ガ西伯利問題ニ關シ、外ノ國トハ異ナル所ノ特殊ノ地位ニアルモノデアルト云フコトハ、何人モ非難スルモノハナイ、是ダケノ地位ヲ築キ得タルモノハ即チ出兵ノ效果デアアル、是等幾多ノコトヲ數ヘ舉ゲレバ、出兵ノ確ニ種々ノ效果ヲ舉ゲテ居ルト云フコトハ明カデアアル、諸君ハ唯ダ出兵ヲスルト云ヘバ直ニ國ヲ屠リ城ヲ取ルト、斯ウ云フコトヲシナケレバナラヌヤウニ思フテ居ルカモ知レナイガ、大變ナ間違ヒデ、出兵ヲシタカラト云フテ直ク國ヲ取テ來ル、領地ヲ奪フ、サウ云フコトガ出來ルモノデハナイ、サウ云フ目的ヲ以テ我ガ帝國ハ出兵シタノデハナイ、然ルニサウ云フ具體的ノ眼ニ見ヘル何處ノ土地ヲ取ツタカ、何處ノ土地ヲ奪ツタカ、日本ノ領地ガドレダケ擴グタカ、サウ云フモノガナイカラ、何モナイ如ク思フカ知レヌガ、ソレハ非常ナ誤解デアリマス(勅參落第「默」分ヲス)ト呼フ者アリ)西伯利ノ出兵ニ關聯致シマシテ、或ハ出兵スルガ如ク或ハ出兵セザルガ如クトカ、色々サウ云フ論ヲ繰返サレル、是ハモウ度々論ジ盡サレタ問題デアリマス、今更之ヲ批評スル必要モナイコトデ、現ニ「チエックスロバク」ヲ援助ノ目的ノ達セラル、ニ從ヒマシテ、漸次我帝國ハ撤兵ヲ實行シテ來テ居ルデアアル、昨年ノ七月ノ宣言ニ依リマシテ其趣意ハ明白ニナテ居ル、少シモ其間ニ不明瞭ナ事ハナイ、最後ニ於テ西伯利ニ於テハ——此滿洲ニ於キマシテハ「チエックスロバク」ヲ援助ノ目的ト云フモノヲ離レマシテ、別ニ自衛的ノ目的ノ爲メニ若干ノ兵ヲ駐メテアル、最モ其意味タルヤ明瞭ニナテ居ル、今更何等其間ニ疑ヲ挟ムベキ點ガナイ、斯ウ云フ事柄ニ就キマシテハ繰返シ彼此ノ議論ヲナサレル、私ハ其餘リニ無用ノ論辯ノヤウニ思フ(拍手)尼港事件ニ就テノ議論ハ是ハ最モ大切ナル部分デアリマス、是ハ十分明白ニ私モ辯駁致シテ置カケレバナライ(「何ガ辯駁デ」ト呼フ者アリ)此尼港事件ニ就キマシテハ、昨年不信任案提出ノ場合ニ、武富君ガ矢張此處ヲ説明セラレマシテ、此尼港ノ大慘虐事件ハ西伯利ニ對スル政策ノ結果トシテ生ジタモノデアルト云フ意味ニ於テ、之ヲ議論セラレタノデアリマス、而シテ此事件ニ就キマシテ陸軍若クハ海軍ニ於テ作戰上其計畫ニ齟齬アリヤ否ヤ等ノ事ハ別問題デアルト云フ

コトデ、其場合ニハ觸レラレナカタノデアリマス、故ニ私ハ此部分ニ就テ更ニ彈劾ノ御計畫デモアルノカト竊ニ想像致シテ居タ、所ガ陸軍若クハ海軍ニ於テ過失ガアル、大ニ失策ガアル、其爲メニ斯ウ云フコトニナツタカラ、當局者ハ責ヲ負ハネバナラヌト云フ意味ニ於テノ彈劾ノ案ハ未ダ現レナカ、タ、而シテ今日ニ至リマシテ所謂貴族院ニ於テ臣節問題ト云フモノガアリマスルコトニ關聯致シテ、又、賑カニ此事ヲ論ジテ居ラレルヤウデアリマス、關君モ此事ニ就テ救助スベキ道アルニモ拘ラヌ、之ヲ救助シナカタト云フヤウナコトヲ言ハレテ居ル、屢、救助ヲ求メテ來タノ、ソレヲ助ケナカタト云フヤウナ意味ヲ申サレタヤウニ聽取タノデアリマス、是ハ實ニ事實ニ副ハザル最モ不當ノ御議論デアリマス(「ウノウ默」ト呼フ者アリ)御承知ノ通り尼港ハ當時氷雪ニ閉込メラレマシテ、其交通モ絶エ、否ナ通信スラモ、絶エマシテ、救ハムトスルモ救フ能ハザル境遇ニアツタト云フコトハ(「ウノウ」)其當時ニ於テ明白ニ説明セラレテ居ル(「ウノウ」)「總理大臣ハ取消シテ居ルデヤナイカ」「免職サレルゾ」ト呼フ者アリ)屢、救助ヲ求メタト云ハレマスケレドモ、既ニ最後ノ救援ニ關シテノサウ云フ意味ノ電報ガ來タ時ハ、確カ昨年ノ一月デアツタト私ハ思フ、今確ニ記憶シナイガ——其通知ヲ受ケテモ直ニ行カムトシテモ行ケバザル時デアツタト云フコトハ、其當時ニ於テ當局者ハ詳シク説明ヲ致シテ居ル、其事實ヲ全然無視シマシテ(「何ガ無視ダ、違タコトヲ言フナ——」ト呼フ者アリ)救助スル道ガアルニモ拘ラヌ、救助シナカタト云ハレルノハ、餘リニ亂暴ナ御批評デアルト思フ(拍手起リ「ウノウ」)「默」事實ガアルカラ攻撃ガ出來ルノ「ト」呼フ者アリ)此事ニ就テ陸軍大臣ガ口ヲ聖旨ニ藉テ、ドウ斯ウシタカ云フコトヲ頻ニ言ハレル、此決議案ノ中ニモ君命ニ藉口シテ自己ノ責任ヲ免レ云々ト云フノハ、其事ヲ指サレルノデアリマセウ(「其通り」ト呼フ者アリ)此君命ニ藉口シ云々ト云フコトヲ言ハレマスケレドモ、先決問題ハ此事件ノ實體其モノニ於テ、果シテ陸軍大臣ニ責任アリヤ否ヤト云フコトガ大切ナル點デアアル(拍手起リ)陸軍大臣ニシテ果シテ政治的ノ責任ヲ負フベキ必要アリヤ否ヤ、是ガ先決問題デアアル(拍手起リ)此問題ノ實體其モノニ……

論ヲナサズ、唯ダ聖旨ニ口ヲ藉リテ云々、臣節トカ云フ言葉ヲ用キテ居リナガラ、今何ヲシテ居ルカト云フコトヲ爭ハレル、之ヲ爭ハレルナラバ、更ニ其問題ノ實體、實質、本體其モノニ關シテ責任ノアル所以ヲ明カニシナケレバナラヌ(拍手起リ)然ルニ諸君ハ其點ニ於テハ、何等辯論ヲ費サレナイ、此事ニ就テハ私ハ(「明瞭デハナイカ、七百ノ者ガ死ンダコトハ明瞭デハナイカ、馬鹿國賊」默)ト呼フ者アリ)

○議長(奧繁三郎君) 春日君、靜ニ……

○林毅陸君(續) 此事ニ就テハ私ハ諸君ノ御參考ノ爲メニ是非茲ニ申上ゲテ置キタイト思フ事ガアル、ソレハ英國ニ於テ「グラットストン」内閣ノ當時、稍、此事件ニ類シタルコトガ政界ノ問題ニナツタコトガアル(事情ガ違ヒマス)「此前ヤツデヤナイカ、同ジコトヲ言フナ」ト呼フ者アリ)ソレハ彼ノ「カルツム」ニ於テ彼ノ有名ナル「ゴルドン」將軍ガ土匪等ノ圍ム所トナリマシテ、長イ間其包圍ヲ受ケ之ヲ救援スル爲メニ、英國政府ヨリ軍隊ヲ派遣シタコトガアル(歴史ノ講釋ハ要リマセヌ)「判」デ居ルヨ「此所ハ學校デヤナイ」ト呼フ者アリ)此「ゴルドン」將軍救援ノ爲メニ英國政府ヨリ「ナイル」河ヲ遡リマシテ、軍隊ヲ送りマシタガ、是ハ失敗ニ終タノデアリマス、サウシテ「ゴルドン」將軍及其部下ノ者ハ「カルツム」ニ於テ横死ヲ遂ゲ、悲惨ナル最期ヲ遂ゲタノデアリマス、是ガ英國ノ議會ニ於テ重大ノ問題ニナリマシテ、反對黨ハ奇貨措クベシトナシテ盛ニ政府ヲ責メタノデアアル、ソレハ千八百八十五年ノ二月デアリマス(「ソナナ事ヲ言ハナクテモ判」デ居ル「ト」呼フ者アリ)其問題ニ就テ反對黨ガ彈劾案ヲ提出致シマシテ、是ハ政府ノ埃及ニ對スル政策ノ失敗デアルトカ、又之ヲ救援スルニ於テノ失策ノ責ハ糾サ、ルベカラズトカ、盛ニ唱ヘマシテ、其二月二十八日ノ午前四時ニ至ルマデモ大討論ヲ關ハシタノデアアル「グラットストン」ハ之ニ對シ此救援ニ就テハ軍事上ニ於テ當然爲スベキコトヲ爲シタノデアリ、盡スベキ事ヲ盡シタノデアラデ(無用々々)ト呼ヒ發言スル者多シ)其救ヒ得ザリシコトハ甚ダ遺憾デアルケレドモ、政府トシテ軍事當局者トシテハ、爲スベキ最善ヲ盡シタモノデアラカラ、決シテ之ガ爲メニ政治上ノ責任ヲ負フベキ理由ハナイト、斷然之ニ反對ヲシタ、サウシテ其午前四時ニ至ルマデノ大討論ノ結果、其彈劾案ハ否決セラレマシテ「グラットストン」内閣ハ其儘地位ヲ維持シタノデアリマス、(拍手起リ)「何ヲ言フナ問題ガ違ウ」ト呼フ者アリ、議場騒然)

○議長(奧繁三郎君) 靜肅ニ……靜肅ニ……

○林毅陸君(續) 英國ニ於テ謂ハ、日本ノ乃木將軍ニモ

心ニ之ヲ希望シ、且ツ此實現ヲ圖ルベク努力シテ居ラル、唯ダ之ヲ實行スルニ就テハ相當ノ道順ヲ經ナレバナラス、相當ノ手續ヲ盡サナレバナラス其所以ニ多少ノ困難ガアル、是ハ已ムヲ得ナイ、其道順ニ於テ多少ノ困難アルガ爲メニ、今此處ニ停滯シテ居ルト云フコトハ、是ハ寧ろ同情スベキコトデアアル、(拍手)若シ昇格問題ニ就テ其實現ヲ希望スル人ナラバ、成ベク此熱心ナル昇格ヲ希望シテ居ル計畫者タル此當局者ヲ助ケテ、サウシテ其問題ノ有利ニ解決セラル、コトヲ期スベキデアアル然ルニ此熱心ナル、從來ノ希望ヲ繼續シ、從來ノ計畫ヲ維持シ熱心其實現ヲ圖ラント力メテ居ル當局者ニ對シテ、ヤレ公約ヲ無視シタカ、食言デアルトカ、是ハ政治上ノ責任ヲ負フベキ大失態デアルト云フコトハ、實ニ是ノ問題ノ餘リニ擇ビ方ニ窮サレタ方法デアリマス(拍手)斯ノ如ク此處ニ論ゼラレマシタ幾多ノ事項ニ就テ研究シテ見マス、總テ根據ノ無イ道理ノ無イモノデアルト云フコトハ明白デアラウト思フ(拍手)而シテ最後ニ於テ國家ノ公器ヲ濫用シテ、一黨一派ノ私利ヲ圖ルト云々ト云フ問題ガアル、之ヲ以テ政府ヲ彈劾スルノ一ノ理由トセラレテ居ルデアリマス、此事ニ就テ私ハ如何ナル説明ヲナサルカト注意シテ承テ居リマシタ所ガ、武富君ハ何等明白ナル説明ハナカッタ、關君ノ説明ヲ承リマス、非常ニ私ハ驚イタ、如何ニ關君ガ言ハレタカト云ヘバ、事實ノ無キコトヲ望ムデアアル、又事實無キカモ知レナイデアアル、併シ煙ノ在所ニ火ガアルカモ知レヌカラ云々ト云フヤウナ意味ヲ説明セラレテ居ル、其事實ガ無イカモ知レナイト云フガ如キ、斯ノ如キ確信ノ無イ問題ヲ捉ヘテ政府ヲ彈劾セラル、トハ何事デアアル、苟モ政府ヲ彈劾シヤウト云フナラバ、確乎タル事實ヲ舉ゲ、明白ナル證據ヲ舉ゲテ最早少シモ否定スルコトノ餘地ナキ場合ニ於テ、始メテ政府ヲ責ムベキデアアル、然ルニ或ハ滿鐵ガ何カ船ヲ買フタ値段ガ高イトカ、或ハ炭礦ヲ買フタノ値段ガ高イトカ、ソレガ爲メニ政府ニ如何ナル責任ガアルカ、ドウ云フ關係ニナッテ居ルカト云フコトハ、何等證明シテ居ラナイ、阿片問題ガドウスウト云フケレドモ、唯タ二三ノ人モガ何カタラナイコトヲシテ居ルカ知レナイガ、之ニ對シテ政府ガドレタケノ責任ガ有ルカト云フコトヲ何等證明シテ居ラナイ、即チ提案者自身モサウ云フ事ハナイカモ知レナイト自ラ白狀シテ居ル、之ヲ白狀シテ居リナガラ斯ル根據ノ無イ理由ヲ薄弱ナルモノヲ捉ヘテ、政府ヲ彈劾スルト云フノハ實ニ無責任ノ甚シイモノデアルト思フ、總テ是等ノ事ヲ考ヘテ見マス、此決議案ハ何等權威ノ無イ、何等價值ノ無イモノデアルト云フコトハ、最早明々白々デアラウト思フ(拍手)現ニ此不信任案ガ議セ

ラレル場合ニ於テ、頗ル議場ハ緊張シナイ、世間ニ於テモ馬耳東風、議會ガ何カ一ノ遊戯ヲ爲シテ居ルガ如クニ見做サレテ居ルデアアル、此事ヲ以テ見テモ此案ノ何等價值ノナイト云フコトハ明白デアリマスガ、私ガ唯今申シマシタ所ニ依ッテモ略、其次第ガ明瞭ニナッタラウト思フ、諸君ハ幸ニ斯ノ如キ理由ノ無イ根據ノ無イ無責任ナル彈劾案ハ、直ニ否決セラレンコトヲ希望スルデアリマス(拍手起立)

○議長(與繁三郎君) 關和知君

○關和知君 諸君、本員ハ唯今議題トナッテ居リマスル現

内閣不信任案ニ對シテ、贊成ノ趣意ヲ述ベヤウト思ヒマス、本案ノ提出ニ就キマシテ先刻吾黨ノ先輩武富時敏君ガ、此壇上ニ於テ説明ノ任ニ當ラレタデアリマスガ、諸君ノ御覽ノ通り病餘ノ身ヲ以テ此壇上ニ立タレタガ爲メニ、議論ニ其趣旨ノ徹底セザル程音聲ヲ傷メラレテ居タト云フコトハ甚ダ遺憾ニ存ジマスガ、併ナガラ一黨ノ先輩、政治界ニ於ケル名士ガ、内閣ヲ彈劾スル爲メニ病軀ヲ提テ此壇上ニ立ッテ、其言葉ハ縱令議場ニ徹底セザリシト雖モ、熱誠ヲ此處ニ吐露セラレタト云フ一段ハ、恐ラク千言萬語ヲ費スニモ優テ、權威アリ且ツ有力ナルモノデアッタラウト思フ、武富君ニ次デ同士ノ國民黨ノ先輩關直彦君ガ、更ニ詳細ニ説明致サレタデアリマス、此場合ニ於テ反對黨ノ大岡君、三土君、唯今ノ林君ノ反對論ヲ承タデアリマスガ、私ハ前同志ノ述ベラレタ所ノ所說ニ對シテ、其足ラザル所ヲ補ヒ、併セテ反對ノ論者ニ向テ御答ヲ致シタイト思ヒマス、先ゾ答ヲ爲スニ當テ一言唯今ノ林君ニ酬ヒテ見タイト思フコトガアリマス、林君ハ此決議案ヲ以テ賑カナル決議案、七八箇條ニ互テ彈劾ノ趣意ヲ含マレテ居ルケレドモ、畢竟スルニ一ツノ血ノ出ル程ノ力アル問題ハ無イ、内容ガ無イトス様ニ述ベラレタデアリマスガ、私ハ此決議案ニ含マレテ居ル所ノ總テノ箇條ハ、悉ク血ヲ見ル所ノ箇條デアアル此重大ナル議案ニ向テ一點血ヲ見ル所ノ箇條無シト

ノ事實ヲ訴ヘテ、議場ヲ通ジテ天下ノ輿論ニ訴ヘテ見ルコト云フ所ノ一ツノ趣意、併セテ道德上ヨリスレバ政府當局者ノ良心ニ訴ヘテ、國務大臣タル所ノ進退ノ節ヲ明カニシテ裁キタイト云フノガ第二ノ趣意デアリマス、隨テ此決議案ノ權威ト、又其效力トハ、必ズシモ口舌ノ上ニ依ッテ決セラルベキモノデハナイ、同時ニ唯ダ議場ニ於ケル所ノ形式的表決ノ數ハ如何ニ依ッテ決スベキモノデアリマセズ、若シ此決議案ノミニ含マレテアル所ノ政府ノ失政ナルモノ、事實ガ、動カスベカラザル所ノ事實デアッテ、天下ノ國民ガ之ヲ理解シ、且ツ之ニ對スル判斷ヲ下シ得ル所ノモノデアラナラバ、議場ニ於ケル所ノ數ノ如何、其言論ノ如何ハサテ措イテ、吾ニ提出シタル彈劾ノ趣旨目的ト云フモノハ、其半バ以上ヲ達セラル、モノデアルト私共確信シマス(拍手起立)隨テ此決議案ノ權威ト效力トハ其内容ノ如何ニ存スルコトハ言フ迄モアリマセズ、反對黨ノ人ハ更ニ「此決議案ノ内容ヲ以テ價值無キモノナリトシテ、或ハ亂暴ナリトマデ極言サレテ居リマスガ、果シテ價值無キモノデアルカ、亂暴無法ナルモノデアラカト云フコトハ、是ヨリ諸君ト共ニ事實ニ就テ公平ニ研究ヲ致シテ見タイト思ヒマス、元來此政友會ノ内閣ナルモノハ如何ニシテ生レタルモノデアラカト云ヘバ、恰モ軍閥内閣ガ我政治界ニ於ケル終リノ幕ヲ閉ジタ時、其反動ト致シテ名目ダケデモ政黨内閣ト云フ面目ヲ備ヘテ現レ出タデアリマス、吾ニハ其初メヨリ此内閣ノ實力ニ就テ多キヲ期シテ居タ者デアリマセズ、併ナガラ其政黨内閣タル形、其立憲政治ニ對スル主義ノ上ニ於テ、吾ニ其主張ヲ同ジウスル所カラ、願クハ此初メテ成立シタル政黨内閣ニ依ッテ、其實力ト眞價トヲ發揮セシメ、政黨内閣ニ對スル信用ヲ天下ニ證據立テ得ルコトノ出來ルヤウニ竊ニ祈ッテ居タデアリマス、而シテ天下ノ一般モ此趣旨ニ就テハ消極的ニ多クノ期待ト又歡迎トヲシテ居タコトモ事實デアリマス、然ルニ此内閣ガ成立以來今日ニ至ル二年有半、其内外ニ互ル實際上ノ政治上ノ施設ハ果シテ如何ナルモノデアリマスガ、先刻來同志ノ關君或ハ田淵君ヨリモ繰返サレテ辯明ヲ致サレマシタガ、之ヲ概括シマスレバ此内閣成立以來ノ政治上ノ實績ハ全ク無理想デアアル、無方針デアアル、無經驗デアアルト云フコトヲ以テ一貫シテ居リマス(拍手起立「ノウ」ト呼フ者アリ)此無理想、無方針、無經驗ヲ以テ一貫シタルノミナラバマダシモデアアル、無理想、無方針、無經驗ナル其上ニ更ニ加ヘテ、多クノ秕政、多クノ失政、多クノ惡政ヲ重ネテ居ルコトハ、恰モ官僚軍閥ノ内閣ニ更ニ優リタル所ノ最モ厭フベキ所ノ内閣デアアルデアアル(拍手起立)此

内閣ノ局ニ當テ居ル二年半、此時代ハ抑、如何ナル時デア、タノデアリマスルカ、之ヲ世界のニ考ヘ、之ヲ國內のニ考ヘテ見マシテ、實ニ人類歴史ニ會テ見ザル程ノ重大ニシテ、且ツ貴重ナル所ノ時期デア、タノデアリマス、世界戦争ガ終リテ告ゲ、平和條約ガ成立ヲ致シテ、世界ノ局面ガ全ク一變ヲシテ、其大變革ノ潮流ノ中ニ立テ、有ラユル國家、有ラユル國民ガ各、其時代ニ向テ新シキ運命ヲ開拓シ、新シキ國民の生存ノ基礎ヲ發見シ、且ツ築キ出サントスルガ如キ爲メニハ、何レノ國家、何レノ國民モ、非常ナル努力ヲ奮闘シ、拚テ居ルデアリマス、現ニ英吉利ノ如キ言フマデモナク、戦争前ニ於ケル世界唯一ノ第一ノ地歩ヲ更ニ確立致シタルノミナラス、其勢力ハ獨逸ヲ膺懲致シタル結果ト致シテ、波羅の方面、或ハ近東ニマデモ延ベテ居リマス、佛蘭西ガ中欧歐羅巴ニ覇權ヲ唱ヘ、遽然トシテ中欧ノ主人公タル位置ヲ保ツニ至ルト云フ所ノ此現象、伊太利ノ如キ彼ノ半島國デスル此機會ニ於テ「アドリヤチク」ニ民族的發展ヲ試ミテ居ルコトハ、諸君ノ御承知ノ通りデアル、昔ニ是等ノ國ニシテ居ルコトハ、敗殘ノ獨逸デスラ、尙ホ且敗亡ノ餘ニ於テ勇ヲ鼓シテ、當年「カイザル」ノ專制時代ヲ夢ミシ、アル、露西亞ノ大帝國ガ崩潰シタル、彼ノ亡ビタル所ノ露西亞ニ於キマシテモ、國民ヲ擧ゲテ一種ノ理想ト一種ノ目的、其善惡ハ扨措イテ、赤色ヲ全露國ニ打立テントスルマデニ、今日ハ水火ヲ踏シテ奮闘シテ居ルコトハ、諸君ノ見ラルル通りデアリマス、翻テ亞米利加ハ如何デアリマス、傳統のノ此機會ニ於テ、從來ノ歴史政策ヲ破テ、其一脚ハ大西洋ヲ渡テ歐羅巴ニ著シ、其一脚ハ太平洋ヲ挾シテ東亞ノ天地ニ一大雄飛ヲ試ミシ、アルデアリマセヌ、是等ノ大國ヲ數フルマデモナク、波蘭ノ如キ、或ハ「チエツク」スロバキヤノ如キ、而カモ名モ無キ小國家、小民族ト雖モ、此機會ニ於テ各、其運命ヲ拓キ、基礎ヲ造リツ、アルデアリマセヌカ、此重大ナル中ニ立テ、我ガ日本帝國ハ抑、如何ナル運命ヲ迎ヘタノデアアルカ、如何ナル新シイ基礎ノ上ニ立ツコトガ出來タノデアリマス、之ヲ外ニ考ヘ、之ヲ内ニ察スレバ、獨リ新ラシキ運命ヲ作り得タカト云フコトノ望ムコトガ出來ナイバカリデナク、從來ノ國家ノ基礎、民族ノ基礎スラモ今日ハ月二日ニ危殆ニ赴キツ、アルデアリマセヌカ、而シテ此狀態ハ何ニ依テ作ラレタノデアアルカ、何ガ原因ニ列國ト運命ヲ異ニシテ、此心細キ狀態ニ向ヒツ、アルカト言ヘバ、此重大ナル時局ニ向テ之ニ順應シ、此國家ヲ擔當シテ立ツ所ノ能力ナキ所ノ現内閣ニ、此機會ヲ迎ヘシメタト云フ事ガ、是ガ大ナル原因デアリマス(ノウ)「ト呼フ者アリ」

先刻來此政府ノ失政ノ事實ニ就キマシテハ、關君モ述ベラレ、田淵君モ述ベラレマシタガ、茲ニ私ハ只今三土君、林君ノ反對論ヲ承リマシタガ爲メニ、更ニ此問題ニ就テ一應吾等憲政會ガ如何ニ此間ノ政府ノ失政ノ事實ヲ認メテ居ルカ、又此彈劾案ノ如何ナル權威ト效力アルモデアアルカト云フコトヲ明カニスルガ爲メニハ、既ニ時間ノ經過シタル場合、諸君ニ對シテハ聊カ憚リマステレドモ(ウントヤレ)ト呼フ者アリ)吾等提出者ノ一人タル責任トシテ、暫ク私ハ諸君ト共ニ吾等ノ指摘スル失政惡政ノ事實ニ就テ批判ヲ試ミタイト思ヒマス(拍手「簡單」謹聽「ト呼フ者アリ」先ヅ私ハ外交ノ方面カラ批評シテ見タイト思ヒマス、外交問題ニ就テノ第一ノ失政ト算フベキモノハ、對米外交デアリマス御承知ノ如ク亞米利加ニ於ケル排日問題ノ歴史ノ久シクシテ、其原因ノ複雜シテ居ルト云フコトハ、私共能ク承知致シテ居リマス、併ナガラ彼ノ桑港ニ於ケル學童排斥ノ排日運動以來、暫ク此間ニ鎮靜ヲ致シ日本ト亞米利加トノ國際の關係及國民の感情ハ大ニ融和ノ狀態ニアタコトハ恐ラクハ諸君モ記憶シテ居ラル、デアラウト思ヒマス、然ルニ此最近ニ俄ニ排日運動ノ勢ヲ高メテ來タコトハ何デアアルカ、排日運動ガ最近勢ヲ高メテ來タ其事實ハ、是ハ前議會ノ當時豫算委員會ニ於テ、私ハ政府當局ニ質シタコトガアリマス、少クトモ今回亞米利加ニ於ケル排日運動ノ俄ニ起リ來タノハ、其時言ハバ講和會議ノ終リ機會ト致シマシテ、此時カラ俄ニ運動ガ勃發シテ來タト云フコトハ、當局者モ認メテ居ルデアリマス、講和會議ガ機會トナテ此間ニ排日運動ガ亞米利加ニ俄ニ勢ヲ得テ彌蔓シタト云フコトハ、抑、何故デアアルカ、講和會議ニ於テ我全權人種差別撤廢ノ案ヲ提出セラレタコトハ、私ハ此提出ヲ以テ其主義ニ於テ決シテ反對スルモノデアリマセヌ、併ナガラ此人種問題ヲ講和會議ノ議場ニ提出スルニ當テハ、極メテ「デリケート」ナ慎重ナル、且ツ重大ナル關係ヲ持テ居リマス、亞米利加及英吉利ニ向テ、親シク意思ノ疏通ヲ致シ、諒解ヲ得テ然ル後ニ此問題ヲ提出スベキ筈デアッタノガ、是ガ外交當局者トシテ當然ノ勸デナレバナラナイ、然ルニアノ重大問題ヲ提出スルニ當リマシテ、我全權ハ英米兩國ニ向テ何等ノ諒解モナク、卒然トシテアノ問題ヲ議場ニ投付タノデアリマス、此事ガ移民問題ト直接ノ關係ヲ持テ居リマス、亞米利加及英吉利、殊ニ加奈陀、澳洲ニ向テ一種ノ大ナル刺激ヲ與ヘタト云フコトハ、是ハ當然ノコトデアリマス、此問題ノ爲メニ亞米利加ノ全州殊ニ太平洋沿岸ノ國論ガ俄ニ沸騰致シテ、日本ハ移民問題ヲ以テ國際

聯盟ノ議題ニ供シ、此力ニ依テ移民問題ヲ解決セント欲スルモノデアルト、斯様ニ考ヘタカラ、此爲メニ亞米利加ノ上下ハ、非常ナル脅威ト且ツ驚キヲ感ジタノデアリマス、當時ノ紐育ノ或新聞ニ於キマシテハ、講和會議ニ於ケル日本ノ人種差別撤廢ノ提議ハ、亞米利加ニ向テ移民問題ニ對スル一ツノ挑戰デアルトマデ論ジタノデアリマス、斯様ニシテ亞米利加人ヲ俄ニ刺激シタ所ノ人種差別問題ハ、講和會議ニ於テ如何ナル經過ヲ取ツカ、如何ニ我全權ハ此問題ヲ取扱ツカ、講和會議ニ提出スルコトハ提出致シマシタガ、到頭何等ノ主張モナク、何等ノ奮闘努力其目的ヲ貫クコトノ勸キモナクシテ、最終ノ會議ニ於テ殆ト自カラ撤回ノ手續ヲ執リテ、此問題ノ終リヲ告ゲタノデアリマス、亞米利加ノ輿論殊ニ澳洲加奈陀ノ輿論ガ、此問題ヲ卒然提出シタ日本ノ決意ハ、點ニ在ルカト云フコトニ對シテ、驚キ感ジタ此等ノ國民ハ日本全權ノ講和會議ニ於ケル所ノ此類リナキ此意氣地ナキ態度ヲ見テ、此問題ニ對スル非常ナル侮蔑ノ心ヲ昂メタノデアリマス、初メニ彼等ヲ刺戟シテ彼等ヲ驚カシ其結局ニ於テ斯ノ如キ所ノ龍頭蛇尾ニ終ラコトノ爲メニ日本ニ對スル所ノ侮蔑ノ心ヲ生ゼシメ彼等ヲシテ、此機會ニ乘ジテ此問題ヲ根本のニ解決シナケレバナラヌ機會ハ此時ナリト云フ所ノ感情ヲ亞米利加人ニ與ヘ、殊ニ太平洋沿岸ノ亞米利加人ニ與ヘタト云フコトハ恐ラクハ當局ノ外務省ノ方ハ能ク御承知ノコトデアラウト思ヒマス、斯ノ如クニシテ此問題ガ講和會議ヲ機會ニ俄ニ勢ヲ得テ、獨リ此事ガ太平洋沿岸ノ各州ノ問題トナツタバカリデハナク、遽ニ亞米利加ニ於ケル所ノ「デモクラット」ト「レパブリカン」ト二大政黨ノ國民大會ニ於テ、大統領選舉ノ政綱トマデ掲グルニ至テ、排日問題ハ單ニ太平洋沿岸ノ地方の問題ニ非ズシテ、全北米合衆國ノ輿論ト認メテ吾等ハ取扱ハナレバナラヌト云フ、洵ニ忌ハシキ狀態ニ陷タノデアリマス、其結果ガ遂ニ延イテ日米ノ關係ナル誤解ト疑感トヲ與ヘテ、或ハ海軍問題ニ於キマシテモ、或ハ我薩哈噠島ノ占領ニ對スル抗議トモナリ、或ハ近クハ「ヤップ」島ノ海底線ノ問題トモナテ、事毎ニ日米ノ關係ハ面白カラザル狀態ニ陷タト云フコトハ其根本原因ヲ釋スレバ、少クトモ其直接ノ近因ハ講和會議ニ於ケル我全權ガ重大ナル問題ヲ輕率ニ提出シ、又輕率ニ撤回ヲ致シテ、英米ノ國民ヲ俄ニ驚カシ俄ニ又輕蔑セシメタト云フコトハ、爭フベカラザル根本ノ原因ト成テ居ルデアリマス(拍手起ル)最近日米ノ間ニ新協約ガ成立セントシテ居ル狀態デアルト承リマス、如何ナル協約ガ事實ニ現ハレテ來ルカハ茲ニ豫知スルコトガ出來

ナイノアアリマスルケレドモ、少クモ此移民問題が困難ナル状態ニ立至テ居ル、將來モ尙ホ容易ニ解決シ能ハザルコトノ勢ヲ造ラト云フコトハ、如何ニシテモ現内閣ノ外交宜シキヲ誤ラト云フ所ノ是ハ一大事實デアリ、此事實一ツニ依テモ現内閣ハ確ニ其心臓ヲ貫カレタ血ヲ見ル所ノ値アル問題ト私ハ思フ(拍手起ル)更ニ對支外交ノ事ニ就テモ、私ハ前同志諸君ノ演説ヲ補足シテ見タイと思ヒマスル事ハ、對支外交ノ根本ヲ誤ラテ居ルト云フコトノ一事デアリマス、對支外交ノ根本トハ何デアルカ、其事ニ就キマシテハ吾ハ獨リ現内閣ノミナラズ、邇テ寺内内閣ニモ大ナル所ノ關係ト責任トヲ持テ居ルコトヲ認メマス、寺内内閣カラ現内閣ニ傳テタ所ノ所謂傳統的對支政策トモ申スベキモノハ、此支那ニ於ケル所ノ軍閥ノ勢力ヲ助ケタ、之ヲ具體的ニ言ヘバ、段祺瑞ノ勢力ヲ認メテ之ヲ援助シ、此段祺瑞ノ勢力ニ依テ支那ニ向テ帝國ノ利權、若クハ優越ナル地歩ヲ止メヤウト云フコトガ、寺内内閣以來ノ對支外交ノ根本方針デアリマス、此方針ノ誤ラテ居ルト云フコトハ、當時我黨ガ屢、此議論ニ於テ反對ヲシテ居タ所デアリマスルケレドモ、不幸ニシテ實際我ガ對支政策ハ此方針ニ基イテ進んで來タノデアリ、現内閣ニ至テ俄ニ南北ニ對シテ嚴正中立ノ宣言ヲ致サレタコトハ事實デアリマス、併シレハ表面ハ如何ニ飾ナキ所ノ一時ノ是ハ表面ノ宣言デアリ、或ル意味ニ於テハ誤魔化シノ御世辭デアリ(拍手起ル)事實ニ於テ如何デアルカ、此内閣ニ及ンデ段祺瑞ニ向テ邊防軍ヲ組織シ、之ニ對スル所ノ日本ノ借款、此借款ニ就テ政府ガ直接間接ニ助力ヲ與ヘタト云フコトハ、動カスベカラザル所ノ是ハ事實デアリマス、斯ノ如クニシテ表面ハ嚴正中立ト稱シナガラ、事實ニ於テハ依然トシテ支那ノ軍閥ヲ助ケテ居タノデアリマス、支那ニ於ケル政治上ノ權力ガ唯タ一人一個ヲ相手トシテ扱フベキモノニアラズシテ、支那ニ於ケル有ラユル勢力、又有ラユル方面ニ向テノ外交上ノ方針ヲ立テ、之ニ臨マナケレバナラズト云フノガ、吾々年來ノ持論デアタニモ拘ラズ、唯タ軍閥ヲ目的トシテ段祺瑞ヲ中心トシテ臨ンダ所ノ寺内内閣以來ノ外交ハ、段祺瑞トハ或ハ親善ナル關係ヲ結ビ得タカ、他ノ方面ニ於テハ有ラユル勢力又有ラユル階級即チ段祺瑞ニ反對スル者軍閥ニ反對スル者、保守の勢力ニ反對スル進步の勢力ハ、悉ク皆段祺瑞ニ反對スルハ、併セテ日本ニ反對スルト云フ氣勢ヲ養フタノデアリ、而シテ此段祺瑞ヲ助ケタ所ノ政策ノ蹊ギガ、如何ニシテ現レタカト云ヘバ、昨年ノ七月北京ニ於ケル政變ハ此活劇ノ事實デアリマス、證據デアリマス、同時ニ北京ノ政變ハ所謂支那ニ於

ケル直隸派ト安徽派トノ軍閥ノ勢力ノ争ガ原因トナッテ居タニ相違ナイ、併シ歴史ヲ知ル者ハ——歴史眼ヲ以テ見ル所ノモノハ、此直隸派ト安徽派トノ軍閥勢力ノ軋轢ノ裏面ニハ眞ノ親日派ト親米派ノ軋轢ニ依テ衝突デアタト云フコトハ、是亦爭フベカラザル所ノ事實デアリマス、親米派ト稱スル直隸派ハ、遂ニ勝利ヲ得テ親日派ト稱スル所ノ段祺瑞即チ安徽派軍閥派ガ根本の二倒壊シタト云フ所ノ其結果ハ如何ニナラカ、段祺瑞ヲ助ケテ段祺瑞ノ後援ヲシタル所ノ日本ハ、段祺瑞ガ破ル、同時ニ、支那ノ各方面カラ段祺瑞ニ向テノ反動ガ、同時ニ日本ノ外ニ及ンデ來タノデアリマス、而シテ此段祺瑞ノ破レタ事ニ就テハ、如何ナル事情ニ屬スルカト云ヘバ、支那ノ所謂安徽派ノ軍閥ハ平素親日ヲ以テヤッテ居タ、日本ノ援助ヲ直接間接ニ受ケテ居タ、ソレヲ頼リニシテ支那ノ政權ヲ争ウテ居タ所ノモノデアリマス、現ニ日本ハ中立トハ申シナガラ、段祺瑞ガ邊防軍ヲ組織シテ其統帥トナッテ居タガ爲メニ、其邊防軍ノ爲メニ要スル借款トシテ日本ガ之ニ金ヲ貸シテ居タ、其約束ノ爲メニ段祺瑞ハ邊防軍ヲ以テ此直隸派ニ當ルコトノ不便ナルガ爲メニ、邊防軍ノ名ヲ改メテ帝國軍トシテ、其帝國軍ヲ率井テ直隸派ニ當タノデアリマス、此邊防軍即チ帝國軍ハ、是ハ日本ノ力ニ依テ日本ノ援助ニ依ッテ、日本ノ此顧問若クハ士官ニ依テ訓練セラレタル所ノ段祺瑞安徽派ノ兵デアリ、此兵ヲ率井テ直隸派ト衝突シテ而シテ之ガ破レタ、破レタ場合ニ於テ——何故ニ破レタカト云ヘバ、親日派ノ段祺瑞ハ日本ヲ頼リシテ戰タ、其戰ヒノ途中ニ俄ニ日本ガ其後援ノ手ヲ緩メ、否其手ヲ切タ、所謂軍閥ノ段祺瑞一派ヲ見殺シタト云フコトハ、段祺瑞ノ敗亡シタ原因デアリマス、斯ノ如クニシテ一面ニハ安徽派ニ反對シテ有ラユル勢力ヲ敵トシタ許リデナイ、事實ニ於テ援助シテ——中頃マデ援助シテ來タ、其段祺瑞ノ形勢ガ不利ナルヲ見、且ツ列國ノ意嚮ヲ憚リテ口ヲ拭テ中立ヲ唱ヘ、不徹底ニシテ破レテ居ル此段祺瑞ノ軍閥一派ハ、非常ニ日本ニ向テ更ニ恨ミ重ネタノデアリマス、而シテ日本ガ折角助ケテ來タ所ノ軍閥ガ破レ、其軍閥ノ恨ヲ買ヒ、軍閥反對者ノ恨ヲ買ヒ、其結果更ニ世界ニ向テ日本ガ常ニ軍閥ノ後援ヲ致シテ、東洋ニ於ケル一種ノ野心ヲ逞シウスルモノナリト云フ誤解ヲ、是等ノ事實ノ上ニ受ケタト云フコトハ、二重三重ノ日本ノ對支外交政策ノ根本ヲ誤ッテ居タ、是ハ活キタル證據デアリマス、(拍手起ル)是カラ以來日本ト支那トノ關係ト云フモノハ、全ク根本的ニ破壞セラレテ排日ノ運動ガ殆ド四百餘州隈ナク行渡ッテシマタノデアリマス、

獨リ直隸派ガ反對スル許リデハナイ、北京ノ當局者ガ反對スル許リデハナイ、商工業者ハ勿論ノコト、甚シキニ至ッテハ支那ノ青年學生ニ至ル迄、尙ホ排日ノ宣傳ヲ全國ニ向テ試ミテ居ルト云フヤウナ狀況ニナッテ此結果トシテ生レタタモノガ、福州事件デアリ、湖南事件デアリ、近クハ又瑛春事件デアリマス、其間ニ於テ或ハ東清鐵道ニ對スル問題或ハ徐樹錚脫出ノ問題、一切合切悉ク日本ト支那ノ國交ハ事實ニ於テ破壞サレテ居リマス、此破壞サレタル事ハ當局政府ハ何ト爲サレテ居ルカ、如何ナル經緯ヲ持テ又如何ナル方針ヲ持テ居リマスルカ、前議會ニ於テモ亦本議會ニ於テモ動モスレバ總理大臣或ハ外務大臣ノ口ヨリ日本ガ嚴正中立ノ態度ヲ執ッテ居ル、此誠意ハ總テ支那ノ上下ノ諒解ヲ得ルデアラウ、我政府ハ其諒解ノ來ル時節ヲ待ツノデアリト云フ海ニ立派ナル所ノ御考デアリマス、支那ニ於テ日本ガ支那人ノ日本ニ對スル感情、是ガ吾々ノ誠意ヲ認メテ遂ニ諒解ヲ致スマデ日本ノ外交ガ支那ニ向テ積極的ノ働ガ出來ナイト云フコトハ何事デアリマスルカ、先程モ大岡君ノ演説、或ハ林君ノ演説ニ依テ見マスルト、支那ニ向テ吾々ガ當局政府ノ無能ヲ攻撃シ、積極的ノ働キヲ取ラナイ、道理アル主張ヲ貫カナイト云フコトニ、就テ非難スルコトヲ以テ、支那ニ向テ積極的ノ干涉ヲスルト云フノデアリカ、支那ヲ壓迫スルト云フコトガ憲政會ノ方針デアリカト云フガ如キコトマデモ論セラレタノデアリマス、吾々憲政會ハ決シテ支那ノ内政ニ干涉シヤウ、支那ヲ壓迫シヤウト云フコトヲ以テ方針トシテ居ルノデアリマセズ、少クモ國ト國トノ外交ハ何レモ其國家ヲ本位トシテ行フベキモノデアリカ、如何ナル關係ノ間ニ於テモ我帝國ハ帝國自身ノ立場ノ上カラ、正當ノ權利ハ之ヲ主張シナケレバナラズ、道理アル利益ハ之ヲ主張シナケレバナラズ、此間ニ於テ逡巡躊躇スルト云フコトハ、獨リ外交ノ機宜ヲ失スルノミナラズ、一面ニ於テハ支那人ノ國民的性質ヲ考ヘナイ、支那ノ事情ヲ考ヘナイノハ迂闊ナル所ノ外交ト云ハナケレバナラズ、論ヨリモ證據デアリ、日本政府ガ支那ニ向テハ全ク嚴正中止デ、彼等ガ日本ノ誠意ヲ諒解スルニ至ルマデ時節ヲ持タウト云フテ居ル、是ハ所謂百年河ノ清キヲ待ツト云フコトガ、我帝國ノ外交ヲ能ク批評シタ言葉ト思ヒマス、我政府ガ斯ノ如キ優柔不斷ニシテ主張スベキ權利、主張スベキ利益モ頓著ナク、時日ノ來ルヲ待ツト云フ外交ヲ致シテ居ル間ニ、一面直隸派ニ對シテ親日派ト對抗シテ居ル所ノ亞米利加ハ如何デアリカ、亞米利加ノ支那ニ於ケル外交ハ如何デアリカ、如何ナル活動ヲ亞米利加ハ爲シテ居リマスカ、私ハ支那ニ於ケル

亞米利加ノ活動ニ對シテ決シテ非難ヲ加ヘル者デモナケレバ、又美マシト思フモノデモアリマセヌ、併ナガラ其傍ニ於ケル所ノ日本帝國ノ外交ノ如ク眠テ居ル間ニ、大ナル活動ヲシテ居ル、米國ノ其凄シキ事實ト云フモノハ、獨リ我帝國政府當局ノ爲メニ眠氣醒シニモナラウト思ヒマスガ、同時ニ此内閣ノ外交ヲ援ケテ、常ニ憲政會ノ主張ニ反對ヲ爲サル、政友會、與黨諸君ノ爲メニモ、私ハ大ナル樂ニナルデアラウト思フ(拍手起ル)御覽ナサイ、亞米利加ノ水道或ハ運河ノ借款ニ快ク應ジテ、支那ノ上下ニ向テ勢力ヲ植付ケテ居ルト云フコトハ、既ニ久シイ話デアル、教育或ハ宗教等ノコトニ就テ支那人ノ好感情ヲ得ツ、アルト云フコトハ、是ハ又事新シク申ス迄モアリマセヌ、最近ニ至リマシテハ如何ナル勸ヲシテ居リマス、今日香港ニ於テ飛行機ノ一大會社ヲ亞米利加ノ資本、亞米利加ノ手ニ依テ造ラカト思ヘバ、明日ハ早クモ上海ニ一大無線電信所ヲ造ルト云フ所ノ勸ヲシテ居リマス、北京ノ郊外ニハ二百五十噸ノ熔鑪ヲ掘付ケカト思フト、直チニ吉林省、我が帝國ノ滿蒙ニ於ケル特殊ノ勢力範圍トモ見ルベキ吉林省ノ真中ニ、三千ノ朝鮮人ヲ率キテ行ク、之ニ移住ヲ致シテ、此土地ヲ開イテ、亞米利加人ハ之ガ爲メニ資本ヲ投ジ、之ガ爲メニ有ユル助ケヲ致シ、又之ガ爲メニ經濟上ニ於テモ、政治上ニ於テモ、支那ニ於ケル亞米利加ノ勢力ガ、殆ド旭日冲天ノ有様デアルニ對シ、落日西山ニ傾イテ居ル日本ノ外交ハ、誠ニ一種ノ悲哀ナル對照ヲ爲シテ居ルデアリマセヌカ、大岡君ハ先程支那ニ向テノ外交ノ振ハザル其責任ヲ免カレ、爲メノ口實カトハ思ヒマスレドモ、大隈内閣當時ノ外交ニ一箇條ノ彼ノ日支協約ノ外交ガ、今日ノ誤リヲ爲シテ居ル、此不振ノ原因ヲ爲シテ居ルカノ如ク言ハレテ、居ル、支那人ノ民ガ彼ノ協約ニ對シテ國辱記念ト感ズルコトハ、支那人ノ立場カラ或ハ誤解シテ斯様ニ感ズル、支那ノ國民トシテハ或ハ一ノ道經ガアルカモ知レマセヌカ、併シ日本帝國ノ支那ニ向テノ從來ノ歷史的關係ヲ持チ、特別ナル位置ヲ持チ、特殊ナル責任ヲ世界ニ持テ居ル此日本帝國ガ、彼ノ際ニ於テ支那ト協約ヲ重ネテ、兩國ノ間ニ於ケル多年ノ懸案ヲ解決致シ、不安ノ狀態ニテ日本帝國ノ東洋ニ於ケル基礎ヲ確立スルト云フコトハ、アノ二十一箇條ノ協約ナクシテ、果シテ如何ニシテ出來マス(拍手起ル)當時此問題ガ議會ニ現レマシタトキニ、原君ハ斯ノ如キコトハ談笑ノ間ニ於テ決スベキコトデアデ、大隈内閣ノ勸ヲシテ見ルベキ價值ハナイトマデ言ハレタガ、其當時デスラモ當時ノ外務大臣加藤子爵ニ依テ談笑ノ間ニ解決サルベキ問題ヲ、爾來兩三回

臺閣ニ列セラレタル所ノ原君ガ、何故ニ此日清日露以來ノ懸案ヲ解決スルニ怠ラカト反問ヲ受ケテ、當時ノ原君一言モナクシテ机ニ俯イテ居レタコトハ、恐ラク諸君ノ記憶ニ新タナルコトデアリマセウ、此二十一箇條ノ協約ノ爲ニ日本ガ如何ナル位置ヲ占メ、如何ナル利益ヲ得テ居ルコト云フコトハ、先刻望月君ガ大岡君ニ對シテ辯明セラレマシタカラ私ハ省キマス、斯ノ如クシテ支那ニ向テ、邁テ言ヘバ殆ド明治開國以來ノ東洋ニ於ケル日本帝國ノ使命ニ鑑ミテ、我國民ノ先輩、或ハ先覺ノ人ガ一大經略、一大經綸トシテ築キ立タ所ノ此五十有年來ノ東亞ニ於ケル日本帝國ノ位置ハ、此内閣ニ依テ僅カ二年半ノ間ニ、五十年ノ間帝國ガ心血ヲ注イデ築イタ基礎ヲ、全ク根本カラ破壊セラリルニ至ラト思フ、一片愛國ノ志アル者ハ斷ジテ其罪ヲ容マコトガ出來マセヌ、露國ニ對スル外交ニ就テハ閣君ガ既ニ詳細ニ辯明セラレテ居リマス、併ナガラ唯今林君ガ如何ニモ其地位柄、又其「プロフェッサ」デアルト云フ所ノ地位カラ、新シク此所ニ論議セラレマシタカラ、私モ之ニ應酬スルガ爲メニ一言ヲ費シテ見タイト思ヒマス、對露政策ノ一定セズシテ、殊ニ西伯利亞出兵ノ問題、是ガ今日ニ至テ屢變改ヲ致シテ、初メカラシテ一貫シタ方針ナク、今日ハ撤兵ヲスルニモ撤兵ガ出來ズ、駐兵スルニモ駐兵ノ口實ガナシ、進退兩難ノ地位ニ陷テ居ルト云フコトハ、是ハ天下公知ノ事實デアリマス(拍手起ル)而シテ此無方針ナル所ノ西伯利亞政策ノ結果トシテ、尼港ノ事件ガ惹起サレタコト云フコトニ就テ、林君ハ力ヲ極メテ此事ニ就テ詭辯ヲ弄セラレタガ、何ト云ウデモ尼港事件ノ如キアノ殘虐ナル悲劇ヲ惹起シタコト云フコトハ、確ニ現内閣ノ對西伯利亞政策ノ結果デアリ(「ノウ」ト呼フ者アリ)何故ニ斯ウ言フカ、林君ノ注文デアリマスルカラ、事實ニ就テ私ハ一言シテ見タイ、諸君ハ西伯利亞ニ於ケル所ノ形勢ガ一昨年ノ秋ヲ機會ニ致シテ全ク變化シタコト云フコトハ御承知デアリマセウ、我帝國政府、殊ニ陸軍外務ノ當局者ハ殊ニ能ク知テ居ラナレバナラヌ、一昨年七月「スラゴエチエンスク」ニ於テ我帝國ノ軍隊ト、彼ノ過激派ノ軍隊トガ衝突ヲ致シ、其一部分ノ七千ノ「バルチザン」ガ尻港ヲ指シテ進軍シタコト云フコトハ、是ハ一昨年ノ秋八月頃デアタノデアル、而シテ日本ノ政府ガ當時直接間接ニ援助ヲ致シテ居タ所ノ反過激派政府、即チ「オムスク」ノ「コルチヤク」政府ナルモノ、沒落致シタノハ、一昨年ノ十一月デアタ、此八月、九月カラ十一月ニ及ンデ東部西伯利亞ニ於ケル所ノ形勢ガ全ク赤化致シタ、所謂過激派ノ勢力ニ包攬セラレテ、我帝國ノ在留民及我帝國ノ勢力ガ此方面ニ於

テ漸ク危殆ニ赴キツ、アルト云フコトハ、此當時ノ實際ノ事情ニ於テ何人モ認メテ居ラナレバナラヌ筈デアル(拍手起ル)若シ尼港ニ於ケル同胞ヲ救援スルト云フ事ニ就テ、政府ニ一片ノ深切心ガアルナラバ、此以後八月、九月、十月、十一月、少クモ十二月一日ノ結米時期ニ至ル間ニ於テ、或ハ援兵ヲ送ルカ、然ラズンバ居留民及駐屯軍ノ引揚ヲ命ズルカ、此間ニ於テハ決シテ爲シ能ハザル事デハナカッタ、否ナ容易ニ救援モ出來レバ、引揚モ出來ルト云フ紳々タル餘裕ヲ持テ居タ時期デアタノデアル、此形勢ノ下ニ此餘裕ヲ持テ我政府ハ何ヲシテ居タカ、而シテ結米ノ時期「バルチザン」ガ尼港ヲ襲フニ當テ、一月半バ急ニ救援ヲ企テ狼狽ヘ驛イデ、小樽港デ急ニ五百臺ノ橋ヲ造ルノ、軍馬ヲ用意スルノト云フガ如キ、アノ醜態ハ何トシテ演出シタノデアリマスルカ(拍手起ル)若シ當局ガ西伯利亞ノ問題ニ就テ一定ノ方針ガアリ、又尼港ニ對シテ幾分ニテモ懸念スル所ガアッタナラバ、救フベキ方法ガアッタノデハナカ、救フベキ時ガ確カニ在ッタノデハナカ、其方ト其方法トガアッタニモ拘ラズ、之ヲ拋棄シテ遂ニ斯ノ如キ事ヲ惹起シテ、而シテ當局者ハ何ト言フカ、不可抗力デアリ、盡スベキ盡シ、爲スベキヲ爲シ、總理大臣モ責任ナシト言ヒ、陸軍大臣モ無責任ナリト言ヒ、海軍大臣モ亦責任ナシト言ハレテ居リマス、諸君ハ果シテ此事ヲ以テ責任ナシト云フ言葉ヲ是認致シマスルカ、私ハ思フ、此多數ヲ率キテ居ル所ノ一議會ニ於ケル多數ヲ率井テ居ル所ノ政府ノ當局者ハ、或ハ白キヲ黑シト云フコトモ出來マセウ、或ハ鹿ヲ指シテ馬ト云フコトモ出來マセウ、即チ此大責任ヲ自ラ無責任ナリト言ウテ免カレ、コトモ出來マセウ、併ナガラ天下ノ國民ノ所謂輿論ヲ奈何ニセン(拍手起ル)一般國民ハ其公平ナル判斷ト其良心ノ制裁ヲ如何ニシテ免カレントスルノデアリマスルカ、臣節ヲ完ウスルトカ、或ハ善後ノ策ヲ講ズルト言ハレテ居ル所ノ現内閣ノ諸公ハ、果シテ衷心自ラ責任ナシトシテ安ンジテ居リマス、諸公或ハ傲岸ニモ安ンズルコトガ出來ルカモ知レナイ、併ナガラ私ハ恐ル、諸君ガ深夜人靜カナルトキ諸公ノ枕頭ニテ鬼哭幽々トシテ、尼港ノ鮮血ノ間ニ斃レタ所ノ幽魂ガ、諸公ノ枕頭ニ其怨ヲ語ルデハナカラウカ、而シテ此怨ヲ感ゼナイデアラウカ(拍手起ル)此事ニ就テ臣節問題ガ起テ來ルノデアリマス、人臣タル所ノ所謂節義デアリマス、陸軍大臣ガ此大事件ニ就テ心ニ安ゼザル所ガアデ、陛下ニ辭表ヲ捧呈シタコト云フコトハ、政友會ノ諸君モ認メテ居ル、總理大臣モ認メテ居リ、陸軍大臣モ認メテ居ル、心ニ安ゼザル事アデ、陛下ニ辭表ヲ捧呈シタコト云フ其安ゼザルト云

フコトハ、即チ己ノ政治上ノ責任、其道徳上ノ責任ヲ深ク
威スレバコソ、即チ安ゼザルノデナイカ(拍手起ル)自ラ安
ズルコト能ハズ、其責任ノ自覺ヲ致シテ、殊勝ニモ 陛
下ニ向テ辭表ヲ捧呈シタル所ノ陸軍大臣ノ行動ヲ、總
理大臣モ或ハ相當アルト認メシタル故ニ、斯様ナル態
度ニ一旦出デラレタルモノデアル、其當局ノ諸公ガ聖旨異シ
ト言ウテ辭表ヲ撤回致シテ、依然トシテ居リマス、林君
此事ニ就テ林君奇怪千萬ナル事ヲ言ハレテ居リマス、林君
ハ此事ハ縱シテ先例アリトシテモ、事態ガ違フ、此場合ニ
於テハ責任ガナイカラ 陛下ノ聖旨ニ依テ辭職スルニモ及
バナシ、當テ原首相ガ自ラ時ノ内閣ヲ彈劾シタ當時ハ、即チ
彈劾スベキ所ノ責任ガアツタカラシテ、辭表ヲ捧呈シテ居座
ルト云フコトヲ咎メタノデアルト、斯様ニ言ハレテ居リマス
ガ、果シテ事態ハ如何ナルモノデアリマスルカ、其事情ハ如
何ニ異テ居リマスルカ、大隈内閣ノ當時ニ於テノ彼ノ問題
ノ始末ハ諸君ハ忘レハ致シマス、其問題ニ就テ當局ノ
責任者ハ潔ク責ヲ負ウテ辭職シテ居ルノデアアル、總理大臣
ガ道徳ノ責ヲ引イテ辭表ヲ捧呈シテ、聖旨ニ依テ留タ
云フコトハ事實デアアルガ、今回ノ尼港事件ニ於テ、當局ノ責
任者タル陸軍大臣自ラガ辭表ヲ捧呈シテ、又撤回ヲ致
シタト云フコトハ、當時ノ内閣ノ責任者ガ辭表ヲ出シ、責
引イテ、而シテ總理大臣ガ聖旨ニ依テ留タト云フコトハ、
ハ、全ク事態ノ異ニシテ居ルデアリマセヌカ(拍手起ル)而
シテ此問題ニ就テハ反對黨ノ内閣ヲ責メテ其憲法上ニ就
テノ責任ヲ有スル政友會ノ諸君、政友會ノ内閣諸公ガ今
日地ヲ換ヘレバ、無責任ナリトシ 陛下ニ對シテモ畏レ多シ
トモ考ヘナイト云フ、其厚顔ニシテ恥ヲ知ラザルニ至ッテハ、
實ニ驚ラザルヲ得ナイ、更ニ又私ハ林君ノ說ニ對シテ一
言御教ヲ受ケテ見タイ事ガアリマス、林君ハ此尼港事件ニ
就テノ責任問題ニ就テ、昨年モ私ト此壇上ニ應酬ヲ致シタ
ノデアリマスルガ、其際ニモ嘗テ英吉利ニ於ケル所ノ事例ヲ
引イテ、埃及ノ「スーダン」征伐ノ「カルツム」ニ於ケル「ゴル
ドン」將軍ノ事ヲ引イテ、而シテ今日又茲ニ繰返サレテ、此責
任ニ對シ當時「グラッドストーン」内閣ガ嘗テ責任ヲ負ハナ
カッタカラ、日本ノ此尼港事件ニ於テモ、政府ハ責任ヲ負ハ
ズト云フコトモ、當然ナルカノ如ク引證セラレ、論斷サレテ
居ルノデアリマス、私ハ林君ガ外務省ノ勅參デアリ、而シテ
慶應大學ノ外交ノ基「プロフヒサー」デアリ、教授デアルト
云フ立場カラ、私ハ其學問ト知識トニ深ク敬意ヲ表シマス、
成程ガ議會ノ問題トナッテ、「シヤフツベリ」ノ爲メニ非難
攻撃セラレ、彈劾セラレタ時ニ、議會多數ノ投票ニ依テ

「グラッドストーン」内閣ハ敢テ責ヲ引イテ辭職ハシナカダ、
併ナガラ此一事件此問題ニ對スル責任、之ニ對スル輿論ノ
非難ニハ遠ニ堪ヘ能ハズ、問モナク「グラッドストーン」ハ辭職
致シテ其内閣ガ倒レ(拍手起ル)反對派ノ保守黨ノ「シヤ
フツベリ」公ノ内閣ニ代、タト云フコトノ事實ハ、恐クハ林
君御承知ノ事デアラウト思ヒマス、責任ヲ重ンズル所ノ政
黨内閣ノ諸公、政黨内閣トシテ天下ニ誇ル所ノ政友會ノ
諸君、内閣大臣ノ責任問題ニ對シテハ、殊ニ慎重ナル考慮
ヲ要スルト同時ニ、又自ラ重大ナル責任ヲ自覺シテ議論ヲ
御立デニナランコトヲ望ミマス(拍手起ル)「ソナナ」事ハ知リ
マセヌヨ、簡單ニ願ヒマス「ト呼フ者アリ」財政經濟ノ問題
ニ就テ、三土君ヨリ詳細ナル所ノ御講義ヲ承テ、大藏省ノ
屬僚ニ依テ調査セラレタル所ノ材料ヲ、事詳細ニ此壇上
ニ於テ御吹聴ニナタス所ノ其御苦勞ニ對シマシテハ私ハ咸
謝致シマス(拍手起ル)併ナガラ此三土君ノ財政經濟ニ就
テ、現内閣ノ失政ノ言譯ハ唯ダ何ヤラ數字ヲ列ベテ、事々
シタ無關係ナル問題ヲ臆列ヲ致シタニ過ギズシテ、吾々ノ彈
劾スル所ノ政府ノ財政ノ失策ニ就テハ、斷ジテ有力ナル所
ノ答辯トモ辯解トモナラズ居リマセヌ、吾々ガ此内閣ノ財政
及經濟ニ就テ信任セザルト云フコトハ、政府ガ財政計畫デ
立ツルニ當テ、其基礎ノ薄弱アルト云フ事、又前途ニ對
スル所ノ先見ト、時代ニ對スル所ノ經綸ガ無イト云フ事ガ
吾々ノ彈劾スベキ所ノ唯一ノ是ガ標的デアリマス、諸君ハ本
年ノ豫算ヲ受取テ、十五億餘萬圓ノ大豫算ヲ諸君ハ記
憶シテ居リマセウ、此十五億ノ豫算ヲ受取テ、而シテ此十
五億ノ大豫算ガ、時代ニ對スル所ノ經綸トシテ何ノ見ルモ
ノガアリマス、之ヲ前年度ノ豫算ニ比較致シマシテ、増加
致シタ所ハ二億二千萬圓、前年度ニ所得稅其他ノ増稅ヲ
行デマデ組立テタル彼ノ豫算ニ較ベテ、本年度ハ更ニ二億
二千萬圓ヲ増加シテ居ル、此二億二千萬圓ノ増加ガ若シ
適當ナル所ノ施設、時局ニ處スル所ノ經綸デアラナラバ、私
共ハ敢テ深ク之ヲ咎メナイ、測ラザリキ此二億二千萬圓ノ
増加シタ所ノ此國費ト云フモノ、由テ來ル所ハ何デアルカ
ト云ヘバ、一億五千萬圓ト云フモノハ、全ク物價騰貴ニ件
フ所ノ是ハ増加デアリマス、膨脹デアリマス、而シテ此大切
ナル時局ニ當テ、當局ノ政府ノ經綸トシテ見ルベキ所ノモ
ノニ幾ラノ金ガ計上サレテアルカト云フニ僅ニ七千万圓、一
億ニモ足リナイ所ノ此經費ガ、是ガ此時局ニ處シテ、此内
閣ノ新事業費デアリマス、僅ニ此七千万圓ノ新事業費ヲ
以テシテ、而シテ政友會ノ諸君ハ自黨ノ效能書トシテ天下
ニ吹聴スル所ノ四大政綱ヲ實行スルト云フノデアアルガ、四

大政綱ガ果シテ之ニ依テ實行サレテ居リマスルカ、諸君ノ
四大政綱ナルモノハ何モノデアアルカ、教育ノ改善ト云フ、其
教育ニ就テノ政府ノ計畫ハ、後ニ私ハ論ジテ見ヤウト
思ヒマスルガ、所謂高等教育機關ノ擴張ト云フコトニ依テ
文部大臣ガ有名ナル二枚吾問題ヲ惹起シタニ過ギナイ(拍
手起)交通運輸是ガ四大政綱ノ一ツデアアル、其交通政策
スラモ、現ニ昨年ノ臨時議會ニ於テ計畫サレタル所ノ鐵道豫
算ガ、其建設改良費ニ於テ五箇月ヲ出デズシテ早く既ニ不
足ヲ生ジテ、此場合此不況ノ財界ニ向テ、殊ニ產業ヲ壓
迫スベキ所ノ恐ルベキ慘酷ナル貨物貨銀ノ値上マデモ、實
行シナケレバナラヌト云フ狀態ニ陥テ居ルデアリマセヌカ
(拍手起ル)而シテ此議會ニ臨ンデハ、前日ノ議場ニモ現ハ
レマシタガ、龐大ナル所ノ鐵道網之ヲ法律トシテ議場ニ吹
聴ヲ致シテ、恰モ現内閣ノ交通政策ニ就テノ抱負經綸
ヲ……

○議長(奧繁三郎君) 靜ニ……

○關和知君(續) 誇リ顔ニ吹聴サレマシタ、併シナガラ此
鐵道網其モノハ何千哩ノ鐵道デアリ、是ガ爲メニ何億ノ工
費ヲ要スルノデアリマス、六千哩ノ鐵道、而シテ十二億ノ
工費、現在ノ未成線ヲ實行スルニ就テ、財政ノ前途甚
ダ氣遣ハレル場合ニ鐵道網ノミヲ吹聴致シテ、天下ノ國民
ガ交通機關ノ完成ヲ希望スルガ爲メニ、斯ノ如キ綱ヲ引イ
テ、斯ノ如キ繪圖ヲ見セタナラバ、天下ノ國民ガ喜ブデア
ラウト云フ、小兒ニ玩具ヲ以テ戲レルガ如キ態度ヲ示スト云
フコトハ、是ガ諸君ノ所謂四大政綱デアリマス、(拍手起
ル)吾々ガ之ニ賛成ヲ致シタト云フコトハ、政府ノ向テ重大
ナル所ノ責任ヲ負ハシメテ、果シテ責任ヲ實行シ得ルヤ否ヤ
ト云フコトヲ、後日ノ左券トスルガ然メニ警告ヲ與ヘテ賛成
ヲ致シタモノデアリマス(拍手起ル)

○議長(奧繁三郎君) 靜ニ……

○關和知君(續) 且ツ大藏大臣ガ此豫算ヲ編成スルニ方
リマシテハ、如何ナル事ヲ言ハレテ居リマスルカ、大藏大臣
ハ、今日ハ戰後反動ノ機會ニ向ツタカラ、用ヲ節シ費ヲ省イ
テ此豫算ヲ組立テタト、斯様ニ此壇上デ豫算編成ノ方針
ヲ語ラレタ、今日ノ場合ニ於テ斯ノ如キ事ヲ大藏大臣、殊ニ
樂觀ヲ以テ聞エル所ノ大藏大臣ヨリ承ルコトヲ私ハ滑稽ニ
感ズル、大藏大臣ハ昨年ノ議會ニ於キマシテ何ト云フデ居
タ、四十二議會ニ於テ何ト云フデ居タ、財界ノ前途ハ憂フ

ルニ足ラズ、政府ハ不景氣ヲ豫想セズ、財政ノ行詰リハ考ヘテ居ラナイマデニ公言ヲセラレテ居タ、其足許カラ昨年三月以來ノ財界ノ反動ヲ招イテ、今日此大正十年度豫算ヲ組立ツルニ至テハ冒頭ニモ御話シタ如ク、實ニ世界列國ノ生存ヲ争ヒ、運命ヲ競フ、此大有爲ノ時機ニ方テ、苟且ニモ諸君ガ積極政策ヲ若シ保持シテ居ルト云フナラバ、其積極政策ヲ實施スベキハ實ニ此有爲ノ時機デハナイカ、然ルニ此大切ナル時機ニ方テ、大藏大臣ハ忽チ君子豹變ハ美德ト誇ルカ知ラヌガ、直チニ其態度ヲ改メ、昨非ヲ悟タモノト見エマシテ、今日ノ財界ノ反動ヲ受ケテ心配デナラナイカラ、大ニ緊縮主義ヲ執タ、即チ積極ヲ消極ニ改メタト云フ、(拍手起ル)何故ニ今日消極方針ヲ執ラネバナラヌト云フ、財政ノ窮境經濟ノ窮境ニ此國家ヲ導イタノデアル、何故ニ諸君ガ誇ル所ノ積極政策ヲ思フ存分ニ實行シテ、鐵道運賃ノ値上、學校ノ昇格問題ニ就テ、實際ニ諸君ノ思フ經綸ヲ實行サルベキ時機ニ方テ、消極方針ヲ執ラザルベカラザルニ至タト云フコトハ、今日果シテ覺テアルカ、今日覺テアルト云フナラバ、即チ是ハ餘リニ淺見デアル(拍手起ル)餘リニ盲目デアリマス、今日ノ場合ニ於テ(簡單々々)ト呼フ者アリ)消極主義ヲ行フト云フコトハ、此國家ニ取テハ世界ノ大機運ニ反タコトデアル、國家ノ進運ヲ妨グルト云フコトデアル、國民ノ新シキ生存ノ基礎ヲ危クスルト云フコトデアリマス(拍手起ル)而モ政府ハ要ヲ節シ費ヲ省イテ作タト云フ此豫算案、此豫算計畫ニ對シテ更ニ將來ノ事ヲ大藏大臣ニ向テ見レバ、豫算委員會ノ應答ノ間ニ於テ、歴然トシテ此財政計畫ノ基礎ノ薄弱、前途ノ不安ナルコトヲ大藏大臣自ラ認メテ居ル(拍手起ル、ノウ)ト呼フ者アリ)大藏大臣ハ此計畫ニ於テ、此儘進シテ行ケバ近キ將來ニ於テ全ク行詰ルノデアル、隨テ之ヲ實行セントスル場合ニ於テハ、實行ガ出來ナイ、事業ノ繰延ヲ行フカ然ラザレバ増稅ヲ……

〔此時發言スル者多ク議場騷然〕

○議長(奥繁三郎君) 靜肅ニ……

○閣和知君(續) 増稅ヲ行フカ、然ラザレバ大ニ公債ヲ募集スルカ、此三ツノ點ニ出デナレバ此計畫ヲ遂行スルコトハ出來ナイ(拍手起ル)昨年既ニ増稅ヲ致シ、今年此豫算ヲ組ミ、而シテ近キ將來ニハ事業ノ繰延ヲスルカ、増稅スルカ、更ニ公債ヲ募集スルカト云フコトヲ彼モ認メテ居ル、諸君、事業ノ繰延ヲ大藏大臣ガ豫メ今日ニ於テ見テ居リマス、諸君ガ幾年間ニ互ル所ノ繼續事業、所謂積極的政策ヲ振廻シテ組立テタ所ノ事業ハ、即チ近キ將來ニ於テ、繰延

ベラル、ト云フコトヲ覺悟シナケレバナラス、(拍手起ル)諸君ガ積極政策ノ下ニ有ユル問題ヲ利用致シテ、國民ニ不渡ノ手形ヲ發行シテ居ル、其手形ノ爲メニハ、近キ將來ニ於テ當然増稅ヲ國民ニ強ユルト云フコトヲ、豫メ諸君ハ茲ニ覺悟シテ居ラネバナリマセヌ、(拍手起ル、ノウ)「馬鹿ヲ言フナ」簡單々々ト呼フ者アリ)今日近キ將來ニ於テ、殆ド四十億ニモ近イト云フ公債整理ノ大難關ヲ控ヘテ居ル所ノ今日ノ財政ガ、更ニ大ナル公債ヲ募集スルニ非ザレバ、其財政計畫ヲ遂行スルコトガ出來ナイト云フ(ノウ)ト呼フ者アリ)諸君ハ、此國家ノ財政ノ現狀此經濟ノ現狀ヲ以テシテ、果シテ安心ヲシテ、此政府ニ此財政計畫ヲ進メシムルコトガ出來マス、而シテ此消極政策ヲ執テ、今日此有爲ノ時機ニ満足シナケレバナラヌト云フコトヲ諸君ハ是認スルノデアリマス、吾ニハ財政政策ニ於テ、經濟政策ニ於テ、此無方針ノ定見極メテ淺見ナル所ノ内閣ニ向テ、此有爲ノ時機ノ帝國ヲ一日ト雖モ委託スルコトガ出來ナイト云フガ爲メニ、爰ニ彈劾ヲシナケレバナラス必要ガアルノデアル(拍手起ル)簡單々々「分タ」ト呼フ者アリ)私ハ簡單ノ聲ヲ聽キマスレドモ、簡單ニ申上ゲテ簡單ニ此私ノ意見ヲ盡スコトハ出來マセヌ、(簡單)ト呼フ者アリ)若シ簡單ヲ希望スル人ガアルナラバ場外ニ御立去リニナツテ然ルベキモデアラウト思ヒマス、議員ノ言論ヲ御互ニ尊重スルト云フコトハ、此議會雙頭ノ約束デアラウトハナイカ(拍手起ル)生意氣ナコトヲ言フナ「シレハ貴様達ガ利用スルナラヌ、又私ハ有力ナル事實ヲ諸君ノ前ニ提供シナケレバナラヌ(拍手起ル)其事ハ先刻諸君等ニ於テモ述べラレタシタガ、此内閣ノ下ニ於テ所謂官紀ノ紊亂ト云フ所ノ事實デアリマス(拍手起ル)官紀紊亂ノ問題ガ此衆議院ノ問題ニナッタト云フコトハ、十數年ノ昔ハイザ知ラズ、暫ク歴代ノ内閣ノ下ニモナカッタ問題デアリマス、然ルニ昨年ノ議會ニ於テ此官紀紊亂ノ問題ヲ惹起シタ、其問題ハ諸君モ記憶セラル、ガ如クニ、或ハ名古屋ノ遊樂地移轉ノ問題ノ如キ、或ハ大阪ノ城東線拂下ノ問題ノ如キ、或ハ大阪ノ木津川ノ海面ノ拂下ノ如キ、或ハ當時幸ニ貴族院ニ於テ否決ノ運命ニ遭ヒマシタケレドモ、朝鮮ノ農事改良會社ト稱スル計畫ノ如キ(拍手起ル)是等ハ前議會ノ問題若クハ此以前此内閣ニ依テ初メ惹起サレタ所ノ官紀問題トシテ、今日尚ホ生命ヲ持テ居ル所ノ問題デアリマス(拍手起ル)此問題ノ解決ハ如何ニ今日著イテ居リマス、此問題ノ解決ハ姑ク措テ、今年此議會ノ開カレテカラ所謂官紀問題トシ

テ現レタ所ノ問題ハ、第一ニ南滿鐵道會社ノ問題デアアル、其次ニハ前日ノ決議案トシテ現レタ阿片問題デアリマス、又其他滿洲朝鮮方面ニ於ケル所ノ取引問題等ノ如キ、總テ是等ノ事實ヲ爰ニ剔抉シ來レバ、一トシテ官紀紊亂ノ實ナラザルナシデアリマス(拍手起ル)是等ノ問題ニ就テ關係アル者ガ一二アタカラテ、内閣ノ責任デハナイト云フガ如キコトヲ林君ハ先程辯ゼラレタシタガ、(厚顔無恥)ト呼フ者アリ)斯ノ如キ事件ニ對シテ尙ホ當局ノ大臣ガ責任ヲ尙ホ此事ニ就テ裏書ヲサル、ト云フニ至テハ、諸君ノ道德的觀念何レニアルカヲ疑ハザルヲ得マセヌ、(拍手起ル)ノウ「ト呼フ者アリ)南滿鐵道ガ東洋炭礦株式會社ト稱スル、政友會ノ有力ナル方々ノ關係ヲナサデ居ル其會社カラ塔蓮炭礦ヲ買收致シタト云フコト、此塔蓮炭礦ヲ買收シタ時ハ何日カト云ヘバ、恰モ昨年五月ノ總選舉ニ先ツ一箇月三四月ノ頃デアッテ、而シテ其炭礦ハ如何ナル價ノモノデ又之ヲ如何ナル價デ南滿鐵道ガ買收シタカト云ヒマス、十六万坪ノ見積ノ炭礦デ、之ヲ二百二十万圓デ買上ゲタノデアリマス、而シテ此二百二十万圓ノ大金ヲ以テ買收シタ所ノ塔蓮炭礦ヲ、斯業ニ堪能ナル所ノ技師ガ親シク之ヲ調査致シテ公ニ報告スル所ニ依テ見マスレバ、其價ハ僅ニ四十万圓ヲ出デナイ、(拍手起ル)東洋炭礦會社ニ任セテ置イタナラバ四十万圓程度ノ價デアアルガ、滿鐵ガ買收シテ經營シテモ尙ホ四十万圓ノ價ヲ出デナイモノデアルト云フコトヲ、責任アル所ノ技師ガ公表セラレテ居ル所デアアル(拍手起ル)其四十万圓ノ炭礦ヲ之ヲ二百二十万圓デ買收シタト云フコトハ、如何ニモ吾ニハ不相當ノ價デアリ、又何ノ必要ガアッテ斯様ナル場合ニ、斯様ナル買收ヲ行フノデアアルカト云フコトヲ疑フノデアアル(拍手起ル)更ニ又南滿鐵道ガ丁度其頃三隻造船所ニ注文ヲシテ製造中デアッタ所ノ田中末雄ノ汽船六百五十噸級ノ船舶ヲ、之ヲ南滿鐵道ガ(要領ヲ得ヌ一晚研究ヲシテ來給ヘト)ト呼フ者アリ)一噸當リ三百二十五圓デ注文ヲシテ、其田中ニ注文ヲシテ、三百二十五圓當リノ六千五百噸級ノ汽船ヲ途中ニ於テ之ヲ違約ヲ致シテ、其違約ヲスルガ爲メニ三十万圓ノ違約金マデモ拂ッテ、而シテ内田信也ト稱スル所ノ人ニ、新ニ八千五百噸級ノ船舶ヲ同ジ價格ヲ以テ買收スルコトノ契約ヲ致シタノデアリマス、而シテ此當時此違約金ヲ出シテ、内田信也カラ新ニ八千五百噸ノ船舶ヲ買フタト云フコトニ就テ殊ニ疑フベキハ、其時其契約ヲ改メテ内田信也ト契約ヲスル時、丁度同ジ内田信也君ノ持船デアッテ、時

ヲ同ジウシテ大阪商船會社ガ買收ヲ致シタ同ジ型ノ船ヲ、同ジ時ニ買フトキニ、其買收ノ價ハ幾ラデアツカト云ヘバ、一噸二百八十圓當リデ買ツタノデアリマス、此間ノ差金ハ實ニ一噸ニ付テ四十五圓デアル、是ダケ時ノ船價ニ比較シテ更ラニ一噸四十餘圓ノ差額ヲ以テ、不利益ニ且ツ高價ナル所ノ船ヲ、一方ニ契約ヲ破棄シテマデモ是カラ買ハネバナラヌト云フ必要ハ、抑、何レニ在リテノデアルカ、(拍手)總テ南滿鐵道ニ於ケル所ノ有ル問題ニ就テ天下ノ物議ヲ醸シ、醜聞ノ府トナシテ居ルト云フコトハ、今ニ始メ問題デハアリマセヌ、最近政友會内閣ニ至テ、此滿鐵會社ニ向テ政黨ノ勢力ガ混入ヲ致シテ、滿鐵會社ノ事業ト政黨トノ勢力上、若クハ利益上ノ問題ガ、紛錯錯綜ヲシテ來タト云フ所ノ噂ハ、今ニ始メ事デハアリマセヌ、而シテ此問題ニ就テ貴族院ニ於テ、先日來首相ニ向テ、仲小路君ヨリ痛切ナル所ノ質問ガアツタ、南滿鐵道官紀紊亂腐敗ノ事件ニ就テ質問ヲサレタ場合ニ、總理大臣ハ何ト答ヘテ居リカト云フコトヲ速記録ニ依リテ見、或ハ新聞ニ依テ承レバ、殆ド是等ノ事實ハ知ラナイ、或ハ知リタ事モアルカモ知レナイガ、殆ド知ラナイ、知ラナイト言フコトボケラレタガ爲メニ、仲小路君ニ依テ總理大臣ガ若シ此事實ヲ知ラザレバ、敢テ教ヘテ遣ハスト言フテ教ヲ受ケタノデアル、(拍手)教ヲ受ケテ始メ覺悟ヲデアルカ、教ヲ受ケル眞似ヲシテサウシテトボケラレタノデアリマスカ、執レニシテモ此問題ニ就テハ事實ヲ否認スルコト能ハズシテ、兎ニ角調査ヲ致シテ見マセウト云フコトガ總理大臣ノ答デアリマス、原總理大臣ハ由來議會ニ於ケル政治家ニシテ、又政府委員ト致シテ、些末ナ問題迄モ議員ノ質問ニ對シテハ、當該責任アル大臣ノ答辯ヲ措イテ、寧ロ見ヤウニ依テハ好シデ問題ニ對シテ答辯ヲナサルコトノ御好ナ方デアアル、而シテ其事毎ニ總理ガ答辯ヲスルト云フコトニ依テ、如何ニモ總理ガ如何ニモ能ク精通シテ居ル、(其通り)ト呼フ者アリ、其答辯ニ於テ實ニ雄辯アルト云フガ如キ、世間ノ輕佻ナル批評ニ向テ極メテ満足シテ居ラレカドウカ、動トモスレバ、斯様ナ形ニ見エル人デアアル、其事ヲ好シデ些末ナル問題ニマデモ何事モ知ツカノ如クニ答辯ヲナサル所ノ其總理大臣原君ガ、今日ニ始メ問題デハナイ、年來腐敗ノ府トナシテ居ル所ノ南滿鐵道ノ是等ノ問題、中ニハ其當局者ガ——重要ナル責任ニ在ル所ノ者ガ位地ヲ抛テ之上長ニ訴ヘ、之ガ解決ヲ求ムルトマデニ動カスコトノ出來ナイ、爭フコトノ出來ナイ所ノ滿洲ニ於ケル、此大官紀紊亂、大腐敗ノ事件ヲ、總理大臣ハ調査ヲシナケレバ、今迄全ク無頓着デ御存ジガナカ、

ト云フコトハ、(拍手)平素ノ原君ノ御手並ニ對シテ、又原君ノ責任ニ對シテ、原君ノ位地ニ對シテ、私ハ餘リハ冷淡ナル態度デハナカラウカ、而シテ是ガ果シテ責任アル所ノ總理大臣ノ態度デアリマセウカ、私ハ此一事ニ就キマシテモ原内閣ノ如キモノハ、官紀紊亂ノ此事實ニ對シテ當然辭職ヲ致シテ、國民ノ前ニ陛下ノ前ニ責任ヲ負フベキ所ノ價ハ確ニアル、(拍手)若シ世ノ中ニ政治上ノ問題ニシテ、林君ノ所謂血ヲ見ル如キ問題ガアリトスラバ、是等ノ官紀紊亂ノ事實ハ、即チ血ヲ見ル所ノ最モ著シキ問題デアリマセウカ、(拍手)全體政黨内閣トシテ立テ居ル所ノ此内閣平民内閣トシテ立テ居ル所ノ此内閣、軍閥官僚内閣ニ代リテ時代ニ適當スル所ノ政治ヲ行フベキ大責任ヲ上下ニ有スル此内閣ノ下ニ於テ、其外交ヲ見レバ、斯ノ如ク、其内治ヲ見レバ、斯ノ如ク、數年前ノ原君ノ言葉ヲ精リテ言ヘバ、所謂批政百出ノ内閣ト云フコトハ、實ニ此内閣ヨリ外ニハ無イ、(拍手)起ル「ウー」ト呼フ者アリ、斯ノ如キ批政ヲ重ネテ、而シテ議會ニ與黨ノ多數ヲ率フテ居レバ、尙ホ其批政ニ非ズ、其責任モ責任ニ非ズトシテ是ガ通ルコトガ出來ルノデアルカ、若シ斯様ニシテ總理ノ問題ニ就テ責任ヲ負ハズ、總理ノ問題ニ就テ道德上ノ自覺ガ無クシテ、而シテ總理大臣ガ片腹痛痛クモ天下ノ國民ニ向テ、國民的精神ヲ疑ヒ、義勇奉公ノ精神ヲ疑ヒ、愛國心ヲ疑フト云フガ如キ事ハ、(拍手)起ル「ウー」ト呼フ者アリ、斯ノ如キ事ハ、今日所謂世ノ中ニハ思想問題ガハ釜シイ、思想問題ハ實ニ重大ナル問題デアリマス、抑、思想問題トハ何デアアル、總理ノ問題ハ凡人人間共通ノ性質トシテ、己レノ生活ヲ意識シテ進メテ行クコト云フ所ノ此考、其考ガ即チ思想問題ノ起テ來タル根本ノ動機デアリマス、己レノ生活ヲ如何ニ進ムベキカト云フコトヲ意識スル、其意識ヲ與フル所ノ材料ハ何デアアルカ、即チ是ハ現實社會ニ現ハレル所ノ實際ガ、此思想ヲ作ル所ノ材料ヲ成スモノデアリ、基礎ヲ成スモノデアリマス、若シ原君ガ今日國民ノ思想ヲ疑ヒ、思想問題ニ就テ懸念ヲ爲サルト云フナラバ、私ハ現實ノ此政治、此腐敗シタル政治、此墮落シタル政府又與黨、是等ノ政府與黨ノ間ニ於テ斯ノ如キ失政惡政ガ繰返サレルト云フ此現實ハ、國民ニ向テ何ヲ教ヘテ居ルノデアアルカ、(拍手)起ル此現實ニ依テ教ヘラルル所ノ國民ノ思想ガ、是ガ正シク向ハズシテ危險ナ方面ニ向フト云フコトハ、是ハ爭フベカラザル自然ノ原則デアリマス、(拍手)起ル

〔此時發言スル者多シ〕

○議長(奧繁三郎君) 三木君、靜ニ……
○開和知君(續) 天下ノ國民ノ上ニ臨ミ、國民ノ思想ニ

向テ御心配ナサル、所ノ此政府ガ、或ハ虛偽ヲ用共、二枚舌ヲ使フト云フコトヲ以テ天下ノ殆ド公評ヲ受ケ、貴族院ニ於テ攻メ立テラルレバ、總理大臣ノ蔭ニ隠レ、而モ其總理大臣モ亦調査ニ隠レテ、其二枚舌ヲ蔽ハナケレバナラヌト云フガ如キ所ノ政府官紀ノ紊亂ヲ重ネ、ミテ而シテ尙ホ平然タル所ノ政府、臣節ヲ完フスルト唱ヘテ、人臣ノ節義ヲ顧ミザル所ノ當局政府、斯ノ如キモノヲ上ニ戴イテ、其下ニ於ケル所ノ政治ノ下ニ生活スル國民ニ向テ其思想ノ惡化ヲ憂ヘ、其思想ノ危險ナルコトヲ恐ル、ト云フコトハ、矛盾撞著モ甚シイノデアリマス、(拍手)起ル今日眞ニ原内閣ノ諸公ニシテ天下ノ時局ノ重大ナルコトヲ考ヘ、國民思想ノ惡化ヲ憂フルナラバ、退イテ自ラ己レノ政治ニ對シテ、己レノ政策ニ對シテ、己レノ良心ノ判斷ニ依テ、潔ク其責ヲ引イテ罪ヲ闕下ニ謝スルト云フ、此立憲ノ立派ナル氣高キ態度ニ出ルト云フコトガ、少クモ原内閣ニ取テ、二年有半ニ亙ル所ノ自己ノ罪業ヲ消滅スル所ノ一端デアアル、(ウー)「拍手」併セテ又形バカリデモ政黨内閣トシテ執タ其名殘ヲ、此場合ニ於テ止メルコトニナルノデアラウト思フ、口舌ノ上ニ於テ、或ハ多數ノ頭數ニ依リテ、此決議案カラ免レタト云フガ爲メニ、晏然トシテ尙ホ權勢ノ上ニ戀々タル如クンバ、原内閣ハ實ニ國家ヲ孤柱ト致シテモ、尙ホ其位置ニ安ズルト云フ所ノ、不信ニシテ不深切ナル所ノ内閣デアアル、道德的ニ國民的ニ最後ノ制裁ヲ受ケナケレバナラヌト思ヒマス、(拍手)起ル私ハ此重大ナル問題ニ對シテ、諸君ガ斯ノ如ク傾聴ヲセラレタト云フコトニ就テ、(笑聲)起ル若シ此問題ニ就テ諸君ガ傾聴スル所ノ雅量モ無ク、之ヲ傾聴スル所ノ責任モ無クシテ、多數ヲ恃ンデ之ヲ嘲笑シテ満足スルト云フガ如キコトデアラナラバ、政友會多數ノ諸君ハ、天下國民ノ前ニ、更ニ内閣ト共ニ其不道德ニシテ其良心ナキコトヲ、天下ニ表明スルコトニ陥ルデアラウト思ヒマス、願クバ公平ニ判斷致シテ、本案ノ通過ノ爲メニ御賛成アラントヲ希望致シテ置キマス、(拍手)起ル

○林毅陸君 一寸……

〔無用々々〕登壇々々ト呼ビ發言スル者多ク議場騒然

○議長(奧繁三郎君) 一言致シマス、三木武吉君注意致シマス、疑ニ發言ヲ禁止シマシタ後モ度々發言ニナリマスガ、(退場ヲ命ズベシ)ト呼フ者アリ、靜ニ——議長ノ宣言ヲ御聽ナサイ、御知リナサラネバ注意ヲモウ一度致シマス、去リナガラ貴方今日討論ノ通告モサレテ居リマスカラ、無論其願番ガ來レバ討論ハ許シマス——發言ヲ禁止スルモ度々發言

ニナリマスカラ……(分ヲス)ト呼フ者アリ)去リナガラ今日ハ討論ノ通告モアリマスカラ、成ルベク寛容致シテ居リマス

〔三木退場スベシト呼ヒ拍手スル者アリ〕

〔國務大臣原敬君登壇、拍手起ル〕
○國務大臣(原敬君) 唯今議場ノ議題トナテ居ル所ノ不信任案、此不信任案ノ御趣意ハ(分ヲナシ)「静ニ聽ケ」ト呼フ者アリ)武富君ガ代表セラレテ演説セラレマシタガ、成ベク(「静ニシロ」ト呼フ者アリ)明瞭ニ承リタイト努メタノデアリマス、併ナガラ……

〔間エマセヌ〕憲政會シカリト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 静ニ——静肅ニナサイ
○國務大臣(原敬君)(續) 武富君ノ御演説ハ努メテ聴取ラント欲シノデアリケレドモ、御病後ト云フコトデアリマス、ハ明瞭ニ承ルコトガ出来ナカッタノデアリマス、故ニ此決議案ノ精神ハ武富君ノ御演説デハ詳ニナラヌノデアリマス、何レ速記等ヲ拜見致シマシタナラバ、其御趣意ノ在所モ自ラ分リマセウガ、御演説中ハ御病後ト云フコトデアリマシテ、如何ニモ私ハ近イ所ニ居ッタケレドモ聴取レナイノデアリマス、故ニ是ニ對シテハ所々承リタ所ノ言葉ニ依テ御答ヲ致スト云フコトハ、甚ダ遺憾ナル次第デアリマス、而シテ寧ロ此決議案ノ趣意ヲ説明セラレタノハ武富君ニ非ズシテ關直彦君ノヤウニ承ル、關直彦君ノ御演説ハ數條ニ互テ居ルノデアリマス、併ナガラ之ニ對シテハ大岡育造君、三土忠造君、林毅陸君ノ辯論ニ依テ最早盡キテ居ルノデアリマス、之ニ對シテ多クヲ論ズルノ必要ハ無イノデアリマス、併ナガラ吾々ノ尊敬スル所ノ閣君、而モ其御援用相成タルコトハ、先年大隈内閣ノ當時御同様相共ニ彈劾ヲ致シタ時ノ言葉ヲ御採用ニナテ居ル、故ニ此決議案ノ大體ノ趣意ハ閣君ニ依テ説明セラレタモノト解釋致シマス、閣君ノ御演説ニ就テ一ニ申シテ置キタイノデアリマス、數多ノ箇條ニ互テ居ルコトハ大隈内閣ニ三土、林、三君ニ依テ最早盡キテ居ル、併ナガラ閣君ノ御演説ハ、大體ニ於テ事實ノ上ニ立脚セラレテ居ラヌノデアリマス、御演説ハ無論御議論、併シ事實ハ全ク没却セラレテ居ルヤウニ見エル(拍手)例ヘバ——(例ヲ申セバ、大隈内閣ノ時ニ聖旨ニ藉口致シテ云々ト御同様ニ申シタノデ是モ事實ハ今日トハ大層違テ居ル、當時内閣中ニハ刑事被告人モ生ジタ、之ガ爲メニ二三ノ閣員ガ辭職致シテ居ル、二三ノ閣僚ガ辭職致シタノデアリマスガ、殘タ所ノ閣僚ハ聖旨默止シ難シト言テ留任致シタカラ、御同様ニ聖旨ニ藉口ニスルノハ甚ダ責任ヲ負ハザルモノト存ジタノデアリマス、今日ハ全ク是ト違フ、今日ハ斯様ナル場合デハナイ、尼

港事件ノ如キハ屢、繰返シテ申シタ如ク、吾々ハ何等ノ失策、不注意、怠慢等ガアツテ生ジタ事件デハナイ(拍手起ル「ノウ」ト呼フ者アリ)事實ガ違テ居ルノデス(此方ヘ向キ給ヘ)ト呼フ者アリ)又其外ニ幾ツモアル、對支問題モ論ゼラレタ(「聽エナイ」ト呼フ者アリ)對支問題ノ如キハ……(此時發言スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 高田君靜ニ……

○國務大臣(原敬君)(續) 日支ノ間ニ……(「聽エナイ」議場ノ整理ハ出来マセヌカト呼フ者アリ)成程兩國ノ間ニハ種々ナル案件ガアリマシテ、解決シタルモノモアリ解決セザルモノモアリマスガ、實際ノ事實ハ此國際上ノ關係ヲ十分ニ諒解セラレテ(「サバリ聽エナイ」議長議場ノ整理ヲシロ)ト呼フ者アリ)議長……シテ居ルハ日支ノ關係ガ以前ヨリモ甚ダ……(「聽エナイ、聽エナイ」ト呼ヒ其他發言スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 高田君靜ニ……

○國務大臣(原敬君)(續) 事實ニ相違シテ居ル(「聽エナイ」聽エナイ)ト呼フ者アリ)對支問題モ亦其通りデアアル、對支問題モ數年前ニ……(「聽エナイ」聽エナイ)ト呼フ者アリ)發言スル者多シ)今日ハ日米ノ間ニ於テハ十分ニ進行セラレテ居リマス、是レ亦日米ノ問題ニ關係ヲ生ジタト云フコトハ事實ガ相違致シテ居ルノデ……(「聽エナイ」ト呼フ者アリ)發言スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 靜肅ニ……

○國務大臣(原敬君)(續) 又經濟界ノ問題、是モ虛心坦懷ニ御考ニナレバ、事實ハ明瞭ニナルデアアル、一兩年前ニ於テハ經濟界ガ安定ヲ致シテ、物價騰貴ノ場合ニ於テモ大ナル紛擾ヲ生ゼズ……(「聽エナイ」聽エナイ)ト呼フ者多シ)又今日ニ至テモ大ナル破綻ヲモ生ゼズシテ參ッノハ、是ハ事實デアリマス、斯様ナル事實ガアル以上ニハ此經濟界ノ狀態ヲ放漫政策ノ結果ナリト論ゼラレルノハ、事實ニ立脚セラレテ居ラヌヤウニ思ハ、ノデアリマス、又官紀問題、是モ同様デアアル、官紀問題ニ就テ訓令ヲ致シタトカ、致サヌトカ云フコトハ枝葉ノ問題デアアル、併ナガラ此事ニ就テハ當議場ニ於テ先日モ論ゼラレタト云フコトデアリマス、政府ニ於テハ官紀ノ振肅ニ努メテ居リマス、又南滿鐵道等ノ事モ言ハレタガ南滿鐵道ト云フモノハ、從來ヨリ獨立的ニ營業シテ居ル所ノ株式會社デアアル(議長聽エナイ)ト呼ヒ其他發言スル者多シ)政府ハ之ヲ監督致シテ居ルニ過ギナイ、故ニ其會社ノ内部ヲ明瞭ニ知ラウトシテモ、知リヤウガナイノデアアル、若シ知ラントスレバ……(「聽エナイ」聽エナイ)ト呼ヒ其他發言スル者多シ)

スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 靜肅ニ——静ニスレバ聽エマス

○國務大臣(原敬君)(續) 飽迄モ此問題ヲ調査シテ、解決スルト云フコトハ既ニ明言シテ居ルノデアリマス、斯様ナル次第デアアルガ故ニ、閣君ノ御議論ハ事實ニ立脚セザル所ノ議論デアアル、事實ニ立脚セザル所ノ議論ハ、議論センガ爲メノ議論デアアル、又反對センガ爲メニ反對スル議論ト云フモノハ斯ノ如キ議論デアアルハアルマイカト考ヘル、之ヲ要スルニ今日不信任案提出ノ理由ハ甚ダ不明ニシテ(高聲ニ願ヒマス)ト呼フ者アリ)是ハ價值ナキ決議案ト評スルノ外ハナイ(發言スル者多シ)其趣意甚ダ不明ニシテ、事實ニ立脚セザル決議案デアリマスル故ニ、政府ハ絕對ニ之ニ反對スルモノデアリマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

〔賛成々々ノ聲起ル〕

〔高田松平君「聽エマセヌ、議長——議長」ト呼フ〕

○議長(奥繁三郎君) 今發議ヲ許シマセヌ

〔高田松平君「議長原總理大臣ノ演説ハ少シモ聽エマセヌ」ト呼フ〕

○議長(奥繁三郎君) 岩崎勳君ヨリ討論終結ノ動議ヲ提出サレマシタ

〔賛成「反對」何ダカ判ラヌ」ト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) モウ一言更メテ宣言シマス、岩崎勳君ヨリ討論終結ノ動議ヲ提出サレマシタ(「反對」ト呼フ者アリ)成規ノ賛成アリト認メマスカラ、起立ニ依テ決シマス(拍手起ル「反對」ト呼フ者アリ)討論終結ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

〔賛成者起立〕

○議長(奥繁三郎君) 多數デアリマス、仍テ討論ハ終結サレマシタ、本案ハ記名投票ニ依テ決シマス、決議案ニ賛成ノ諸君ハ白票(「白票」ト呼フ者アリ)反對ノ諸君ハ青票(「青票」ト呼フ者アリ)閉鎖——氏名點呼ヲ命ジマス

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

○議長(奥繁三郎君) 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ナシト認メマス——閉鎖——投票ノ結果ヲ報告致シマス

〔寺田書記官長朗讀〕

投票總數四百

可トスル者白票

否トスル者青票

(「拍手起ル」)

○議長(奥繁三郎君) 決議案ハ否決サレマシタ(拍手起ル)

〔参照〕

決議案ヲ可トスル議員ノ氏名左ノ如シ

一柳仲次郎君	飯塚春太郎君	磯貝 浩君
石井 研二君	井上 剛一君	橋本 喜造君
濱口 雄幸君	早川 龍介君	早速 整爾君
本間 三郎君	中馬 興九君	岡本 幹輔君
大付 貫一君	大津淳一郎君	太田 信治郎君
小野 重行君	春日 俊文君	加藤 定吉君
香川 保忠君	川副 綱隆君	門屋 尚志君
神谷 彌平君	河野 廣中君	金澤安之助君
金田平兵衛君	横山勝太郎君	吉川吉郎兵衛君
武内 作平君	頼母木桂吉君	龍口 了信君
高木 正年君	高田 耘平君	田中 萬逸君
田中 武雄君	田中 善立君	添田飛雄太郎君
津原 武吉君	内藤 濱治君	永井柳太郎君
中野 寅吉君	紫安新九郎君	村山喜一郎君
鷺澤 宇八君	野村 嘉六君	野尻彌重郎君
野呂丈太郎君	野田文一郎君	山道 襄一君
山邊 常重君	正木 照藏君	松井 鉄夫君
藤井 啓一君	福本清之輔君	降旗元太郎君
古屋 慶隆君	古賀三千人君	小山 松壽君
小池 仁郎君	小泉又次郎君	木槍三四郎君
出口 直吉君	手島 鉄司君	淺川 浩君
淺賀長兵衛君	淺野 順平君	安達 謙藏君
秋 庸太郎君	荒川 五郎君	阿由葉勝作君
綾部惣兵衛君	佐々木千秀君	佐藤 啓君
佐竹 庄七君	齋藤宇一郎君	齋藤巳三郎君
定行 八郎君	作間 耕逸君	坂口仁一郎君
菊池 良一君	三浦得一郎君	三木 武吉君
箕浦 勝人君	重松 重治君	清水留三郎君
島田 三郎君	下田 勘次君	下岡 忠治君
樋口 秀雄君	平出喜三郎君	森 達三君
森山儀文治君	森田 茂君	望月小太郎君
關 和知君	鈴木周三郎君	鈴木久次郎君
鈴木富士彌君	鈴置倉次郎君	犬養 毅君
板野 友造君	石川長右衛門君	濱田 國松君
西村丹治郎君	星島 二郎君	土井 權大君
大口 喜六君	渡邊 昭君	高柳覺太郎君
高草美代藏君	中川幸太郎君	村田虎之助君
植原悦二郎君	倉石 知藏君	前川 虎造君

福地 錢吉君 小橋藻三衛君 古島 一雄君
近藤 達見君 鮎川 盛貞君 清瀨 一郎君
湯淺 凡平君 最上 直吉君 關 直彦君
鈴木梅四郎君 砂田 重政君 奥村千太郎君
納富 陳平君 山邑太三郎君 南 鼎三君
森下龜太郎君 林田龜太郎君 富永孝太郎君
大濱忠三郎君 田淵 豐吉君 田川大吉郎君
中野 正剛君 野溝傳一郎君 山本 厚三君
山科慎次郎君 秋田 清君 佐々木安五郎君

決議案ヲ否トスル議員ノ氏名左ノ如シ

石井 三郎君	石川 善盛君	石川 玄三君
石川 三郎君	石川 淳君	今井 今助君
今泉嘉一郎君	岩崎宗茂助君	岩崎 勳君
岩崎幸治郎君	岩本 平藏君	岩切 重雄君
市村 貞造君	一宮房治郎君	嵯 苗代君
飯島 信明君	伊藤 廣幾君	伊澤平左衛門君
井上敬之助君	井上角五郎君	井坂 豐光君
磯田余三郎君	池田 泰親君	池田猪三次君
原田佐之治君	原田藤次郎君	原 夫次郎君
原 敬君	八田 宗吉君	林 毅陸君
長谷川宗治君	長谷場 敦君	花城 永渡君
花岡 次郎君	濱口吉兵衛君	秋 亮君
波多野承五郎君	波多野喜右衛門君	泰 豐助君
鳩山 一郎君	西澤 定吉君	西川 嘉門君
西村 正則君	西村 伊亮君	堀切善兵衛君
友常毅三郎君	戸水 寛人君	戸狩權之助君
富安保太郎君	床次竹二郎君	陣 軍吉君
小田切磐太郎君	小山田信藏君	小川 平吉君
大石 大君	岡崎 邦輔君	岡 順次君
岡田伊太郎君	大島實太郎君	大森次郎君
大岡 有造君	長田 桃藏君	渡邊 修君
渡邊 祐策君	若林 德懋君	柿原政一郎君
河相 三郎君	河崎 清君	河上 哲太君
川原 茂輔君	川村 數郎君	川口誠三郎君
改野 耕三君	海原 清平君	海江田準一郎君
粕谷 義三君	加藤重三郎君	加藤久米四郎君
横田千之助君	横山寅一郎君	吉植庄一郎君
吉原祐太郎君	吉原 正隆君	吉本 陽君
吉村鉄之助君	米澤與三次君	高橋 辰二君
高橋長七郎君	高橋 光威君	高橋金治郎君

高橋善五郎君	高見 之通君	高柳淳之助君
高島七郎右衛門君	高木第四郎君	高野 毅君
高山 長幸君	竹内明太郎君	竹澤 太一君
竹上藤次郎君	武田德三郎君	田中 隆三君
田中 定吉君	田邊 熊一君	田村順之助君
龍野周一郎君	多木久米次郎君	玉置 良直君
大道寺慶男君	津野田是重君	塚原 嘉藤君
土屋 興君	坪田 十郎君	鶴見孝太郎君
根本 正君	中西六三郎君	中山 佐市君
中村 清造君	中島 鵬六君	中島 守利君
中橋德五郎君	中倉万次郎君	成田 榮信君
成田直一郎君	永屋 茂君	長峰 與一君
向井 倭雄君	武藤 金吉君	梅田 潔君
植竹龍三郎君	植場 平君	宇野 勇作君
鷺澤 總明君	上塚 司君	上埜安太郎君
內山安兵衛君	野村勘左衛門君	野村治三郎君
野副 重一君	野口忠太郎君	野田卯太郎君
野呂 駿三君	國重 政亮君	國澤新兵衛君
黑住 成章君	熊谷 直太君	栗林 五朔君
藏內次郎作君	久慈 貫一君	久下 豐忠君
久木田 叶君	山本悌二郎君	山本清三郎君
山田 永俊君	山口 義一君	山口 熊野君
山口 嘉藏君	安原仁兵衛君	谷津新八郎君
柳原九兵衛君	八木 逸郎君	松浦五兵衛君
松實喜代太君	松岡 俊三君	松田 源治君
松野 鶴平君	松山常次郎君	松本孫右衛門君
牧野 良三君	牧山 耕藏君	前田 米藏君
舞田壽三郎君	益谷 秀次君	麓 純義君
福井 三郎君	福井 基三君	深見寅之助君
古林 與六君	古林 新治君	小泉策太郎君
小橋 一太君	小鹽八郎右衛門君	小久保喜七君
小坂 順造君	江崎幸太郎君	遠藤 良吉君
穴水 要七君	阿部武智雄君	淺石 惠八君
穴本 喜七君	東 武君	赤田 瑳一君
天春 文衛君	青柳郁次郎君	佐野 正雄君
齋藤鷲太郎君	齋藤 壽雄君	三枝彦太郎君
阪上 貞信君	坂本素魯哉君	指田 義雄君
崎山 克治君	櫻内 幸雄君	澤 來太郎君
菊池長右衛門君	菊川 惣吉君	清潮規矩雄君
吉良 元夫君	宜保 成晴君	木村清三郎君

木村作次郎君	木下謙次郎君	木下十四三君
木下成太郎君	木下甚三郎君	北山 一郎君
三好 徳松君	三土 忠造君	三善 清之君
三浦權兵衛君	水野吉太郎君	宮崎三之助君
宮崎友太郎君	宮古啓三郎君	白井 博之君
下出 民義君	島本 信二君	島田 俊雄君
清水市太郎君	廣岡宇一郎君	廣瀬 爲久君
樋渡次右衛門君	樋口伊之助君	日野 辰次君
平田民之助君	匹田 銳吉君	毛里保太郎君
元田 肇君	森 恪君	望月 圭介君
清 峯太郎君	菅原 傳君	菅野傳右衛門君
鈴木 巖君	鈴木 錠藏君	鈴木 義隆君
鐸木三郎兵衛君	井内 歡二君	萩田 悅造君
若尾 璋八君	難波作之進君	上田彌兵衛君
越山太刀三郎君	佐々木平次郎君	木村權右衛門君
仙波 太郎君	井上 孝哉君	副島 義一君
宮田 光雄君		

○岩崎勳君 殘餘ノ日程ニ對シ延期ノ動議ヲ提出致シマス

〔賛成々々〕ノ聲起ル

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 仍テ殘餘ノ日程ハ延期サレマシタ本日ハ是ニテ散會

午後八時三十六分散會